

武蔵村山市
家庭ごみ有料化及び戸別収集に関する
アンケート調査 報告書

令和2年1月

目 次

第1章 調査の目的と内容	1
1 調査の目的	2
2 調査の対象及び回収状況	2
3 報告書の見方	2
4 調査内容	3
第2章 アンケート調査結果	15
問1 あなたご自身のことについて	16
問1-1 性別	16
問1-2 年齢	16
問1-3 家族の人数	17
問1-4 住まいの種類	18
問1-5 武蔵村山市への居住年数	18
問1-6 居住地区	19
問2 ごみの減量やリサイクルについての日頃の取り組み	20
問3 普段使用しているごみ袋の大きさと1回の収集に出す袋の数	21
問3-1 燃やせるごみ	21
問3-2 燃やせないごみ	24
問3-3 容器包装プラスチック・ペットボトル	27
問4 ごみを出している場所	30
問5 普段利用している集積場所に関する問題	32
問6 家庭ごみの有料化に関する考え	34
問6-1 有料化を導入すべき（導入しても構わない）と考える理由	36
問6-2 有料化を導入すべきではないと考える理由	38
問7 有料化を導入した場合のごみの減量やリサイクルに関する意識	40
問7-1 ごみの減量やリサイクルへの具体的な取り組み	42
問8 家庭ごみの有料化制度導入に際しての配慮すべき事項	44
問9 有料化制度を導入した場合の各世帯での妥当負担額	46
問10 戸別収集に関する考え	48
問11 戸別収集の実施による利点と欠点	50
問12 ごみの減量やリサイクルを進めるための有効な取り組み	52
問13 ごみに関する情報の入手先	54
問14 自由意見	56

第1章

調査の目的と内容

1 調査の目的

本調査は、ごみの減量やリサイクルに関する市民の方の意識の現状についてお伺いし、家庭ごみ有料化及び戸別収集導入を検討するにあたっての基礎資料とするために実施したものです。

2 調査の対象及び回収状況

項目		内容
調査対象者		対象者数 : 2,800 世帯 (市の全世帯数 : 31,907 世帯) 抽出方法 : 住民基本台帳から無作為抽出 (令和元年 10 月 1 日現在)
調査内容		4 調査内容のとおり
配布・回収 方法と時期	方法	郵送による配布・回収
	時期	配布 : 令和元年 11 月 5 日 回収締め切り : 令和元年 11 月 20 日
回収状況		回収数 : 1,122 件 回収率 : 40.1% (宛先不明分 16 件を考慮した有効回収率は 40.3%)

3 報告書の見方

本報告書は、以下の基準に基づいて記載しています。

- 設問ごとにその設問内容を示すタイトルをつけています。
- 設問ごとに単純集計結果を示すグラフとクロス集計結果の表を掲載しています。
- グラフに示されている「n」は回答者数を意味しています。
- クロス集計表の表側の合計と表頭に示す合計値が合致しない場合があるのは、表側の「無回答」のものは含んでいないためです。(※無回答とは、その設問に回答をしていないもの)
- 集計は、小数点第 2 位を四捨五入しているため、合計が 100.0%にならない場合があります。

4 調査内容

武蔵村山市 家庭ごみ有料化及び戸別収集に関する アンケート調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対しご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
この度、市民の皆様のごみの減量やリサイクルに関する意識、家庭ごみに関する現状を伺い、家庭ごみ有料化及び戸別収集導入を検討するにあたっての基礎資料とさせていただきますためのアンケート調査を実施いたします。

本調査は、市内の2,800世帯を無作為に抽出させていただきました。調査の結果は、統計的に処理しますので、この調査の目的以外に使用するなど、ご迷惑をおかけすることは一切ありません。

お忙しいところ恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年 11 月 武蔵村山市

ご記入にあたってのお願い

- 1 世帯の中で「日頃ごみを取り扱う方」が代表してお答えください。
- 2 お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（3つまでに○印）などそれぞれ指定していますので、お間違えのないようお願いいたします。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①）
- 3 設問によっては、該当する番号に○をつけた方だけお答えいただく設問がありますので、その説明に従いご回答ください。
- 4 この調査についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

【お問い合わせ先】

武蔵村山市 協働推進部 ごみ対策課 減量推進係

電 話：042-565-1111（内線292～294）

F A X：042-563-0803

E-mail：gomi-g@city.musashimurayama.lg.jp

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて

11月20日（水）までに

投函してください。（切手を貼る必要はありません。）

武蔵村山市のごみ処理を取り巻く状況について

平成 27 年 9 月の国連サミットにおいて全会一致で採択された「SDGs (エスディー・ジーズ)」(持続可能な開発目標) では、17 の国際目標を設定し、その中の一つに「2030 年までに廃棄物の発生を大幅に削減する」ことを掲げています。ごみの減量・発生抑制は、今や世界的な動きであり、市民、事業者及び行政が一体となって取り組む必要がある大きな課題となっています。

本市においては、市民の皆様のご協力により、各家庭から排出されるごみの量は、年々減少傾向にあります。しかしながら、**平成 30 年度の市民 1 人 1 日当たりの収集ごみ量は、多摩地域 26 市の中で 3 番目に多く、最も少ない府中市と比べ 133.2g、平均と比べても 74.0g 多い状況**です。また、**リサイクル率は、各市とも紙資源等の減に伴い、近年、減少傾向にありますが、本市は多摩地域 26 市の中で 4 番目に低く、最も高い小金井市と比べ 22.4 ポイント、平均と比べても 4.1 ポイント低い状況**です。これらの数値から見た多摩地域における本市の状況は、決して楽観視できるものではありません。

武蔵村山市の収集ごみ量及びリサイクル率(平成 30 年度)

	収集ごみ量 (g/人日)	リサイクル率 (%)
武蔵村山市	653.7 (26 市中 3 番目 [多い順])	33.8 (26 市中 4 番目 [低い順])
最大値	760.5 (あきる野市)	56.2 (小金井市)
平均値	579.7 (26 市平均)	37.9 (26 市平均)
最小値	520.5 (府中市)	31.3 (稲城市)

出展：(公財) 東京市町村自治調査会「多摩地域ごみ実態調査 (平成 30 年度統計)」より作成

さらに、小平市、東大和市及び本市が共同で中間処理 (焼却・破砕) を行っている小平・村山・大和衛生組合では、現在、老朽化による施設の更新事業を進めています。新たに建設するごみ焼却施設は、施設の周辺地域や環境に配慮するため、これまでの処理能力 (360t/日) よりもコンパクトな規模 (236t/日) を予定しています。また、施設更新の工事中には、一時的に施設の処理能力が不足することから、令和 2 年から近隣の処理施設に広域支援を依頼する予定であり、支援先の住民の理解を得るためには、更なるごみの減量を推進していく必要があります。

そこで、平成 30 年 1 月に策定しました「一般廃棄物処理基本計画」では、可能な限り不用物になる前の段階での対策を重視し、リフューズ (断る)・リデュース (発生抑制)・リユース (再使用) の 3 つの R を優先的に推進するものとし、これまでの施策に加え、**家庭ごみの有料化及び戸別収集について、令和 4 年度を目途に導入を目指す**としております。

このため、本アンケート調査を含め、市民の皆様のご意見を広く伺い、更なるごみの減量化に努めてまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

ごみに関する現状についてお聞きします。

問2 ごみの減量やリサイクルについて、日頃から心がけて取り組んでいることはありますか。（あてはまるものすべてに○印）

1. 生ごみの水を切っている
2. 食材は買いだめせず、使い切れる量を購入する
3. 食材を使い切る工夫をしている
4. 料理は残さずに食べる
5. 生ごみを庭に埋めるなど、ごみとして出さない工夫をしている
6. 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う
7. 使い捨て商品は買わない
8. ばら売りや量り売りの商品を買う
9. 無料でも、必要のないもの（景品など）はもらわない
10. 容器や包装が少ない商品を選ぶ
11. マイバッグを持参している
12. レジ袋はもらわないようにしている
13. 水筒などマイボトルを持ち歩いている
14. 壊れたものは修理するなど、できるだけ長く使う
15. 古紙の入ったトイレットペーパーなど、再生品を優先して購入する
16. 不用品を譲ったりもらったりしている
17. ごみと資源の分別を徹底している
18. ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てている
19. 店頭や公共施設などでの資源回収を利用している
20. ごみを圧縮するなど、減容化を図っている
21. その他（ ）
22. 特に取り組んでいることはない

問3 普段、使用しているごみ袋の大きさ及び1回の収集に出す袋の数はどれですか。
(それぞれ1つに○印)

ごみの種類	袋の大きさ	1回の収集に出す袋の数
燃やせるごみ	1. 10 リットル以下 2. 20 リットル程度 3. 30 リットル程度 4. 40～45 リットル程度 5. それ以上()リットル程度	1. 1袋 2. 2袋 3. 3～4袋 4. 5袋以上
燃やせないごみ	1. 10 リットル以下 2. 20 リットル程度 3. 30 リットル程度 4. 40～45 リットル程度 5. それ以上()リットル程度	1. 1袋 2. 2袋 3. 3～4袋 4. 5袋以上
容器包装プラスチック・ペットボトル	1. 10 リットル以下 2. 20 リットル程度 3. 30 リットル程度 4. 40～45 リットル程度 5. それ以上()リットル程度	1. 1袋 2. 2袋 3. 3～4袋 4. 5袋以上

【参考】ごみ袋の目安

- (大) 容量 40 リットル、サイズ：高さ 65cm 幅 45cm (マチ 10cm) 程度
- (中) 容量 20 リットル、サイズ：高さ 50cm 幅 33cm (マチ 8.5cm) 程度
- (小) 容量 10 リットル、サイズ：高さ 40cm 幅 26cm (マチ 7cm) 程度



問4 普段、ごみを出している場所はどちらですか。(1つに○印)

1. 道路沿いや空き地などの集積場所に出している
2. 戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している
3. 集合住宅に住んでおり、集合住宅内の集積場所に出している
4. その他 ()

問5 普段利用している集積所について問題がありますか。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 排出時間(当日の朝8時まで)を守らない人がいる
2. 分別ルールを守らない人がいる
3. 水切りをしていないごみがある
4. カラスや猫による被害がある
5. ごみ・資源が交通の妨げになっている
6. 利用者ではない人がごみを捨てている
7. 集積所から資源を持ち去る人がいる
8. 集積所の管理を巡るトラブルがある
9. その他 ()
10. 特に問題がない



家庭ごみの有料化についてお聞きします。

問6 家庭ごみの有料化について、どのように思われますか。(1つに○印)

1. 導入すべきである ⇒ **問6-1**へ 3. 導入すべきではない ⇒ **問6-2**へ
2. 導入しても構わない ⇒ **問6-1**へ 4. どちらでもよい ⇒ **問7**へ

★問6で「1. 導入すべきである」、「2. 導入しても構わない」と答えた方にお聞きします。

問6-1 主な理由として、あてはまるものはどれですか。

(あてはまるものすべてに○印)

1. 環境への負担が軽減されると思うから
2. 資源の分別やリサイクルが進むと思うから
3. ごみの排出量の多い住民と少ない住民の公平性が確保されるから
4. ごみの減量化により、ごみ処理費用が削減できると思うから
5. 市民のごみ処理に対する意識が高まり、ごみに関するトラブルが減ると思うから
6. その他 ()

★問6で「3. 導入すべきではない」と答えた方にお聞きします。

問6-2 主な理由として、あてはまるものはどれですか。

(あてはまるものすべてに○印)

1. ごみの減量効果は一時的なものだと思うから
2. 道路や店舗などへの不法投棄が増えると思うから
3. 減量化できないごみ(紙おむつなど)を排出する家庭には、負担が大きいから
4. 現在のごみ処理事業の効率化を先に行うべきだから
5. 費用負担が発生するから
6. その他 ()

★すべての方にお聞きます。

問7 家庭ごみの有料化制度を導入した場合、あなた自身のごみの減量やリサイクルに対する取り組み方は変わるとおもいますか。(1つに○印)

1. より一層、積極的に取り組むようになると思う ⇒ **問7-1**へ
2. 取り組み方は特に変わらないと思う ⇒ **問8**へ
3. どちらともいえない ⇒ **問8**へ

★問7で「1. より一層積極的に取り組むようになると思う」と答えた方にお聞きます。

問7-1 どのような取り組みを行いますか。(あてはまるものすべてに○印)
また、その中でも特に力を入れて取り組みたい内容について、第3位まで選んでください。

1. 生ごみの水を切る
2. 食材は買いだめせず、使い切れる量を購入する
3. 食材を使い切る工夫をする
4. 料理は残さずに食べる
5. 生ごみを庭に埋めるなど、ごみとして出さない工夫をする
6. 洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う
7. 使い捨て商品は買わない
8. ばら売りや量り売りの商品を買う
9. 無料でも、必要のないもの(景品など)はもらわない
10. 容器や包装が少ない商品を選ぶ
11. マイバッグを持参する
12. レジ袋はもらわないようにする
13. 水筒などマイボトルを持ち歩く
14. 壊れたものは修理するなど、できるだけ長く使う
15. 古紙の入ったトイレットペーパーなど、再生品を優先して購入する
16. 不用品を譲ったりもらったりする
17. ごみと資源の分別を徹底する
18. ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てる
19. 店頭や公共施設などでの資源回収を利用する
20. ごみを圧縮するなど、減容化を図る
21. その他 ()

第1位		第2位		第3位	
-----	--	-----	--	-----	--

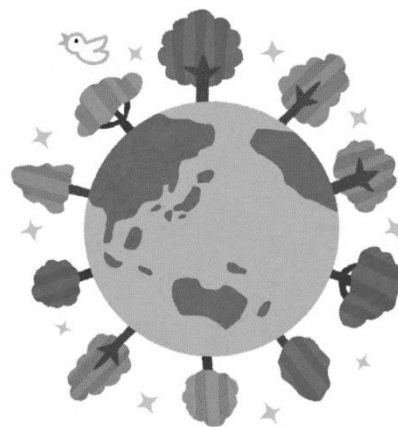
★すべての方にお聞きます。

問8 家庭ごみの有料化制度の導入にあたり、どのような点に特に配慮すべきだと思いますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

1. 有料化による効果を明らかにする
2. 有料化による収入の使い道を明らかにする
3. 不法投棄が増えないように対策を行う
4. 実施に際しては、市民の意見を十分に聴取する
5. 分別収集品目を増やし、リサイクルを促進する
6. 資源の回収について、販売者などへの働きかけを強化する
7. ごみの減量について、生産者などへの働きかけを強化する
8. ごみの減量を努力する人にとって公平な仕組みとする
9. 子育てや介護をしている家庭に配慮する
10. 低所得者に配慮する
11. 資源として活用できるごみは他のごみと価格差を付けて回収する
12. 自治会やボランティアなどの地域清掃で集めたごみは無料で回収する
13. その他 ()

問9 家庭ごみの有料化制度を導入した場合、ごみを少なくしようとする意識が働き、かつ経済的に負担してもよいと思われる金額は、あなたの世帯で1か月当たりどのくらいが妥当だと思いますか。(すでに有料化制度を導入している自治体では、おおむね1か月の世帯での負担額を500円程度で設定されています。)(1つに○印)

- | | | | |
|------------|------------|------------|--------------|
| 1. 300 円以下 | 3. 500 円程度 | 5. 700 円程度 | 7. 900 円程度 |
| 2. 400 円程度 | 4. 600 円程度 | 6. 800 円程度 | 8. 1,000 円以上 |



戸別収集についてお聞きします。

市民の皆様からごみに関するお問い合わせで最も多いものが、集積所に関する相談です。その中でも、「分別がされていないごみが捨てられている」、「防護ネットを掛けずにごみが捨てられ、カラスや猫にごみが散らかされている」、「本来、集積所の利用者ではない人がごみを捨てている」など、ごみ出しのルールが守られていないことへの対策についての相談が近年増加している状況です。

そこで、市では、ごみを出すことへの責任の明確化とごみ出しマナーの向上を図るため、家庭ごみ有料化の導入に併せて、各住宅敷地内の道路際等にごみを出していただき収集する戸別収集方式への移行を検討しています。

問10 戸別収集の実施について、どのように思われますか。(1つに○印)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 実施すべきである | 3. 実施すべきではない |
| 2. 実施しても構わない | 4. どちらでもよい |

問11 戸別収集の実施による利点及び欠点について、どのように思われますか。

(あてはまるものすべてに○印)

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 住宅敷地内に出せるので、ごみ出しが楽になる |
| 2. ごみの減量や分別を心がけるようになる |
| 3. 収集日以外の日にごみを出すことがなくなる |
| 4. 集積場所の管理の負担がなくなる。 |
| 5. 集積場所周辺のトラブルが減少する |
| 6. カラスや猫などによる集積場所周辺の散らかし被害が減少する |
| 7. ごみの不法投棄がされにくくなる |
| 8. ごみが歩道や車道などにあることで、交通の妨げになることがなくなる |
| 9. ごみを出した人が特定できるので、プライバシーが心配である |
| 10. 住宅敷地内にごみを置くことに抵抗がある |
| 11. 収集の手間が増えることにより、収集経費が増加することが心配である |
| 12. 収集方法の変更により、混乱が生じることが心配である |
| 13. その他 () |

今後のごみ減量・リサイクル施策についてお聞きします

問12 今後、ごみの減量やリサイクルを進めるために有効な取り組みは何だと思えますか。(あてはまるもの3つまでに○印)

1. 市民に対する情報提供
2. 啓発による市民意識の向上
3. 現在のごみと資源物の分別の徹底
4. ごみと資源物の細分化(資源として回収できる品目を増やす)
5. ごみの収集回数を減らす
6. マイバッグ運動の推進
7. スーパーなどの店頭での資源物の回収の拡大
8. 販売者に対する働きかけの強化
9. 集団資源回収(自治会等)の強化
10. 食品ロスの削減
11. 不用品の交換や回収・再生販売の促進
12. その他()

問13 あなたは、武蔵村山市のごみに関する情報をどこから得ていますか。(あてはまるものすべてに○印)

- | | |
|--|-------------|
| 1. 市報「むさしむらやま」 | 6. ごみ分別辞典 |
| 2. 市のホームページ | 7. 自治会の回覧 |
| 3. ごみ収集カレンダー | 8. 家族・友人・知人 |
| 4. ごみ分別アプリ | 9. その他() |
| 5. ごみ情報誌「Let's Recycle!むさしむらやま」
(年1回発行) | 10. 特にない |

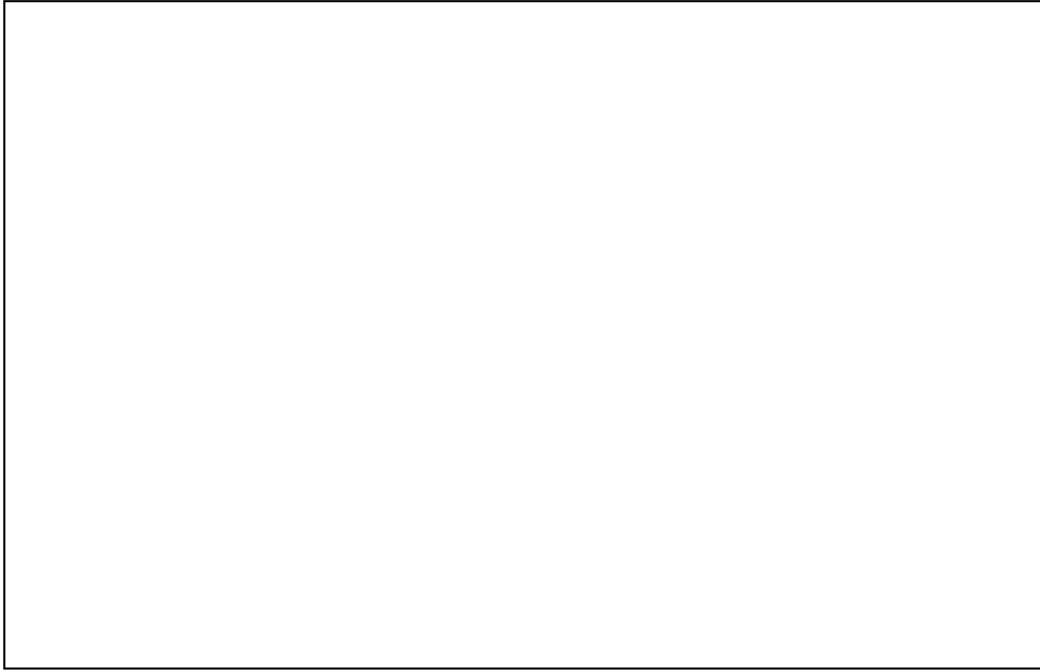
●ごみ分別アプリのホーム画面



●ごみ情報誌



問14 武蔵村山市のごみ処理に関するご意見・ご要望がありましたら、自由にご記入
ください。



**アンケートは以上です。
ご協力ありがとうございました。**

第2章

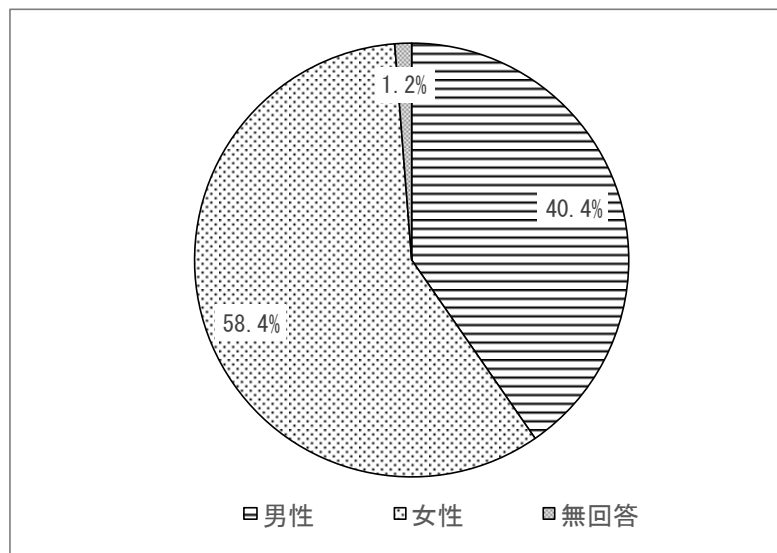
アンケート調査結果

問1 あなたご自身のことについて

問1-1 性別

- 性別については、「男性」40.4%、「女性」58.4%と、「女性」の割合が高くなっています。

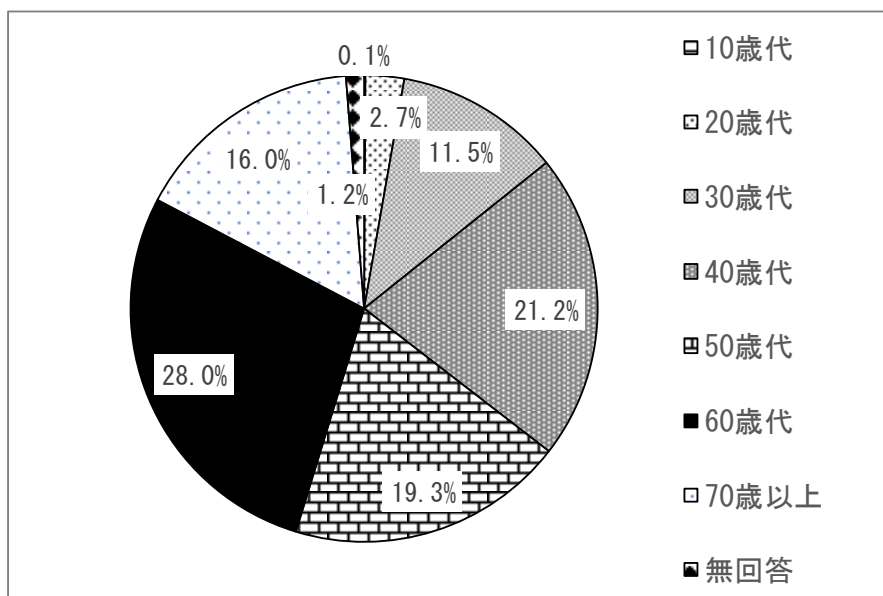
図1-1 性別 (n : 1,122)



問1-2 年齢

- 年齢については「60歳代」の割合が28.0%と最も高く、次いで「40歳代」(21.2%)、「50歳代」(19.3%)となっています。

図1-2 年齢 (n : 1,122)



問1-3 家族の人数

- 家族の人数については、「2人」の割合が33.3%と最も高く、次いで「3人」が23.6%となっています。
- 国勢調査（H27）との比較でみると、本調査の方が「1人」の割合が低くなっています。

(n : 1,122)

図1-3 家族の人数

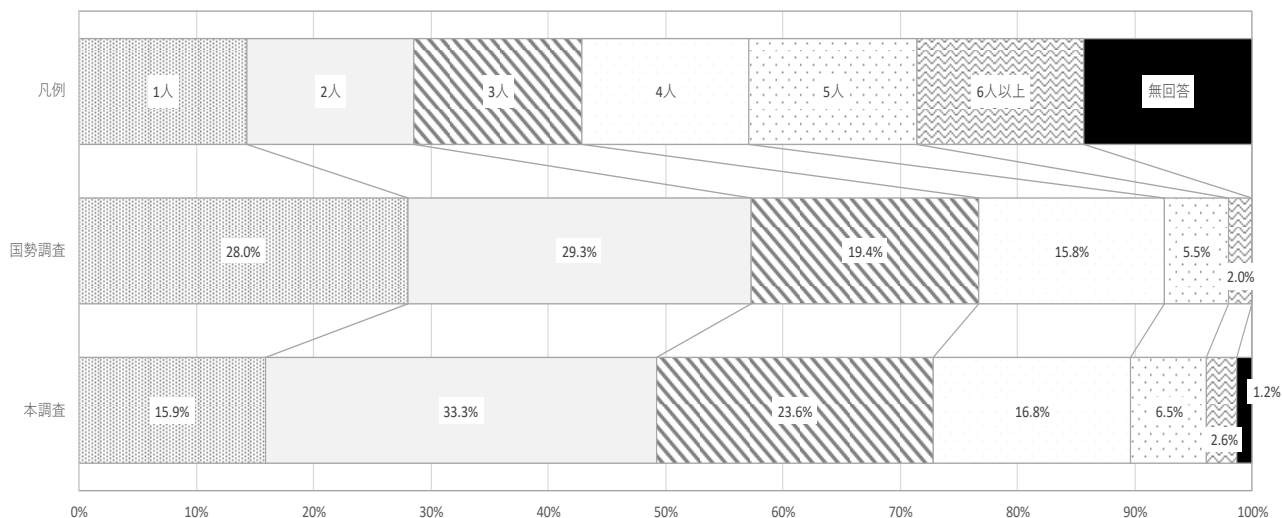


表1-3 家族の人数 (クロス集計)

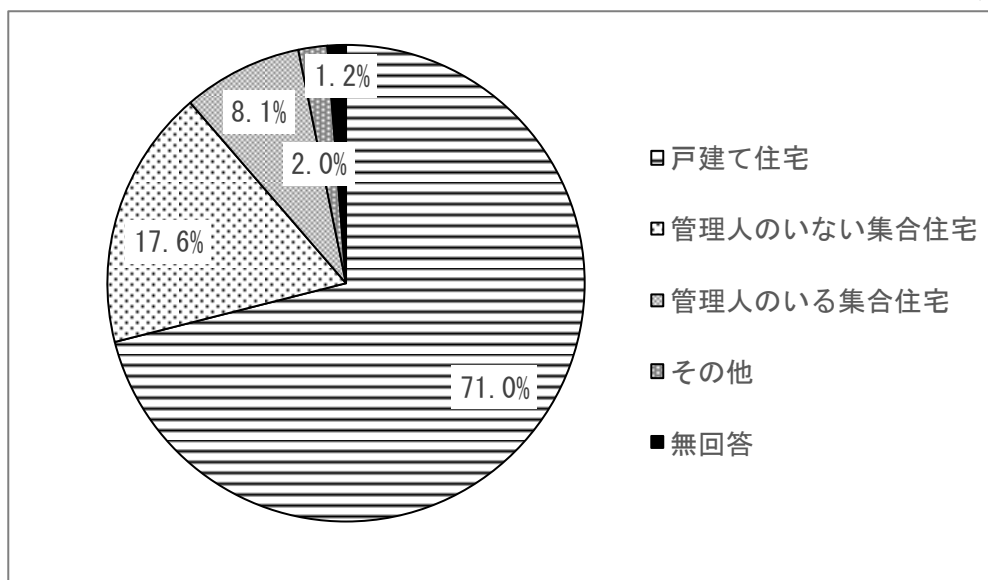
		合計	家族の人数						無回答
			1人	2人	3人	4人	5人	6人以上	
全体		1122	178	374	265	189	73	29	14
		100.0	15.9	33.3	23.6	16.8	6.5	2.6	1.2
年齢	10歳代	1	0	0	1	0	0	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	20歳代	30	3	11	9	4	3	0	0
		100.0	10.0	36.7	30.0	13.3	10.0	0.0	0.0
	30歳代	129	10	20	35	40	19	5	0
		100.0	7.8	15.5	27.1	31.0	14.7	3.9	0.0
	40歳代	238	28	34	67	74	23	12	0
		100.0	11.8	14.3	28.2	31.1	9.7	5.0	0.0
50歳代	216	31	64	59	43	15	3	1	
	100.0	14.4	29.6	27.3	19.9	6.9	1.4	0.5	
60歳代	314	61	153	59	24	10	6	1	
	100.0	19.4	48.7	18.8	7.6	3.2	1.9	0.3	
70歳以上	180	45	90	35	4	3	3	0	
	100.0	25.0	50.0	19.4	2.2	1.7	1.7	0.0	

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問1-4 住まいの種類

○ 住まいの種類については、「戸建て住宅」の割合が71.0%と最も高く、次いで「管理人のいない集合住宅」が17.6%となっています。

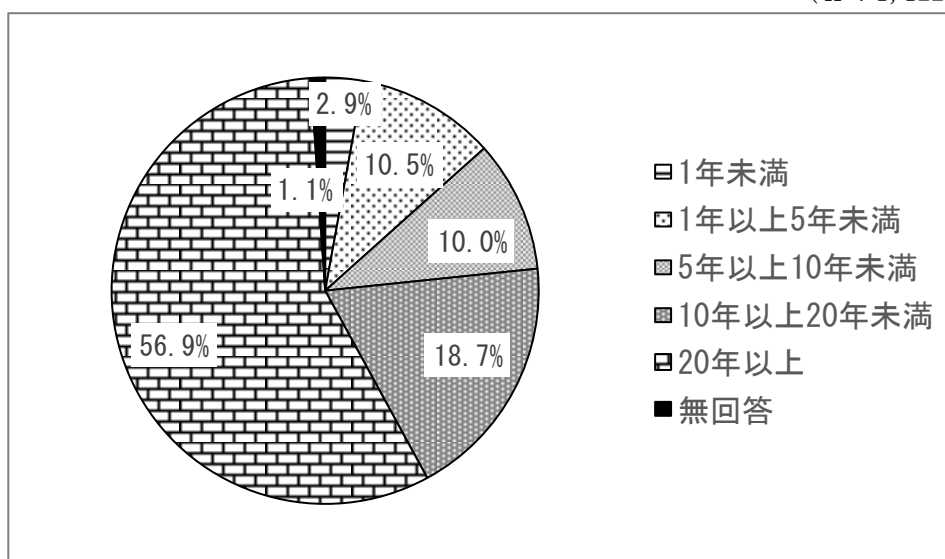
図1-4 住まいの種類 (n : 1,122)



問1-5 武蔵村山市への居住年数

○ 武蔵村山市への居住年数については、「20年以上」の割合が56.9%で最も高く、次いで「10年以上20年未満」が18.7%となっています。

図1-5 武蔵村山市への居住年数 (n : 1,122)



問1-6 居住地区

- 「南東地区」の割合が34.7%と最も高く、次いで「南西地区」が21.3%となっています。
- 性別にみると、「緑が丘地区」で女性の割合が他地区よりやや高くなっています。
- 年齢別にみると、「緑が丘地区」で高齢者層、特に「70歳以上」の割合が高くなっています。

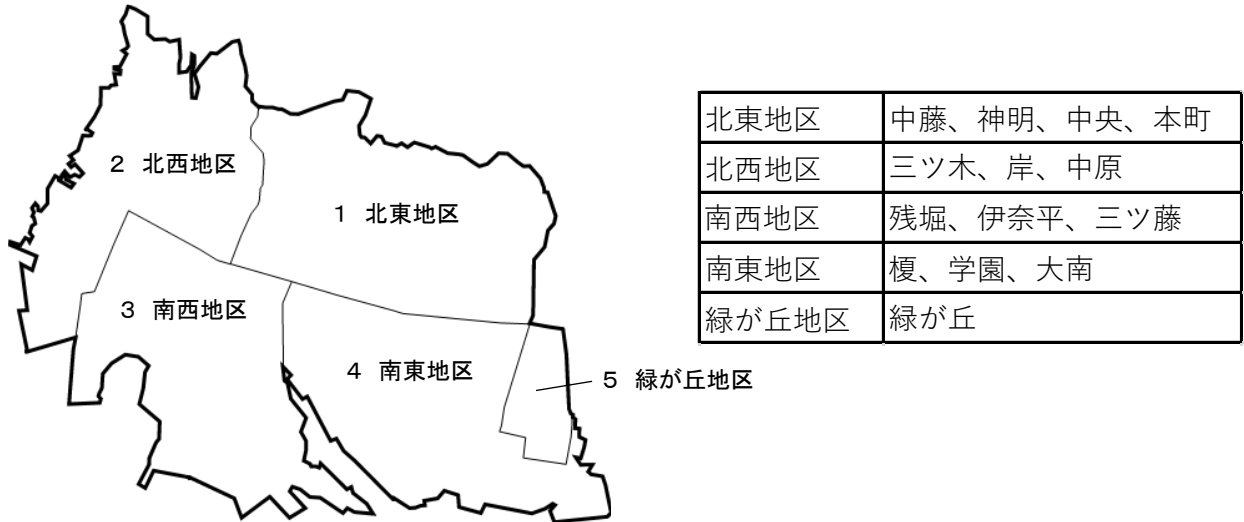


図1-6 居住地区 (n : 1,122)

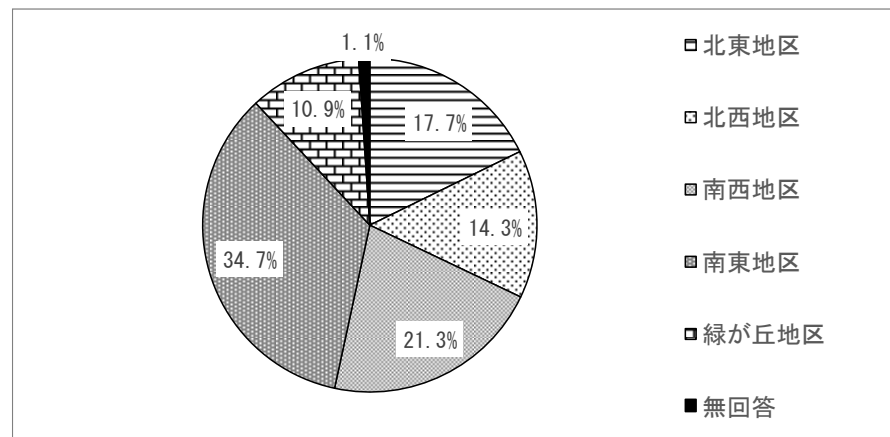


表1-6 居住地区 (クロス集計)

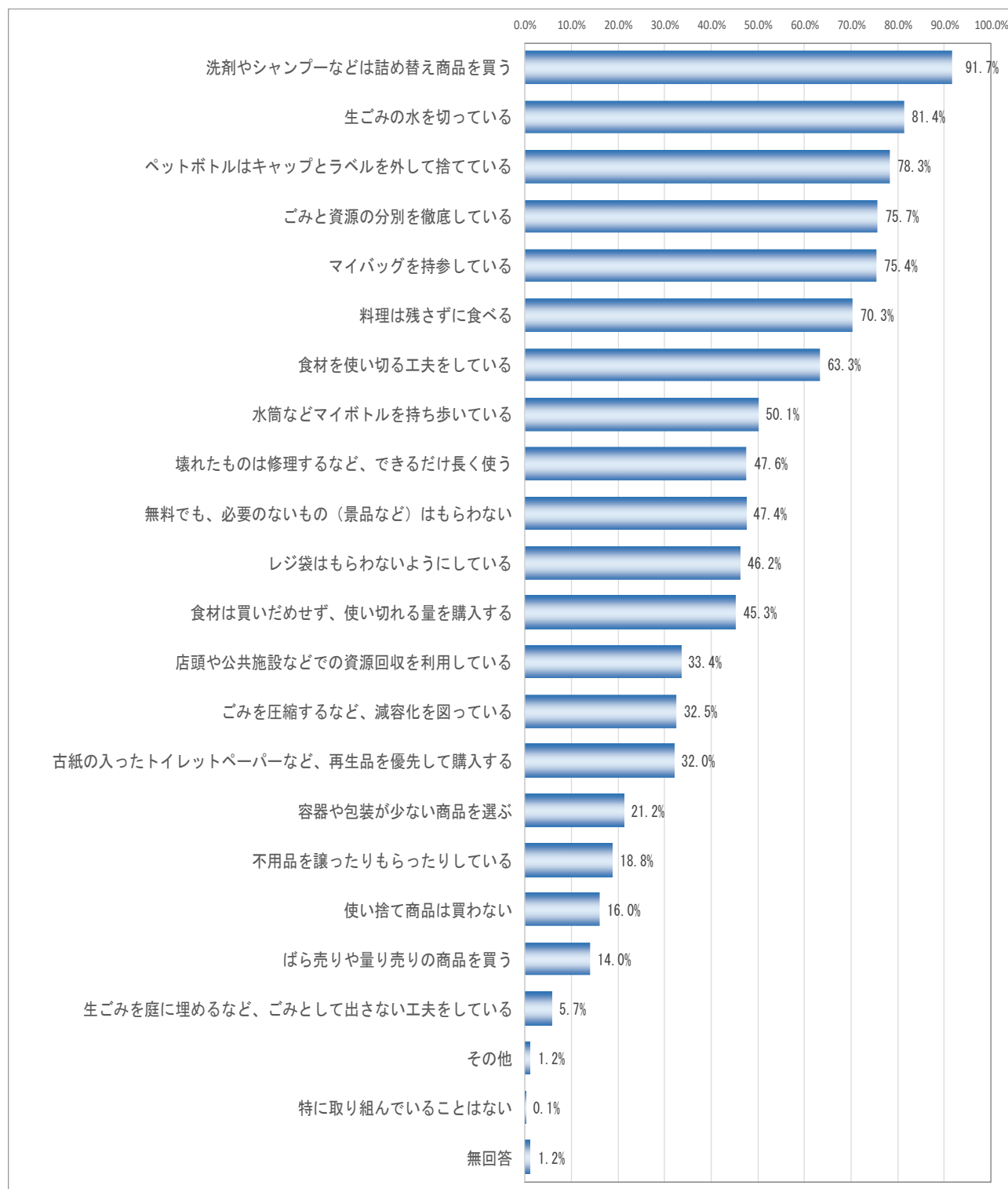
	合計	性別			年齢						
		男性	女性	無回答	10歳代・20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
全体	1122	453	655	14	31	129	238	216	314	180	14
	100.0	40.4	58.4	1.2	2.8	11.5	21.2	19.3	28.0	16.0	1.2
居住地区	199	81	118	0	4	16	45	42	66	26	0
	100.0	40.7	59.3	0.0	2.0	8.0	22.6	21.1	33.2	13.1	0.0
北東地区	161	72	88	1	7	26	30	20	52	25	1
	100.0	44.7	54.7	0.6	4.3	16.1	18.6	12.4	32.3	15.5	0.6
北西地区	239	103	136	0	7	31	52	47	64	37	1
	100.0	43.1	56.9	0.0	2.9	13.0	21.8	19.7	26.8	15.5	0.4
南西地区	389	157	232	0	11	51	96	88	93	50	0
	100.0	40.4	59.6	0.0	2.8	13.1	24.7	22.6	23.9	12.9	0.0
南東地区	122	40	81	1	2	5	15	19	39	42	0
	100.0	32.8	66.4	0.8	1.6	4.1	12.3	15.6	32.0	34.4	0.0
緑が丘地区											

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問2 ごみの減量やリサイクルについての日頃の取り組み(複数回答)

- ごみの減量やリサイクルについての日頃の取り組みについては、「洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う」が 91.7%と最も高く、次いで「生ごみの水を切っている」(81.4%)、「ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てている」(78.3%) となっています。

図2 ごみの減量やリサイクルについての日頃の取り組み (n : 1,122)



問3 普段使用しているごみ袋の大きさと1回の収集に出す袋の数

問3-1 燃やせるごみ

- 燃やせるごみの袋の大きさは「40～45 リットル程度」の割合が最も高く 32.6%、次いで「10 リットル以下」が 29.1%となっています。
- 1回の収集に出す袋の数は「1袋」の割合が 74.3%と最も高くなっています。
- 袋の大きさと1回に出す袋の数の関係については、「10 リットル以下」の場合は「1袋」の割合が 67.2%、「2袋」が 26.1%となっていますが、袋の容量が大きくなるほど「1袋」の割合が高くなり、逆に「2袋」の割合が低くなる傾向がみられます。
- 家族の人数別にみると、2人以下では「10 リットル以下」の割合が最も高く、3人以上では「40～45 リットル程度」が最も高くなっています。また、1回に出す袋の数では、全ての人数で「1袋」の割合が最も高くなっていますが、家族の人数が増えるほど、複数の袋で出す割合が高くなっています。
- 住居の種類別にみると、戸建て住宅では「40～45 リットル程度」、管理人のいない集合住宅では「10 リットル以下」の割合が高くなっていますが、1回に出す袋の数では大きな違いはみられません。

図3-1-1 燃やせるごみ（袋の大きさ）

(n : 1,122)

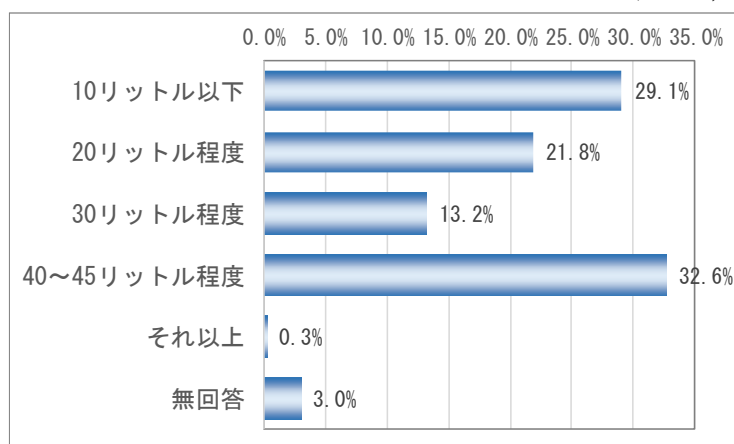


図3-1-2 燃やせるごみ（1回の収集に出す袋の数）

(n : 1,122)

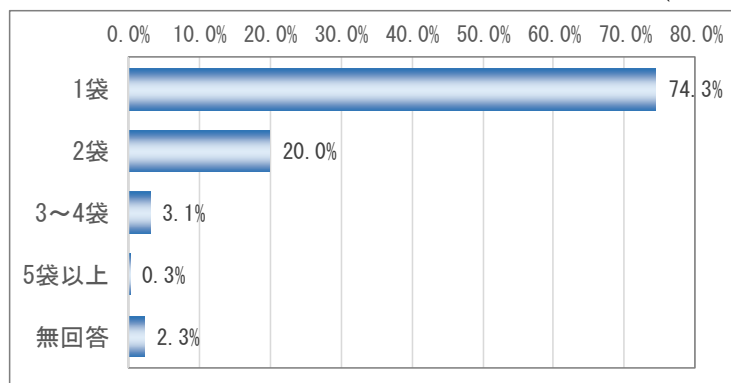


表3-1-1 燃やせるごみ 1回に出す袋の数と袋の大きさ (クロス集計)

		合計	1回に出す袋の数				無回答
			1袋	2袋	3~4袋	5袋以上	
全体		1122 100.0	834 74.3	224 20.0	35 3.1	3 0.3	26 2.3
袋の大きさ	10リットル以下	326 100.0	219 67.2	85 26.1	15 4.6	1 0.3	6 1.8
	20リットル程度	245 100.0	175 71.4	63 25.7	5 2.0	1 0.4	1 0.4
	30リットル程度	148 100.0	121 81.8	23 15.5	2 1.4	1 0.7	1 0.7
	40~45リットル程度	366 100.0	299 81.7	52 14.2	10 2.7	0 0.0	5 1.4
	それ以上	3 100.0	3 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

表3-1-2 燃やせるごみ 袋の大きさ (クロス集計)

		合計	袋の大きさ					無回答
			10リットル以下	20リットル程度	30リットル程度	40~45リットル程度	それ以上	
全体		1122 100.0	326 29.1	245 21.8	148 13.2	366 32.6	3 0.3	34 3.0
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	10 32.3	6 19.4	4 12.9	9 29.0	1 3.2	1 3.2
	30歳代	129 100.0	20 15.5	23 17.8	20 15.5	64 49.6	1 0.8	1 0.8
	40歳代	238 100.0	52 21.8	51 21.4	40 16.8	90 37.8	0 0.0	5 2.1
	50歳代	216 100.0	52 24.1	51 23.6	28 13.0	79 36.6	1 0.5	5 2.3
	60歳代	314 100.0	110 35.0	75 23.9	28 8.9	90 28.7	0 0.0	11 3.5
	70歳以上	180 100.0	74 41.1	38 21.1	26 14.4	31 17.2	0 0.0	11 6.1
	家族の人数	1人	178 100.0	95 53.4	34 19.1	15 8.4	24 13.5	0 0.0
2人		374 100.0	138 36.9	96 25.7	40 10.7	92 24.6	1 0.3	7 1.9
3人		265 100.0	43 16.2	63 23.8	52 19.6	99 37.4	0 0.0	8 3.0
4人		189 100.0	32 16.9	34 18.0	26 13.8	91 48.1	1 0.5	5 2.6
5人		73 100.0	8 11.0	13 17.8	10 13.7	39 53.4	1 1.4	2 2.7
6人以上		29 100.0	4 13.8	3 10.3	3 10.3	18 62.1	0 0.0	1 3.4
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	214 26.9	177 22.2	111 13.9	275 34.5	2 0.3
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	70 35.4	42 21.2	22 11.1	53 26.8	0 0.0	11 5.6
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	26 28.6	22 24.2	11 12.1	27 29.7	1 1.1	4 4.4
	その他	22 100.0	10 45.5	3 13.6	1 4.5	7 31.8	0 0.0	1 4.5

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

表3-1-3 燃やせるごみ 1回に出す袋の数 (クロス集計)

		合計	1回に出す袋の数				
			1袋	2袋	3~4袋	5袋以上	無回答
全体		1122 100.0	834 74.3	224 20.0	35 3.1	3 0.3	26 2.3
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	23 74.2	6 19.4	2 6.5	0 0.0	0 0.0
	30歳代	129 100.0	97 75.2	26 20.2	6 4.7	0 0.0	0 0.0
	40歳代	238 100.0	163 68.5	56 23.5	12 5.0	2 0.8	5 2.1
	50歳代	216 100.0	177 81.9	30 13.9	4 1.9	1 0.5	4 1.9
	60歳代	314 100.0	231 73.6	67 21.3	8 2.5	0 0.0	8 2.5
	70歳以上	180 100.0	134 74.4	37 20.6	2 1.1	0 0.0	7 3.9
	家族の人数	1人	178 100.0	158 88.8	14 7.9	0 0.0	0 0.0
2人		374 100.0	295 78.9	69 18.4	4 1.1	0 0.0	6 1.6
3人		265 100.0	184 69.4	68 25.7	9 3.4	0 0.0	4 1.5
4人		189 100.0	125 66.1	49 25.9	10 5.3	0 0.0	5 2.6
5人		73 100.0	49 67.1	15 20.5	6 8.2	2 2.7	1 1.4
6人以上		29 100.0	13 44.8	8 27.6	5 17.2	1 3.4	2 6.9
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	576 72.3	174 21.8	29 3.6	3 0.4
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	160 80.8	28 14.1	3 1.5	0 0.0	7 3.5
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	73 80.2	16 17.6	1 1.1	0 0.0	1 1.1
	その他	22 100.0	17 77.3	3 13.6	1 4.5	0 0.0	1 4.5

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問3-2 燃やせないごみ

- 燃やせないごみの袋の大きさは「10リットル以下」の割合が54.5%と、半数を超えています。
- 1回の収集に出す袋の数は「1袋」の割合が90.8%と大半を占めています。
- 袋の大きさと1回に出す袋の数の関係については、袋の大きさに関係なく大半が「1袋」となっています。
- 年齢別にみると、袋の大きさは「40～45リットル程度」について年齢が若い層が概して高く、1回に出す袋の数では大きな違いはみられません。
- 家族の人数別にみると、袋の大きさは人数が多いほど袋の大きさも大きくなっており、2人以下では「10リットル以下」の割合が60%を超え、「40～45リットル程度」は10%以下となっていますが、6人以上では「40～45リットル程度」が34.5%を占めています。ただし、1回に出す袋の数では、大きな違いはみられません。

図3-2-1 燃やせないごみ（袋の大きさ）

(n : 1,122)

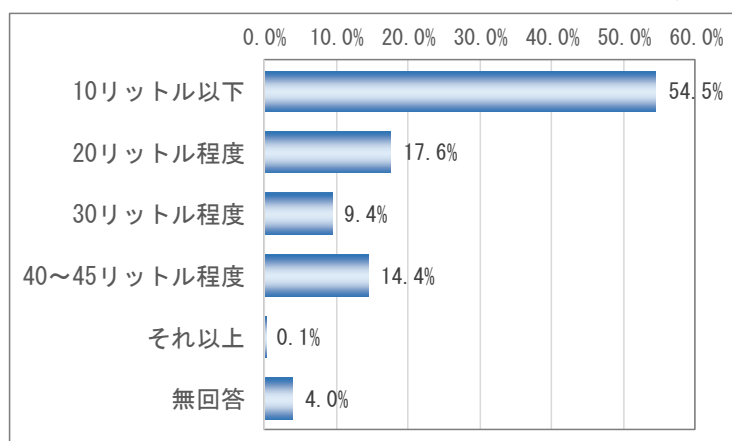


図3-2-2 燃やせないごみ（1回の収集に出す袋の数）

(n : 1,122)

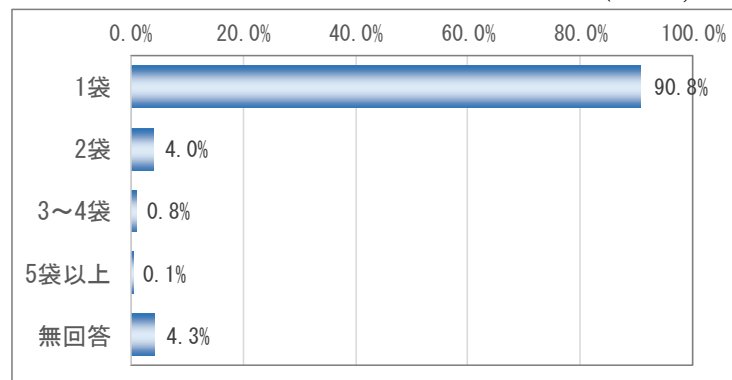


表3-2-1 燃やせないごみ 1回に出す袋の数と袋の大きさ (クロス集計)

		合計	1回に出す袋の数				
			1袋	2袋	3~4袋	5袋以上	無回答
全体		1122 100.0	1019 90.8	45 4.0	9 0.8	1 0.1	48 4.3
袋の大きさ	10リットル以下	611 100.0	581 95.1	9 1.5	2 0.3	0 0.0	19 3.1
	20リットル程度	197 100.0	184 93.4	11 5.6	1 0.5	0 0.0	1 0.5
	30リットル程度	106 100.0	95 89.6	8 7.5	3 2.8	0 0.0	0 0.0
	40~45リットル程度	162 100.0	140 86.4	15 9.3	3 1.9	1 0.6	3 1.9
	それ以上	1 100.0	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

表3-2-2 燃やせないごみ 袋の大きさ(クロス集計)

		合計	袋の大きさ					無回答
			10リットル以下	20リットル程度	30リットル程度	40~45リットル程度	それ以上	
全体		1122 100.0	611 54.5	197 17.6	106 9.4	162 14.4	1 0.1	45 4.0
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	19 61.3	1 3.2	2 6.5	7 22.6	0 0.0	2 6.5
	30歳代	129 100.0	75 58.1	19 14.7	10 7.8	24 18.6	0 0.0	1 0.8
	40歳代	238 100.0	112 47.1	49 20.6	32 13.4	40 16.8	0 0.0	5 2.1
	50歳代	216 100.0	112 51.9	40 18.5	20 9.3	38 17.6	1 0.5	5 2.3
	60歳代	314 100.0	180 57.3	50 15.9	26 8.3	39 12.4	0 0.0	19 6.1
	70歳以上	180 100.0	104 57.8	37 20.6	16 8.9	11 6.1	0 0.0	12 6.7
家族の人数	1人	178 100.0	113 63.5	22 12.4	14 7.9	16 9.0	0 0.0	13 7.3
	2人	374 100.0	234 62.6	63 16.8	31 8.3	35 9.4	0 0.0	11 2.9
	3人	265 100.0	130 49.1	58 21.9	28 10.6	39 14.7	0 0.0	10 3.8
	4人	189 100.0	83 43.9	32 16.9	25 13.2	42 22.2	1 0.5	6 3.2
	5人	73 100.0	33 45.2	14 19.2	7 9.6	17 23.3	0 0.0	2 2.7
	6人以上	29 100.0	10 34.5	7 24.1	1 3.4	10 34.5	0 0.0	1 3.4
住居の種類	戸建て住宅	797 100.0	438 55.0	144 18.1	80 10.0	113 14.2	0 0.0	22 2.8
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	105 53.0	31 15.7	16 8.1	31 15.7	0 0.0	15 7.6
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	49 53.8	18 19.8	6 6.6	11 12.1	1 1.1	6 6.6
	その他	22 100.0	12 54.5	2 9.1	3 13.6	4 18.2	0 0.0	1 4.5

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

表3-2-3 燃やせないごみ 1回に出す袋の数(クロス集計)

		合計	1回に出す袋の数				
			1袋	2袋	3~4袋	5袋以上	無回答
全体		1122 100.0	1019 90.8	45 4.0	9 0.8	1 0.1	48 4.3
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	27 87.1	2 6.5	0 0.0	0 0.0	2 6.5
	30歳代	129 100.0	123 95.3	1 0.8	1 0.8	0 0.0	4 3.1
	40歳代	238 100.0	213 89.5	13 5.5	5 2.1	0 0.0	7 2.9
	50歳代	216 100.0	198 91.7	10 4.6	2 0.9	0 0.0	6 2.8
	60歳代	314 100.0	280 89.2	13 4.1	0 0.0	1 0.3	20 6.4
	70歳以上	180 100.0	166 92.2	6 3.3	1 0.6	0 0.0	7 3.9
	家族の人数	1人	178 100.0	163 91.6	4 2.2	1 0.6	0 0.0
2人		374 100.0	344 92.0	14 3.7	0 0.0	1 0.3	15 4.0
3人		265 100.0	244 92.1	10 3.8	0 0.0	0 0.0	11 4.2
4人		189 100.0	164 86.8	13 6.9	5 2.6	0 0.0	7 3.7
5人		73 100.0	68 93.2	2 2.7	2 2.7	0 0.0	1 1.4
6人以上		29 100.0	24 82.8	2 6.9	1 3.4	0 0.0	2 6.9
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	727 91.2	34 4.3	9 1.1	1 0.1
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	177 89.4	8 4.0	0 0.0	0 0.0	13 6.6
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	85 93.4	1 1.1	0 0.0	0 0.0	5 5.5
	その他	22 100.0	18 81.8	2 9.1	0 0.0	0 0.0	2 9.1

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問3-3 容器包装プラスチック・ペットボトル

- 容器包装プラスチック・ペットボトルの袋の大きさは「40～45 リットル程度」の割合が 38.4%と最も高くなっています。
- 1回の収集に出す袋の数は「1袋」の割合が 70.1%と最も高くなっています。
- 年齢別にみると袋の大きさは10歳代・20歳代と70歳以上では「10リットル以下」、30歳代～60歳代では「40～45リットル程度」の割合が高くなっていますが、1回に出す袋の数では大きな違いはみられません。
- 家族の人数別にみると、1人では「10リットル以下」の割合が最も高くなっていますが、その他の年齢層では全て「40～45リットル程度」の割合が最も高く、かつ人数が多いほど「40～45リットル程度」の割合が高くなり、6人以上では65.5%を占めています。また、1回に出す袋の数では、全ての年齢層で「1袋」の割合が最も高くなっていますが、人数が多くなるにつれ「2袋」や「3～4袋」の割合も高くなる傾向がみられます。

図3-3-1 容器包装プラスチック・ペットボトル（袋の大きさ）
(n : 1,122)

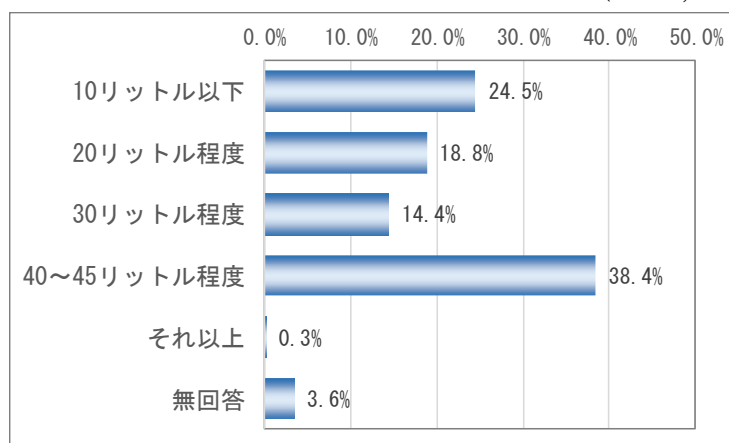


図3-3-2 容器包装プラスチック・ペットボトル（1回の収集に出す袋の数）
(n : 1,122)

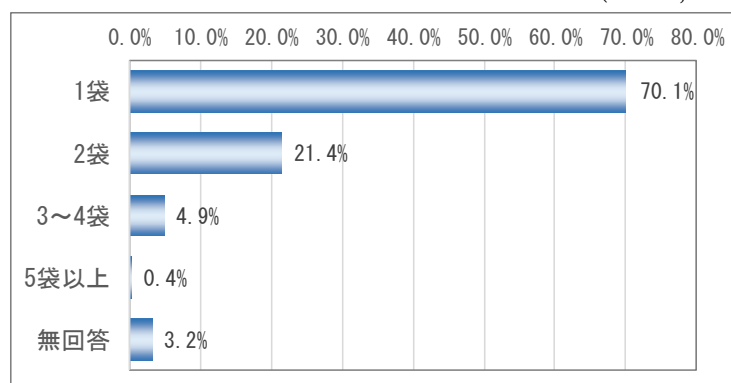


表3-3-1 容器包装プラスチック・ペットボトル 1回に出す袋の数と袋の大きさ

(クロス集計)

		合計	1回に出す袋の数				
			1袋	2袋	3~4袋	5袋以上	無回答
全体		1122	787	240	55	4	36
		100.0	70.1	21.4	4.9	0.4	3.2
袋の大きさ	10リットル以下	275	198	56	14	1	6
		100.0	72.0	20.4	5.1	0.4	2.2
	20リットル程度	211	143	50	14	1	3
		100.0	67.8	23.7	6.6	0.5	1.4
	30リットル程度	162	109	39	10	0	4
		100.0	67.3	24.1	6.2	0.0	2.5
	40~45リットル程度	431	321	86	17	2	5
		100.0	74.5	20.0	3.9	0.5	1.2
	それ以上	3	3	0	0	0	0
		100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

表3-3-2 容器包装プラスチック・ペットボトル 袋の大きさ (クロス集計)

		合計	袋の大きさ					無回答
			10リットル以下	20リットル程度	30リットル程度	40~45リットル程度	それ以上	
全体		1122	275	211	162	431	3	40
		100.0	24.5	18.8	14.4	38.4	0.3	3.6
年齢	10歳代・20歳代	31	14	4	1	10	1	1
		100.0	45.2	12.9	3.2	32.3	3.2	3.2
	30歳代	129	17	24	18	68	1	1
		100.0	13.2	18.6	14.0	52.7	0.8	0.8
	40歳代	238	56	36	39	104	0	3
		100.0	23.5	15.1	16.4	43.7	0.0	1.3
	50歳代	216	43	36	30	98	1	8
	100.0	19.9	16.7	13.9	45.4	0.5	3.7	
	60歳代	314	77	61	56	107	0	13
		100.0	24.5	19.4	17.8	34.1	0.0	4.1
	70歳以上	180	63	46	17	41	0	13
		100.0	35.0	25.6	9.4	22.8	0.0	7.2
家族の人数	1人	178	79	45	17	26	0	11
		100.0	44.4	25.3	9.6	14.6	0.0	6.2
	2人	374	103	83	58	115	1	14
		100.0	27.5	22.2	15.5	30.7	0.3	3.7
	3人	265	49	45	43	122	0	6
		100.0	18.5	17.0	16.2	46.0	0.0	2.3
	4人	189	27	24	29	105	1	3
	100.0	14.3	12.7	15.3	55.6	0.5	1.6	
	5人	73	9	9	10	41	1	3
		100.0	12.3	12.3	13.7	56.2	1.4	4.1
	6人以上	29	4	1	4	19	0	1
		100.0	13.8	3.4	13.8	65.5	0.0	3.4
住居の種類	戸建て住宅	797	171	136	122	344	2	22
		100.0	21.5	17.1	15.3	43.2	0.3	2.8
	管理人のいない集合住宅	198	61	49	24	53	0	11
		100.0	30.8	24.7	12.1	26.8	0.0	5.6
	管理人のいる集合住宅	91	29	19	12	25	1	5
	100.0	31.9	20.9	13.2	27.5	1.1	5.5	
	その他	22	8	4	3	6	0	1
		100.0	36.4	18.2	13.6	27.3	0.0	4.5

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

表3-3-3 容器包装プラスチック・ペットボトル

1回に出す袋の数(クロス集計)

		合計	1回に出す袋の数				
			1袋	2袋	3~4袋	5袋以上	無回答
全体		1122 100.0	787 70.1	240 21.4	55 4.9	4 0.4	36 3.2
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	25 80.6	6 19.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代	129 100.0	98 76.0	25 19.4	5 3.9	1 0.8	0 0.0
	40歳代	238 100.0	158 66.4	49 20.6	21 8.8	2 0.8	8 3.4
	50歳代	216 100.0	155 71.8	44 20.4	10 4.6	0 0.0	7 3.2
	60歳代	314 100.0	213 67.8	77 24.5	15 4.8	0 0.0	9 2.9
	70歳以上	180 100.0	127 70.6	38 21.1	4 2.2	1 0.6	10 5.6
	家族の人数	1人	178 100.0	140 78.7	27 15.2	3 1.7	0 0.0
2人		374 100.0	282 75.4	71 19.0	8 2.1	0 0.0	13 3.5
3人		265 100.0	183 69.1	62 23.4	14 5.3	0 0.0	6 2.3
4人		189 100.0	123 65.1	44 23.3	17 9.0	1 0.5	4 2.1
5人		73 100.0	37 50.7	25 34.2	7 9.6	3 4.1	1 1.4
6人以上		29 100.0	11 37.9	10 34.5	6 20.7	0 0.0	2 6.9
住居の種類	戸建て住宅	797 100.0	544 68.3	183 23.0	46 5.8	4 0.5	20 2.5
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	153 77.3	34 17.2	5 2.5	0 0.0	6 3.0
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	65 71.4	17 18.7	3 3.3	0 0.0	6 6.6
	その他	22 100.0	14 63.6	5 22.7	1 4.5	0 0.0	2 9.1

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問4 ごみを出している場所

- ごみを出している場所については、「道路沿いや空き地などの集積場所に出している」(36.7%)と「戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している」(34.9%)がほぼ同じ割合となっています。
- 住居の種類別にみると、戸建て住宅は「道路沿いや空き地などの集積場所に出している」(47.6%)と「戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している」(47.8%)が、ほぼ同じ割合になっており、集合住宅に住んでいる人は管理人の有無に関わらず「集合住宅に住んでおり、集合住宅内の集積場所に出している」が大半を占めています。
- 居住地区別にみると、北東地区(中藤、神明、中央、本町)は「道路沿いや空き地などの集積場所に出している」、緑が丘地区は「集合住宅に住んでおり、集合住宅内の集積場所に出している」、その他の地区は「戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している」の割合が最も高くなっています。

図4 ごみを出している場所

(n : 1,122)

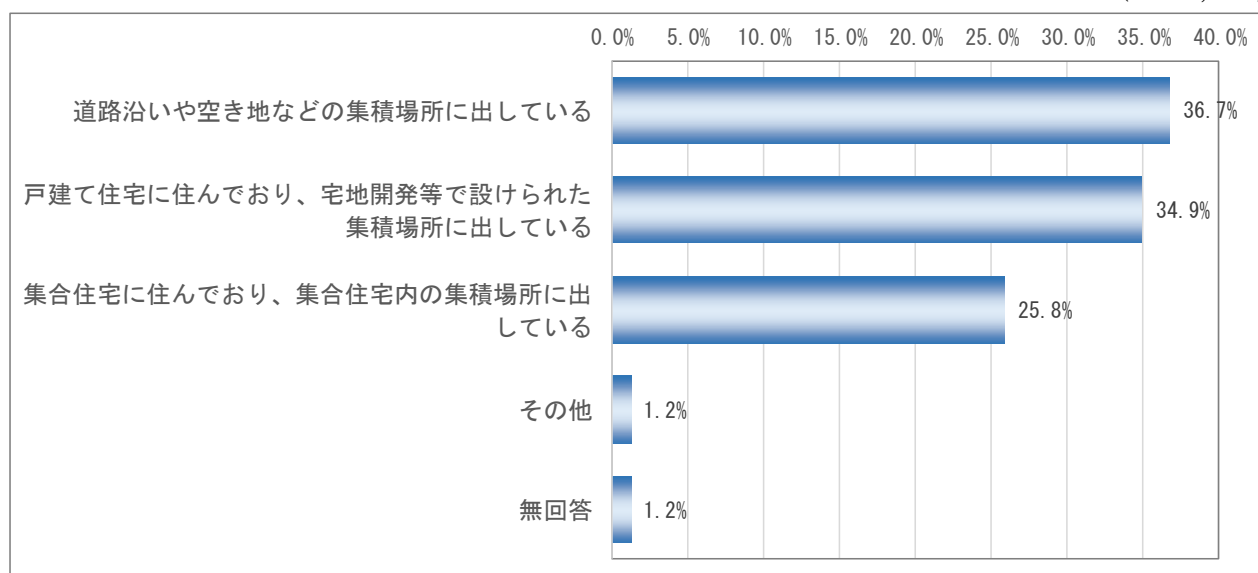


表4 ごみを出している場所（クロス集計）

	合計	普段、ごみを出している場所					無回答
		道路沿いや空き地などの集積場に出している	戸建て住宅に在り、宅地開発等で設けられた集積場に出している	集合住宅に在り、集合住宅内の集積場に出している	その他		
全体	1122 100.0	412 36.7	392 34.9	290 25.8	14 1.2	14 1.2	
住居の種類	戸建て住宅	797 100.0	379 47.6	381 47.8	15 1.9	13 1.6	9 1.1
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	22 11.1	3 1.5	170 85.9	0 0.0	3 1.5
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	4 4.4	3 3.3	84 92.3	0 0.0	0 0.0
	その他	22 100.0	3 13.6	2 9.1	16 72.7	0 0.0	1 4.5
居住年数	1年未満	32 100.0	11 34.4	3 9.4	18 56.3	0 0.0	0 0.0
	1年以上5年未満	118 100.0	23 19.5	38 32.2	57 48.3	0 0.0	0 0.0
	5年以上10年未満	112 100.0	30 26.8	36 32.1	43 38.4	1 0.9	2 1.8
	10年以上20年未満	210 100.0	59 28.1	104 49.5	39 18.6	4 1.9	4 1.9
	20年以上	638 100.0	286 44.8	208 32.6	128 20.1	8 1.3	8 1.3
居住地区	中藤、神明、中央、本町	199 100.0	111 55.8	55 27.6	31 15.6	1 0.5	1 0.5
	三ツ木、岸、中原	161 100.0	61 37.9	79 49.1	20 12.4	1 0.6	0 0.0
	残堀、伊奈平、三ツ藤	239 100.0	91 38.1	102 42.7	40 16.7	4 1.7	2 0.8
	榎、学園、大南	389 100.0	136 35.0	151 38.8	88 22.6	7 1.8	7 1.8
	緑が丘	122 100.0	10 8.2	2 1.6	106 86.9	0 0.0	4 3.3

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問5 普段利用している集積場所に関する問題(複数回答)

- 普段利用している集積場所に関する問題については、「特に問題がない」の割合が 35.7%で最も高くなっていますが、問題点としては「分別ルールを守らない人がある」が 30.7%、次いで「カラスや猫による被害がある」(25.8%)、「利用者ではない人がごみを捨てている」(22.7%) となっています。
- 住居の種類別にみると、戸建て住宅は「特に問題がない」の割合が 40.0%で最も高くなっていますが、集合住宅では管理人の有無に関わらず「分別ルールを守らない人がある」が 50%前後を占めています。
- 居住地区別にみると、南西地区(残堀、伊奈平、三ツ藤)では「カラスや猫による被害がある」、緑が丘地区では「分別ルールを守らない人がある」の割合が最も高くなっていますが、その他の地区では「特に問題がない」の割合が最も高くなっています。
- ごみを出している場所別にみると、「道路沿いや空き地などの集積場所に出している」と「戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している」では「特に問題がない」の割合が最も高くなっていますが、「集合住宅に住んでおり、集合住宅内の集積場所に出している」では「分別ルールを守らない人がある」の割合が最も高くなっています。

図5 普段利用している集積場所に関する問題

(n : 1,122)

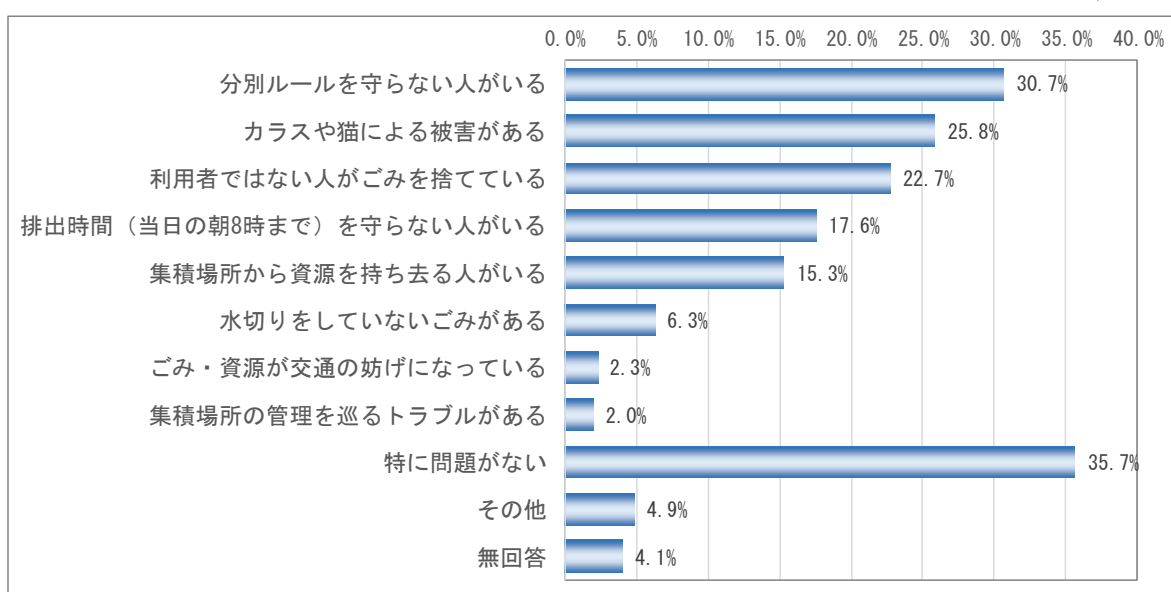


表5 普段利用している集積場所に関する問題（クロス集計）

	合計	普段利用している集積場所に関する問題											
		分別ルールを守らない人がいる	カラスや猫による被害がある	利用者ではない人がごみを捨てている	排出時間（当日の朝8時まで）を守らない人がいる	集積場所から資源を持ち去る人がいる	水切りをしていないごみがある	ごみ・資源が交通の妨げになっている	集積場所の管理を巡るトラブルがある	特に問題がない	その他	無回答	
全体	1122 100.0	344 30.7	290 25.8	255 22.7	197 17.6	172 15.3	71 6.3	26 2.3	23 2.0	400 35.7	55 4.9	46 4.1	
住居の種類	戸建て住宅	797 100.0	177 22.2	235 29.5	164 20.6	101 12.7	113 14.2	39 4.9	22 2.8	11 1.4	319 40.0	37 4.6	28 3.5
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	109 55.1	33 16.7	61 30.8	60 30.3	37 18.7	23 11.6	3 1.5	8 4.0	47 23.7	11 5.6	12 6.1
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	42 46.2	18 19.8	19 20.9	24 26.4	11 12.1	6 6.6	0 0.0	1 1.1	25 27.5	3 3.3	4 4.4
	その他	22 100.0	11 50.0	1 4.5	6 27.3	11 50.0	8 36.4	3 13.6	1 4.5	3 13.6	7 31.8	2 9.1	0 0.0
	1年未満	32 100.0	12 37.5	5 15.6	3 9.4	5 15.6	2 6.3	1 3.1	1 3.1	1 3.1	12 37.5	3 9.4	1 3.1
1年以上5年未満	118 100.0	43 36.4	21 17.8	17 14.4	25 21.2	4 3.4	5 4.2	1 0.8	1 0.8	50 42.4	6 5.1	4 3.4	
5年以上10年未満	112 100.0	37 33.0	19 17.0	23 20.5	21 18.8	6 5.4	11 9.8	2 1.8	5 4.5	41 36.6	5 4.5	8 7.1	
10年以上20年未満	210 100.0	60 28.6	62 29.5	39 18.6	32 15.2	42 20.0	8 3.8	6 2.9	3 1.4	75 35.7	6 2.9	9 4.3	
20年以上	638 100.0	188 29.5	180 28.2	169 26.5	113 17.7	116 18.2	46 7.2	16 2.5	13 2.0	220 34.5	33 5.2	23 3.6	
居住地区	中藤、神明、中央、本町	199 100.0	48 24.1	61 30.7	45 22.6	25 12.6	33 16.6	10 5.0	4 2.0	4 2.0	74 37.2	8 4.0	12 6.0
	三ツ木、岸、中原	161 100.0	46 28.6	53 32.9	31 19.3	27 16.8	20 12.4	6 3.7	3 1.9	0 0.0	64 39.8	6 3.7	4 2.5
	残堀、伊奈平、三ツ藤	239 100.0	66 27.6	90 37.7	60 25.1	32 13.4	18 7.5	16 6.7	6 2.5	3 1.3	74 31.0	11 4.6	4 1.7
	榎、学園、大南	389 100.0	101 26.0	67 17.2	75 19.3	67 17.2	68 17.5	20 5.1	11 2.8	5 1.3	160 41.1	20 5.1	21 5.4
	緑が丘	122 100.0	79 64.8	16 13.1	40 32.8	45 36.9	31 25.4	19 15.6	2 1.6	11 9.0	26 21.3	8 6.6	4 3.3
普段、ごみを出している場所	道路沿いや空き地などの集積場所に出している	412 100.0	89 21.6	140 34.0	83 20.1	51 12.4	72 17.5	19 4.6	19 4.6	7 1.7	147 35.7	20 4.9	13 3.2
	戸建て住宅に住んでおり、宅地開発等で設けられた集積場所に出している	392 100.0	103 26.3	98 25.0	89 22.7	58 14.8	50 12.8	23 5.9	5 1.3	6 1.5	171 43.6	17 4.3	8 2.0
	集合住宅に住んでおり、集合住宅内の集積場所に出している	290 100.0	150 51.7	48 16.6	81 27.9	87 30.0	48 16.6	29 10.0	2 0.7	10 3.4	77 26.6	16 5.5	11 3.8
	その他	14 100.0	0 0.0	3 21.4	2 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 35.7	2 14.3	3 21.4

（上段は回答数：件 下段は構成比：％）

問6 家庭ごみの有料化に関する考え

- 家庭ごみの有料化に関する考えについては、「導入すべきではない」が 42.7%と最も高く、次いで「導入しても構わない」(27.4%)、「どちらでもよい」(13.8%)、「導入すべきである」(11.5%)の順となっています。
- “有料化に肯定的な方(導入すべきである+導入しても構わない)”と“有料化に否定的な方(導入すべきではない)”で比べてみると、“有料化に肯定的な方”は 38.9%に対し“有料化に否定的な方”は 42.7%となっており、さらに、“有料化に肯定的な方”に「どちらでもよい」を加えた“導入に賛成ないしは反対ではない”という割合が 52.7%と半数を超えています。
- 家族の人数別にみると、全ての人数で「導入すべきではない」の割合が高くなっていますが、“有料化に肯定的な方”と“有料化に否定的な方”を比べてみると、家族の人数が1人、2人及び6人以上では“有料化に肯定的な方”の割合が上回っています。
- 住居の種類別にみると、全ての種類で「導入すべきではない」の割合が高くなっていますが、戸建て住宅では、“有料化に肯定的な方”(40.4%)と“有料化に否定的な方”(41.2%)は、ほぼ同じ割合となっています。
- 居住年数別にみると、全ての年数で「導入すべきではない」の割合が高くなっていますが、20年以上では、“有料化に肯定的な方”(41.4%)が“有料化に否定的な方”(38.7%)を上回っています。
- 居住地区別にみると、緑が丘地区では“有料化に肯定的な方”は 31.1%、“有料化に否定的な方”は 44.3%と“有料化に否定的な方”の方が 13ポイント以上上回っています。

図6 家庭ごみの有料化に関する考え (n : 1,122)

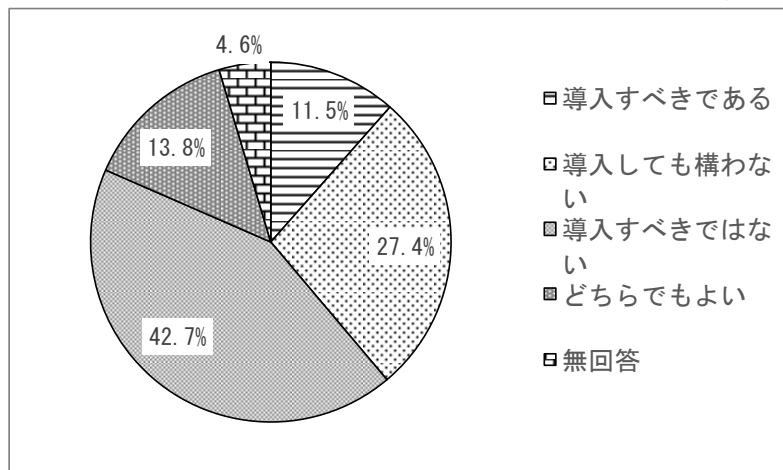


表6 家庭ごみの有料化に関する考え（クロス集計）

		合計	家庭ごみの有料化について				無回答
			導入すべきである	導入しても構わない	導入すべきではない	どちらでもよい	
全体		1122 100.0	129 11.5	307 27.4	479 42.7	155 13.8	52 4.6
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	0 0.0	2 6.5	23 74.2	5 16.1	1 3.2
	30歳代	129 100.0	15 11.6	22 17.1	76 58.9	11 8.5	5 3.9
	40歳代	238 100.0	26 10.9	59 24.8	122 51.3	25 10.5	6 2.5
	50歳代	216 100.0	17 7.9	63 29.2	98 45.4	29 13.4	9 4.2
	60歳代	314 100.0	42 13.4	104 33.1	107 34.1	44 14.0	17 5.4
	70歳以上	180 100.0	27 15.0	52 28.9	47 26.1	40 22.2	14 7.8
	家族の人数	1人	178 100.0	18 10.1	55 30.9	55 30.9	38 21.3
2人		374 100.0	50 13.4	107 28.6	147 39.3	52 13.9	18 4.8
3人		265 100.0	26 9.8	68 25.7	132 49.8	29 10.9	10 3.8
4人		189 100.0	26 13.8	44 23.3	91 48.1	22 11.6	6 3.2
5人		73 100.0	1 1.4	20 27.4	37 50.7	11 15.1	4 5.5
6人以上		29 100.0	6 20.7	8 27.6	10 34.5	3 10.3	2 6.9
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	103 12.9	219 27.5	328 41.2	115 14.4
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	16 8.1	51 25.8	90 45.5	25 12.6	16 8.1
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	6 6.6	25 27.5	46 50.5	12 13.2	2 2.2
	その他	22 100.0	1 4.5	7 31.8	9 40.9	3 13.6	2 9.1
居住年数	1年未満	32 100.0	3 9.4	7 21.9	17 53.1	5 15.6	0 0.0
	1年以上5年未満	118 100.0	12 10.2	27 22.9	61 51.7	15 12.7	3 2.5
	5年以上10年未満	112 100.0	14 12.5	23 20.5	56 50.0	13 11.6	6 5.4
	10年以上20年未満	210 100.0	19 9.0	60 28.6	93 44.3	29 13.8	9 4.3
	20年以上	638 100.0	79 12.4	185 29.0	247 38.7	93 14.6	34 5.3
居住地区	中藤、神明、中央、本町	199 100.0	25 12.6	55 27.6	73 36.7	36 18.1	10 5.0
	三ツ木、岸、中原	161 100.0	21 13.0	39 24.2	74 46.0	24 14.9	3 1.9
	残堀、伊奈平、三ツ藤	239 100.0	31 13.0	65 27.2	105 43.9	30 12.6	8 3.3
	榎、学園、大南	389 100.0	45 11.6	110 28.3	168 43.2	49 12.6	17 4.4
	緑が丘	122 100.0	5 4.1	33 27.0	54 44.3	16 13.1	14 11.5

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問6-1 有料化を導入すべき(導入しても構わない)と考える理由(複数回答)

(限定:問6で「1」又は「2」に回答した方)

- 有料化を導入すべき(導入しても構わない)と考える理由については、「資源の分別やリサイクルが進むと思うから」が58.7%と最も高くなっていますが、「ごみの減量化により、ごみ処理費用が削減できると思うから」(56.4%)、「環境への負担が軽減されると思うから」(55.3%)、「市民のごみ処理に対する意識が高まり、ごみに関するトラブルが減ると思うから」(53.9%)がほぼ同じ割合となっています。
- 年齢別にみると、「資源の分別やリサイクルが進むと思うから」が、年齢層が高くなるほど割合が高くなる傾向が見られます。
- 家族の人数別にみると、「環境への負担が軽減されると思うから」が、人数が多くなるほど割合が高くなる傾向がみられます。

図6-1 有料化を導入すべき(導入しても構わない)と考える理由

(n:436)

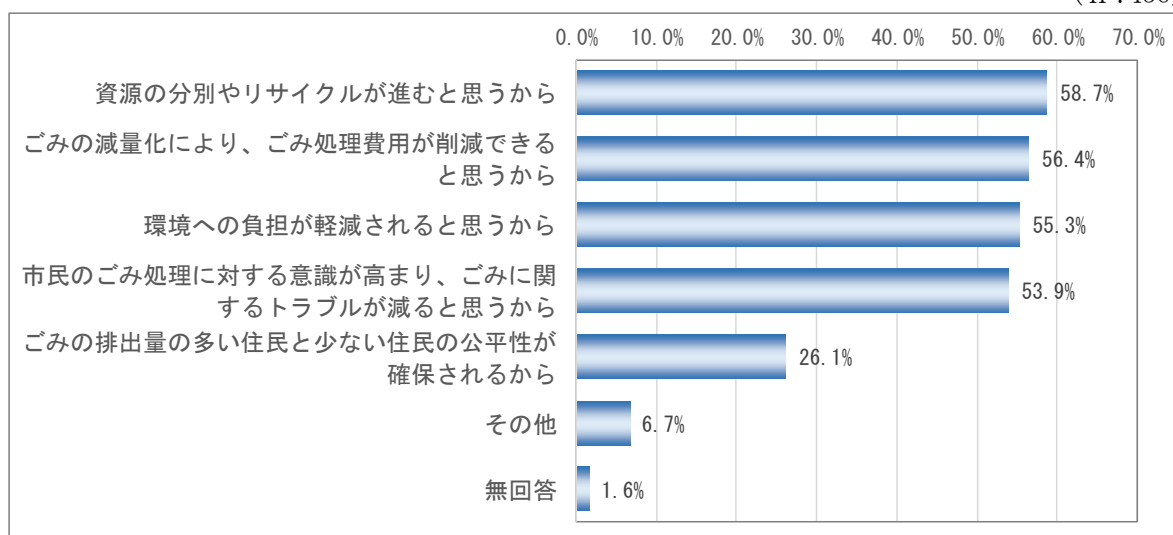


表6-1 有料化を導入すべき（導入しても構わない）と考える理由（クロス集計）

		合計	有料化を導入すべき（導入しても構わない）と考える理由						無回答
			資源の分別やリサイクルが進むと思うから	ごみの減量化により、ごみ処理費用が削減できると思うから	環境への負担が軽減されると思うから	市民のごみ処理に対する意識が高まり、ごみに関するトラブルが減ると思うから	ごみの排出量の多い住民と少ない住民の公平性が確保されるから	その他	
全体		436 100.0	256 58.7	246 56.4	241 55.3	235 53.9	114 26.1	29 6.7	7 1.6
年齢	10歳代・20歳代	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代	37 100.0	19 51.4	18 48.6	16 43.2	19 51.4	9 24.3	6 16.2	1 2.7
	40歳代	85 100.0	45 52.9	36 42.4	49 57.6	50 58.8	17 20.0	8 9.4	0 0.0
	50歳代	80 100.0	42 52.5	47 58.8	52 65.0	34 42.5	18 22.5	8 10.0	0 0.0
	60歳代	146 100.0	92 63.0	89 61.0	76 52.1	80 54.8	45 30.8	4 2.7	2 1.4
	70歳以上	79 100.0	53 67.1	50 63.3	44 55.7	45 57.0	23 29.1	2 2.5	4 5.1
	家族の人数	1人	73 100.0	39 53.4	43 58.9	32 43.8	40 54.8	15 20.5	10 13.7
2人		157 100.0	99 63.1	91 58.0	92 58.6	101 64.3	52 33.1	8 5.1	2 1.3
3人		94 100.0	60 63.8	49 52.1	51 54.3	40 42.6	22 23.4	4 4.3	3 3.2
4人		70 100.0	31 44.3	38 54.3	40 57.1	31 44.3	15 21.4	6 8.6	0 0.0
5人		21 100.0	13 61.9	12 57.1	13 61.9	10 47.6	4 19.0	0 0.0	0 0.0
6人以上		14 100.0	10 71.4	8 57.1	10 71.4	8 57.1	5 35.7	0 0.0	0 0.0
住居の種類		戸建て住宅	322 100.0	185 57.5	185 57.5	190 59.0	171 53.1	88 27.3	16 5.0
	管理人のいない集合住宅	67 100.0	42 62.7	36 53.7	29 43.3	36 53.7	15 22.4	6 9.0	2 3.0
	管理人のいる集合住宅	31 100.0	18 58.1	16 51.6	14 45.2	16 51.6	7 22.6	5 16.1	1 3.2
	その他	8 100.0	7 87.5	4 50.0	5 62.5	7 87.5	3 37.5	1 12.5	0 0.0
居住地区	中藤、神明、中央、本町	80 100.0	50 62.5	48 60.0	44 55.0	41 51.3	21 26.3	4 5.0	0 0.0
	三ツ木、岸、中原	60 100.0	32 53.3	36 60.0	37 61.7	33 55.0	14 23.3	4 6.7	0 0.0
	残堀、伊奈平、三ツ藤	96 100.0	50 52.1	55 57.3	55 57.3	51 53.1	30 31.3	3 3.1	2 2.1
	榎、学園、大南	155 100.0	91 58.7	80 51.6	81 52.3	83 53.5	41 26.5	14 9.0	3 1.9
	緑が丘	38 100.0	29 76.3	22 57.9	21 55.3	22 57.9	7 18.4	3 7.9	2 5.3

（上段は回答数：件 下段は構成比：％）

問6-2 有料化を導入すべきではないと考える理由(複数回答)

(限定:問6で「3」に回答した方)

- 有料化を導入すべきではないと考える理由については、「費用負担が発生するから」の割合が75.6%と特に高く、次いで「道路や店舗などへの不法投棄が増えると思うから」が67.2%と、この2つが半数を大きく上回っています。
- 家族の人数別にみると、人数別による大きな違いはみられませんが、「減量化できないごみ(紙おむつなど)を排出する家庭には、費用負担が大きいから」は1人、2人では比較的lowく、人数が多くなるほど割合が高くなる傾向がみられます。

図6-2 有料化を導入すべきではないと考える理由

(n:479)

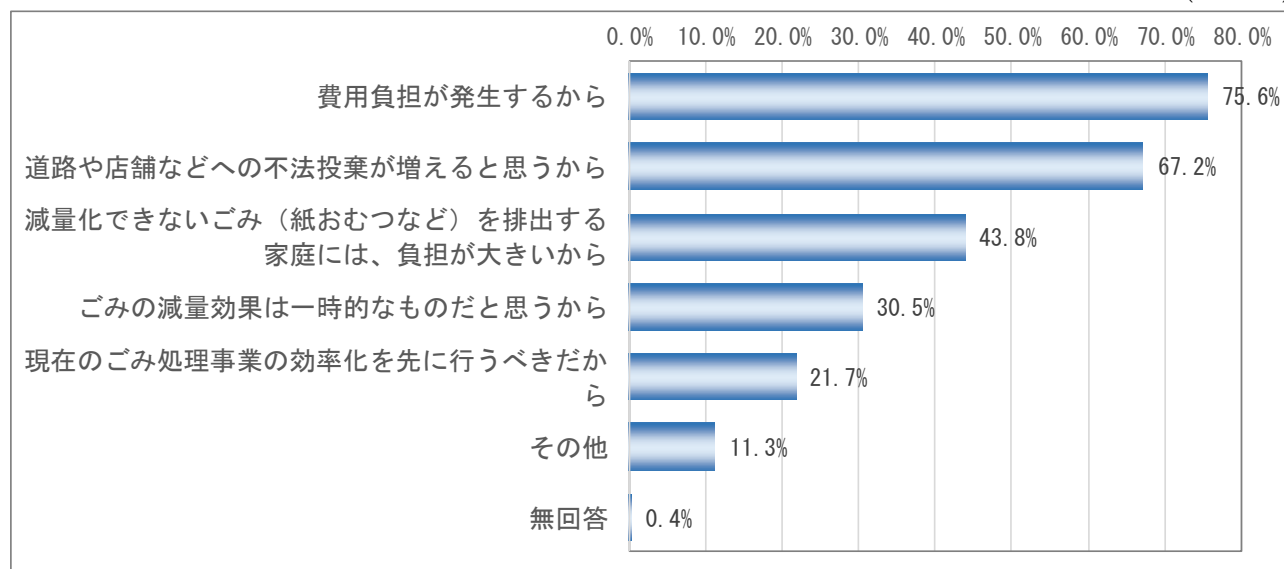


表6-2 有料化を導入すべきではないと考える理由（クロス集計）

		合計	有料化を導入すべきではないと考える理由						無回答
			費用負担が発生するから	道路や店舗などへの不法投棄が増えると思うから	減量化できないごみ（紙おむつなど）を排出する家庭には、負担が大きいから	ごみの減量効果は一時的なものだと思うから	現在のごみ処理事業の効率化を先にやるべきだから	その他	
全体		479 100.0	362 75.6	322 67.2	210 43.8	146 30.5	104 21.7	54 11.3	2 0.4
年齢	10歳代・20歳代	23 100.0	21 91.3	20 87.0	20 87.0	6 26.1	5 21.7	5 21.7	0 0.0
	30歳代	76 100.0	63 82.9	52 68.4	54 71.1	23 30.3	11 14.5	13 17.1	0 0.0
	40歳代	122 100.0	92 75.4	87 71.3	49 40.2	36 29.5	25 20.5	10 8.2	0 0.0
	50歳代	98 100.0	72 73.5	71 72.4	36 36.7	33 33.7	23 23.5	9 9.2	0 0.0
	60歳代	107 100.0	77 72.0	65 60.7	38 35.5	27 25.2	34 31.8	11 10.3	2 1.9
	70歳以上	47 100.0	33 70.2	26 55.3	10 21.3	21 44.7	6 12.8	4 8.5	0 0.0
	家族の人数	1人	55 100.0	41 74.5	36 65.5	17 30.9	17 30.9	13 23.6	8 14.5
2人		147 100.0	115 78.2	97 66.0	53 36.1	54 36.7	39 26.5	21 14.3	0 0.0
3人		132 100.0	91 68.9	93 70.5	68 51.5	45 34.1	28 21.2	12 9.1	1 0.8
4人		91 100.0	75 82.4	62 68.1	40 44.0	18 19.8	17 18.7	5 5.5	0 0.0
5人		37 100.0	29 78.4	25 67.6	21 56.8	9 24.3	5 13.5	5 13.5	0 0.0
6人以上		10 100.0	7 70.0	7 70.0	9 90.0	2 20.0	2 20.0	1 10.0	0 0.0
住居の種類		戸建て住宅	328 100.0	247 75.3	221 67.4	141 43.0	101 30.8	75 22.9	30 9.1
	管理人のいない集合住宅	90 100.0	69 76.7	65 72.2	37 41.1	33 36.7	16 17.8	11 12.2	1 1.1
	管理人のいる集合住宅	46 100.0	35 76.1	30 65.2	23 50.0	9 19.6	10 21.7	10 21.7	0 0.0
	その他	9 100.0	7 77.8	5 55.6	6 66.7	2 22.2	2 22.2	1 11.1	0 0.0
	居住地区	中藤、神明、中央、本町	73 100.0	56 76.7	54 74.0	30 41.1	22 30.1	14 19.2	4 5.5
三ツ木、岸、中原		74 100.0	61 82.4	50 67.6	33 44.6	24 32.4	17 23.0	8 10.8	0 0.0
残堀、伊奈平、三ツ藤		105 100.0	72 68.6	71 67.6	47 44.8	35 33.3	26 24.8	17 16.2	1 1.0
榎、学園、大南		168 100.0	130 77.4	111 66.1	70 41.7	47 28.0	38 22.6	17 10.1	0 0.0
緑が丘		54 100.0	40 74.1	35 64.8	28 51.9	18 33.3	9 16.7	6 11.1	0 0.0

（上段は回答数：件 下段は構成比：％）

問7 有料化を導入した場合のごみの減量やリサイクルに関する意識

- 有料化を導入した場合のごみの減量やリサイクルに関する意識については、「取り組み方は特に変わらないと思う」の割合が43.9%で、「より一層、積極的に取り組むようになると思う」が34.8%となっており、「取り組み方は特に変わらないと思う」が「より一層、積極的に取り組むようになると思う」をやや上回っています。
- 家族の人数別にみると、3人以下では「取り組み方は特に変わらないと思う」の割合が最も高くなっていますが、4人以上になると「より一層、積極的に取り組むようになると思う」が最も高くなっています。
- 家庭ごみの有料化に関する考え別にみると、“有料化に肯定的な方（導入すべきである＋導入しても構わない）”は「より一層、積極的に取り組むようになると思う」の割合が最も高く、“有料化に否定的な方（導入すべきではない）”は「取り組み方は特に変わらないと思う」の割合が最も高くなっています。

図7 有料化を導入した場合のごみの減量やリサイクルに関する意識

(n : 1,122)

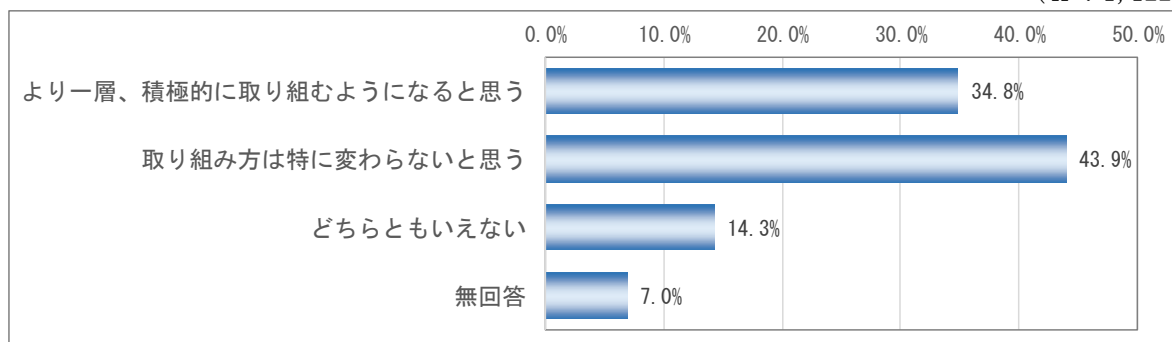


表7 有料化を導入した場合のごみの減量やリサイクルに関する意識（クロス集計）

		合計	有料化でごみの減量やリサイクルの取り組み方			
			より一層、積極的に取り組むようになると思う	取り組み方は特に変わらないと思う	どちらともいえない	無回答
全体		1122 100.0	391 34.8	493 43.9	160 14.3	78 7.0
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	5 16.1	19 61.3	5 16.1	2 6.5
	30歳代	129 100.0	45 34.9	58 45.0	19 14.7	7 5.4
	40歳代	238 100.0	95 39.9	91 38.2	38 16.0	14 5.9
	50歳代	216 100.0	69 31.9	102 47.2	27 12.5	18 8.3
	60歳代	314 100.0	119 37.9	135 43.0	43 13.7	17 5.4
	70歳以上	180 100.0	53 29.4	82 45.6	26 14.4	19 10.6
	家族の人数	1人	178 100.0	48 27.0	88 49.4	26 14.6
2人		374 100.0	127 34.0	174 46.5	47 12.6	26 7.0
3人		265 100.0	88 33.2	120 45.3	41 15.5	16 6.0
4人		189 100.0	78 41.3	75 39.7	24 12.7	12 6.3
5人		73 100.0	29 39.7	26 35.6	12 16.4	6 8.2
6人以上		29 100.0	16 55.2	5 17.2	7 24.1	1 3.4
家庭ごみの有料化について		導入すべきである	129 100.0	79 61.2	36 27.9	6 4.7
	導入しても構わない	307 100.0	150 48.9	111 36.2	27 8.8	19 6.2
	導入すべきではない	479 100.0	98 20.5	246 51.4	105 21.9	30 6.3
	どちらでもよい	155 100.0	48 31.0	80 51.6	21 13.5	6 3.9

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問7-1 ごみの減量やリサイクルへの具体的な取り組み（複数回答）

（限定：問7で、「1」に回答された方）

- ごみの減量やリサイクルへの具体的な取り組みについては、「マイバッグを持参する」が73.4%と最も高く、次いで「ごみと資源の分別を徹底する」(69.6%)、「洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う」(66.8%)、「食材を使い切る工夫をする」(65.2%)、「生ごみの水を切る」(64.7%)、「ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てる」(64.2%)となっています。
- 取り組みの優先順位を得点化したものとみると、上位6位までが100ポイントを超えており、「マイバッグを持参する」が199ポイント、次いで「ごみを圧縮するなど、減容化を図る」(186ポイント)、「ごみと資源の分別を徹底する」(177ポイント)、「店頭や公共施設などでの資源の回収を利用する」(156ポイント)、「食材を使い切る工夫をする」(151ポイント)、「食材は買いためせず、使い切れる量を購入する」(147ポイント)となっています。

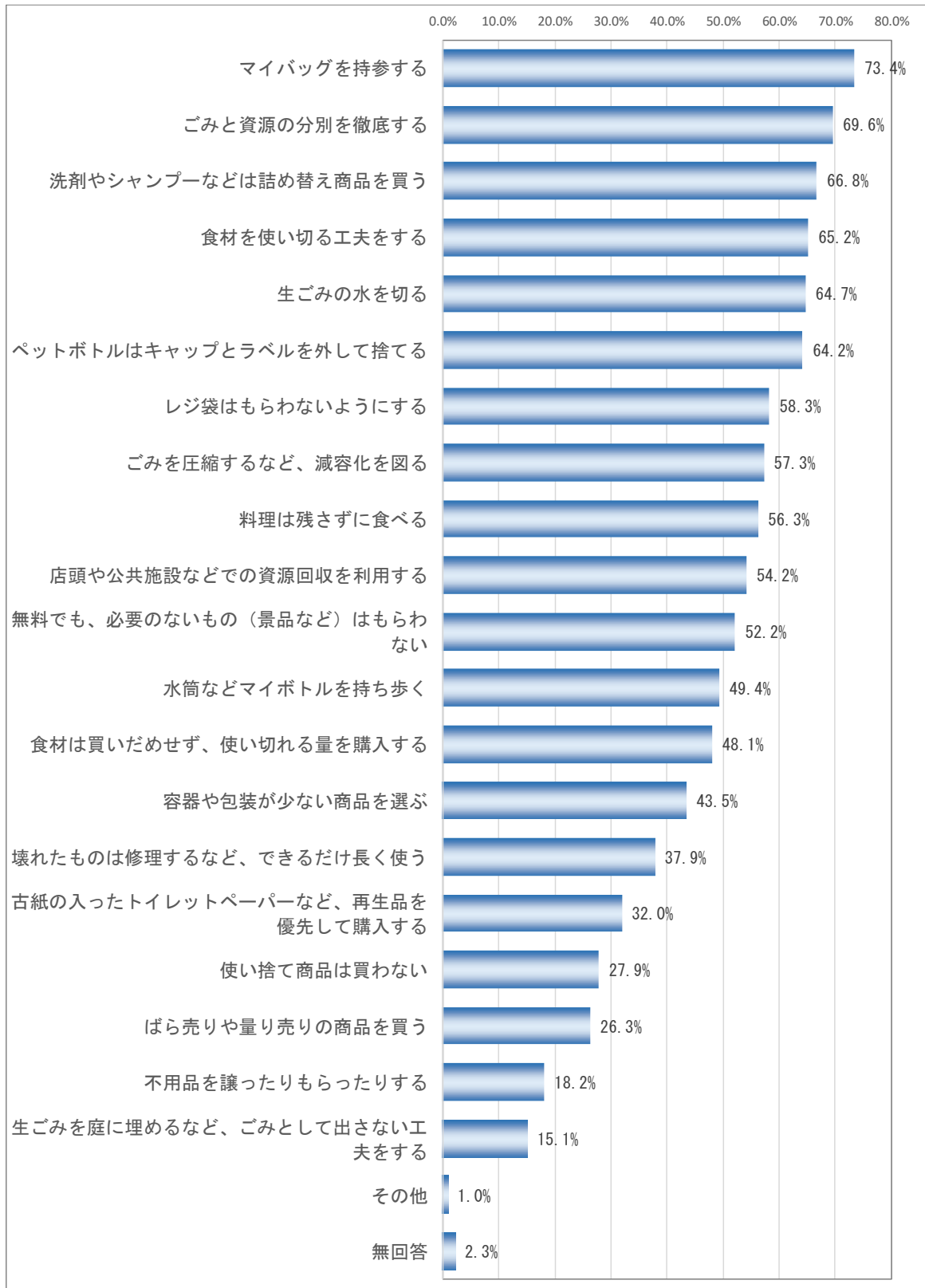
表7-1 ごみの減量やリサイクルへの具体的な取り組み

カテゴリー名	件数			ポイント (注)
	1位	2位	3位	
マイバックを持参する	41	29	18	199
ごみを圧縮するなど、減容化を図る	39	22	25	186
ごみと資源の分別を徹底する	31	25	34	177
店頭や公共施設などでの資源回収を利用する	28	25	22	156
食材を使い切る工夫をする	25	29	18	151
食材は買いためせず、使い切れる量を購入する	32	16	19	147
生ごみの水を切る	24	8	10	98
容器や包装が少ない商品を選ぶ	13	15	15	84
洗剤やシャンプーなどは詰め替え商品を買う	9	15	15	72
レジ袋はもらわないようにする	5	22	10	69
無料でも、必要のないもの（景品など）はもらわない	2	14	16	50
料理は残さずに食べる	3	9	18	45
生ごみを庭に埋めるなど、ごみとして出さない工夫をする	8	4	9	41
ペットボトルはキャップとラベルを外して捨てる	2	5	13	29
使い捨て商品は買わない	3	7	5	28
水筒などマイボトルを持ち歩く	1	6	6	21
壊れたものは修理するなど、できるだけ長く使う	1	6	4	19
古紙の入ったトイレットペーパーなど、再生品を優先して購入する	0	6	4	16
不用品を譲ったりもらったりする	0	4	3	11
ばら売りや量り売りの商品を買う	1	1	4	9
その他	2	0	0	6

注：1位は3点、2位は2点、3位は1点の得点を与え、回答件数に乗じて得点化したもの

図7-1 ごみの減量やリサイクルへの具体的な取り組み

(n : 391)



問8 家庭ごみの有料化制度導入に際しての配慮すべき事項(複数回答)

- 家庭ごみの有料化制度導入に際しての配慮すべき事項については、「不法投棄が増えないように対策を行う」の割合が 43.3%と最も高く、次いで「有料化による効果を明らかにする」(32.7%)、「有料化による収入の使い道を明らかにする」(29.9%) となっています。

図8 家庭ごみの有料化制度導入に際しての配慮すべき事項

(n : 1,122)

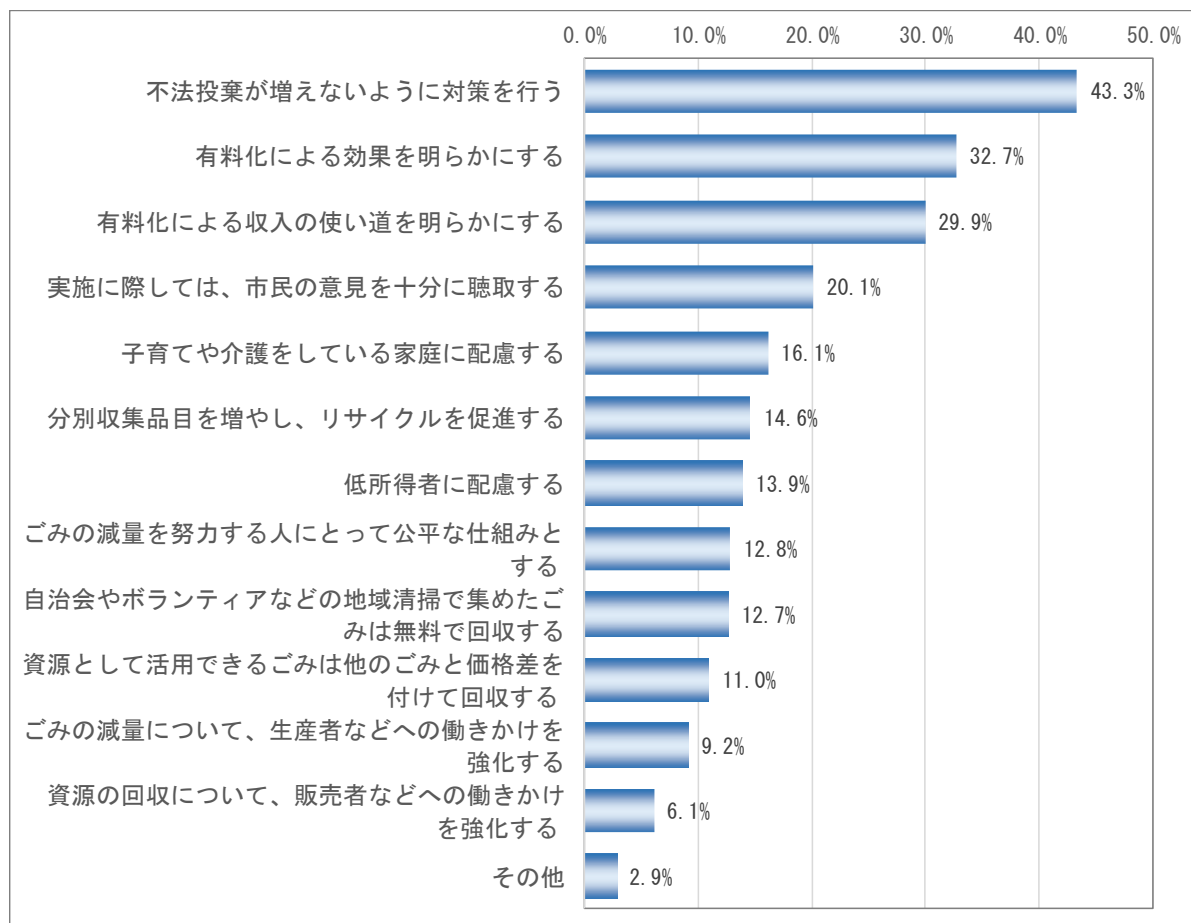


表8 家庭ごみの有料化制度導入に際しての配慮すべき事項（クロス集計）

	合計	家庭ごみの有料化制度で配慮すべき点														無回答
		不法投棄が増えないように対策を行う	有料化による効果をはっきりさせる	有料化による収入の使い道を明らかにする	実施に際しては、市民の意見を十分に聴取する	子育てや介護をしている家庭に配慮する	分別収集品目を増やし、リサイクルを促進する	低所得者に配慮する	ごみの減量を努力する人にとって公平な仕組みとする	自治会やボランティアなどの地域清掃で集めたごみは無料で回収する	資源として活用できるごみは他のごみと価格差を付けて回収する	ごみの減量について、生産者などへの働きかけを強化する	資源の回収について、販売者などへの働きかけを強化する	その他		
全体	1122 100.0	486 43.3	367 32.7	336 29.9	226 20.1	181 16.1	164 14.6	156 13.9	144 12.8	142 12.7	123 11.0	103 9.2	69 6.1	32 2.9	214 19.1	
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	8 25.8	9 29.0	8 25.8	11 35.5	11 35.5	4 12.9	5 16.1	3 9.7	1 3.2	1 3.2	2 6.5	1 3.2	1 3.2	9 29.0
	30歳代	129 100.0	48 37.2	37 28.7	42 32.6	27 20.9	44 34.1	14 10.9	12 9.3	13 10.1	15 11.6	10 7.8	12 9.3	7 5.4	2 1.6	29 22.5
	40歳代	238 100.0	101 42.4	73 30.7	71 29.8	47 19.7	40 16.8	39 16.4	35 14.7	33 13.9	30 12.6	33 13.9	17 7.1	6 2.5	9 3.8	43 18.1
	50歳代	216 100.0	106 49.1	78 36.1	68 31.5	52 24.1	28 13.0	28 13.0	23 10.6	30 13.9	26 12.0	27 12.5	12 5.6	10 4.6	3 1.4	42 19.4
	60歳代	314 100.0	142 45.2	102 32.5	111 35.4	57 18.2	39 12.4	49 15.6	48 15.3	44 14.0	40 12.7	36 11.5	33 10.5	24 7.6	12 3.8	49 15.6
	70歳以上	180 100.0	77 42.8	63 35.0	31 17.2	28 15.6	19 10.6	29 16.1	33 18.3	20 11.1	29 16.1	15 8.3	26 14.4	20 11.1	5 2.8	37 20.6
	住居の種類	戸建て住宅	797 100.0	351 44.0	290 36.4	243 30.5	162 20.3	124 15.6	130 16.3	103 12.9	103 12.9	103 12.9	96 12.0	72 9.0	51 6.4	22 2.8
管理人のいない集合住宅		198 100.0	83 41.9	50 25.3	55 27.8	36 18.2	34 17.2	21 10.6	40 20.2	21 10.6	29 14.6	19 9.6	19 9.6	11 5.6	6 3.0	43 21.7
管理人のいる集合住宅		91 100.0	39 42.9	19 20.9	30 33.0	23 25.3	18 19.8	9 9.9	8 8.8	19 20.9	5 5.5	6 6.6	10 11.0	6 6.6	3 3.3	23 25.3
その他		22 100.0	8 36.4	3 13.6	2 9.1	2 9.1	5 22.7	3 13.6	5 22.7	1 4.5	4 18.2	1 4.5	1 4.5	0 0.0	1 4.5	9 40.9
居住地区	中藤、神明、中央、本町	199 100.0	91 45.7	76 38.2	68 34.2	39 19.6	27 13.6	30 15.1	21 10.6	16 8.0	28 14.1	26 13.1	16 8.0	9 4.5	5 2.5	41 20.6
	三ツ木、岸、中原	161 100.0	66 41.0	56 34.8	49 30.4	33 20.5	30 18.6	25 15.5	25 15.5	25 15.5	14 8.7	17 10.6	19 11.8	12 7.5	6 3.7	26 16.1
	残堀、伊奈平、三ツ藤	239 100.0	101 42.3	74 31.0	69 28.9	51 21.3	41 17.2	40 16.7	29 12.1	28 11.7	23 9.6	32 13.4	27 11.3	18 7.5	9 3.8	42 17.6
	榎、学園、大南	389 100.0	171 44.0	134 34.4	119 30.6	82 21.1	58 14.9	57 14.7	49 12.6	60 15.4	48 12.3	39 10.0	30 7.7	22 5.7	8 2.1	73 18.8
	緑が丘	122 100.0	53 43.4	23 18.9	26 21.3	18 14.8	25 20.5	11 9.0	32 26.2	15 12.3	28 23.0	8 6.6	10 8.2	7 5.7	4 3.3	28 23.0

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問9 有料化制度を導入した場合の各世帯での妥当負担額

- 有料化制度を導入した場合の各世帯での妥当負担額については、「500円程度」が49.2%と最も高く、次いで「300円以下」が38.9%となっています。
- 住居の種類別にみると、戸建て住宅と管理人のいない集合住宅では「500円程度」、管理人のいる集合住宅では「300円以下」の割合が最も高くなっています。
- 家庭ごみの有料化に関する考え別にみると、「導入すべきである」と「導入しても構わない」では「500円程度」の割合が最も高くなっていますが、「導入すべきではない」では「300円以下」の割合が最も高くなっています。

図9 有料化制度を導入した場合の各世帯での妥当負担額

(n : 1,122)

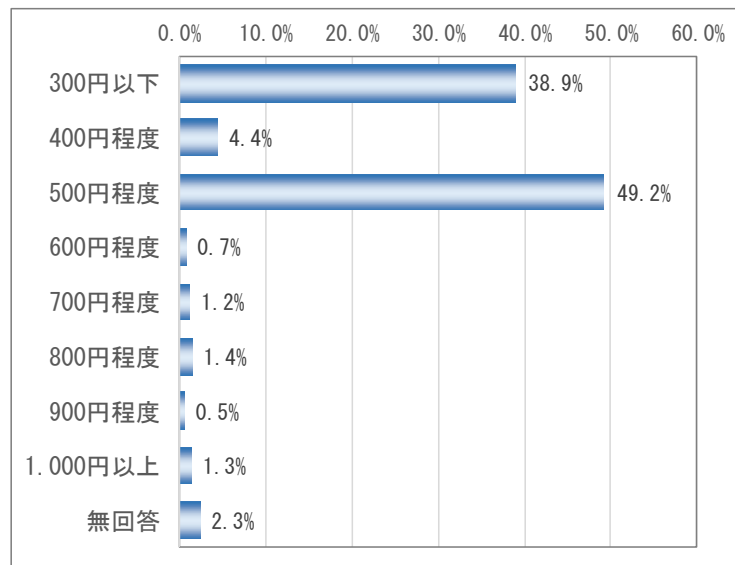


表9 有料化制度を導入した場合の各世帯での妥当負担額（クロス集計）

		合計	経済的に負担してもよい金額								無回答
			300円以下	400円程度	500円程度	600円程度	700円程度	800円程度	900円程度	1,000円以上	
全体		1122 100.0	437 38.9	49 4.4	552 49.2	8 0.7	13 1.2	16 1.4	6 0.5	15 1.3	26 2.3
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	19 61.3	1 3.2	11 35.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30歳代	129 100.0	70 54.3	4 3.1	47 36.4	2 1.6	3 2.3	0 0.0	0 0.0	2 1.6	1 0.8
	40歳代	238 100.0	102 42.9	9 3.8	108 45.4	0 0.0	2 0.8	5 2.1	1 0.4	5 2.1	6 2.5
	50歳代	216 100.0	91 42.1	6 2.8	108 50.0	1 0.5	1 0.5	3 1.4	0 0.0	2 0.9	4 1.9
	60歳代	314 100.0	100 31.8	21 6.7	164 52.2	3 1.0	5 1.6	6 1.9	4 1.3	4 1.3	7 2.2
	70歳以上	180 100.0	51 28.3	8 4.4	107 59.4	2 1.1	2 1.1	2 1.1	1 0.6	2 1.1	5 2.8
	家族の人数	1人	178 100.0	62 34.8	6 3.4	91 51.1	2 1.1	3 1.7	3 1.7	2 1.1	3 1.7
2人		374 100.0	149 39.8	19 5.1	181 48.4	4 1.1	5 1.3	6 1.6	2 0.5	2 0.5	6 1.6
3人		265 100.0	108 40.8	11 4.2	124 46.8	2 0.8	2 0.8	3 1.1	0 0.0	6 2.3	9 3.4
4人		189 100.0	78 41.3	8 4.2	92 48.7	0 0.0	2 1.1	4 2.1	1 0.5	3 1.6	1 0.5
5人		73 100.0	28 38.4	4 5.5	36 49.3	0 0.0	1 1.4	0 0.0	1 1.4	1 1.4	2 2.7
6人以上		29 100.0	8 27.6	1 3.4	20 69.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
住居の種類	戸建て住宅	797 100.0	299 37.5	40 5.0	404 50.7	2 0.3	6 0.8	13 1.6	4 0.5	14 1.8	15 1.9
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	82 41.4	6 3.0	96 48.5	3 1.5	2 1.0	2 1.0	2 1.0	1 0.5	4 2.0
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	45 49.5	2 2.2	36 39.6	2 2.2	3 3.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 3.3
	その他	22 100.0	8 36.4	1 4.5	9 40.9	1 4.5	2 9.1	1 4.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
家庭ごみの有料化について	導入すべきである	129 100.0	15 11.6	7 5.4	92 71.3	1 0.8	2 1.6	4 3.1	1 0.8	5 3.9	2 1.6
	導入しても構わない	307 100.0	66 21.5	11 3.6	203 66.1	4 1.3	5 1.6	7 2.3	3 1.0	5 1.6	3 1.0
	導入すべきではない	479 100.0	288 60.1	19 4.0	147 30.7	1 0.2	3 0.6	2 0.4	0 0.0	2 0.4	17 3.5
	どちらでもよい	155 100.0	53 34.2	9 5.8	82 52.9	0 0.0	3 1.9	1 0.6	2 1.3	3 1.9	2 1.3

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問10 戸別収集に関する考え

- 戸別収集に関する考えについては、「実施しても構わない」が30.8%、「実施すべきである」が24.3%で、この両者を合わせた“戸別収集に肯定的な方(実施すべきである+実施しても構わない)”は55.1%と半数を超えています。さらに、“戸別収集に肯定的な方”に「どちらでもよい」を加えた“戸別収集に賛成ないし反対ではない”という割合は、79.0%となっています。
- これに対し「実施すべきではない」は15.3%であり、“戸別収集に肯定的な方”が大きく上回っています。
- 住居の種類別にみると“戸別収集に肯定的な方”の割合でみると、戸建て住宅の方が管理人の有無に関わらず集合住宅の方を10ポイント以上上回っています。
- 居住年数別にみると、“戸別収集に肯定的な方”の割合でみると、年数が長い方が高い傾向がみられます。
- 居住地区別にみると、緑が丘は“戸別収集に肯定的な方”の割合が44.2%と最も低くなっています。

図10 戸別収集に関する考え

(n : 1,122)

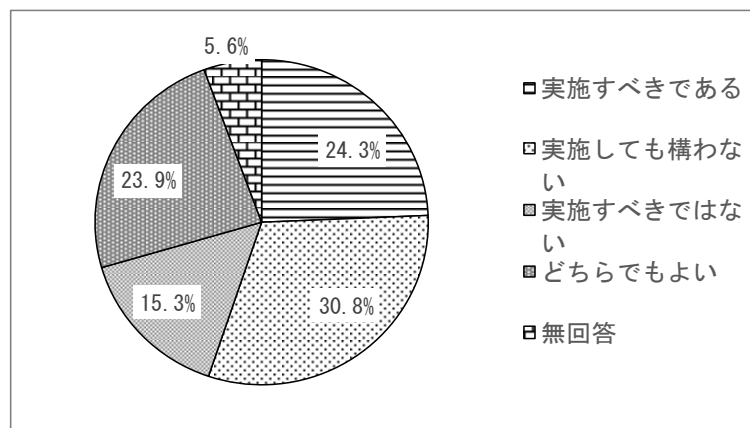


表 10 戸別収集に関する考え（クロス集計）

		合計	戸別収集の実施について				無回答
			実施すべきである	実施しても構わない	実施すべきではない	どちらでもよい	
全体		1122 100.0	273 24.3	346 30.8	172 15.3	268 23.9	63 5.6
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	2 6.5	10 32.3	7 22.6	10 32.3	2 6.5
	30歳代	129 100.0	30 23.3	42 32.6	23 17.8	28 21.7	6 4.7
	40歳代	238 100.0	49 20.6	67 28.2	44 18.5	68 28.6	10 4.2
	50歳代	216 100.0	53 24.5	71 32.9	34 15.7	50 23.1	8 3.7
	60歳代	314 100.0	91 29.0	98 31.2	37 11.8	68 21.7	20 6.4
	70歳以上	180 100.0	44 24.4	52 28.9	24 13.3	44 24.4	16 8.9
	家族の人数	1人	178 100.0	33 18.5	56 31.5	28 15.7	51 28.7
2人		374 100.0	97 25.9	113 30.2	52 13.9	87 23.3	25 6.7
3人		265 100.0	63 23.8	81 30.6	40 15.1	68 25.7	13 4.9
4人		189 100.0	49 25.9	56 29.6	34 18.0	43 22.8	7 3.7
5人		73 100.0	18 24.7	26 35.6	14 19.2	12 16.4	3 4.1
6人以上		29 100.0	9 31.0	8 27.6	2 6.9	7 24.1	3 10.3
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	214 26.9	252 31.6	129 16.2	163 20.5
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	37 18.7	55 27.8	28 14.1	67 33.8	11 5.6
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	13 14.3	31 34.1	11 12.1	28 30.8	8 8.8
	その他	22 100.0	4 18.2	3 13.6	2 9.1	10 45.5	3 13.6
居住年数	1年未満	32 100.0	6 18.8	9 28.1	4 12.5	13 40.6	0 0.0
	1年以上5年未満	118 100.0	28 23.7	30 25.4	30 25.4	26 22.0	4 3.4
	5年以上10年未満	112 100.0	23 20.5	35 31.3	13 11.6	35 31.3	6 5.4
	10年以上20年未満	210 100.0	49 23.3	64 30.5	38 18.1	50 23.8	9 4.3
	20年以上	638 100.0	163 25.5	203 31.8	85 13.3	144 22.6	43 6.7
居住地区	中藤、神明、中央、本町	199 100.0	51 25.6	65 32.7	29 14.6	41 20.6	13 6.5
	三ツ木、岸、中原	161 100.0	43 26.7	53 32.9	26 16.1	34 21.1	5 3.1
	残堀、伊奈平、三ツ藤	239 100.0	50 20.9	84 35.1	31 13.0	62 25.9	12 5.0
	榎、学園、大南	389 100.0	98 25.2	112 28.8	71 18.3	87 22.4	21 5.4
	緑が丘	122 100.0	27 22.1	27 22.1	13 10.7	44 36.1	11 9.0

（上段は回答数：件 下段は構成比：％）

問11 戸別収集の実施による利点と欠点(複数回答)

- 戸別収集の実施による利点と欠点について、利点としては「住宅敷地内に出せるので、ごみ出しが楽になる」(41.3%)が最も多く、次いで「ごみの減量や分別を心がけるようになる」(41.1%)、「ごみの不法投棄がされにくくなる」(39.6%)となっています。
- 一方、欠点としては「収集の手間が増えることにより、収集経費が増加することが心配である」が50.5%と最も高く、次いで「ごみを出した人が特定できるので、プライバシーが心配である」が33.4%となっています。
- 住居の種類別では、戸建て住宅では「収集の手間が増えることにより、収集の経費が増加することが心配である」が第1位ですが、管理人の有無に関わらず集合住宅では「収集日以外の日にごみを出すことがなくなる」が第1位となっています。
- 居住地区別にみると、緑が丘地区だけは「収集日以外の日にごみを出すことがなくなる」が第1位となっています。

図11 戸別収集の実施による利点と欠点

(n : 1,122)

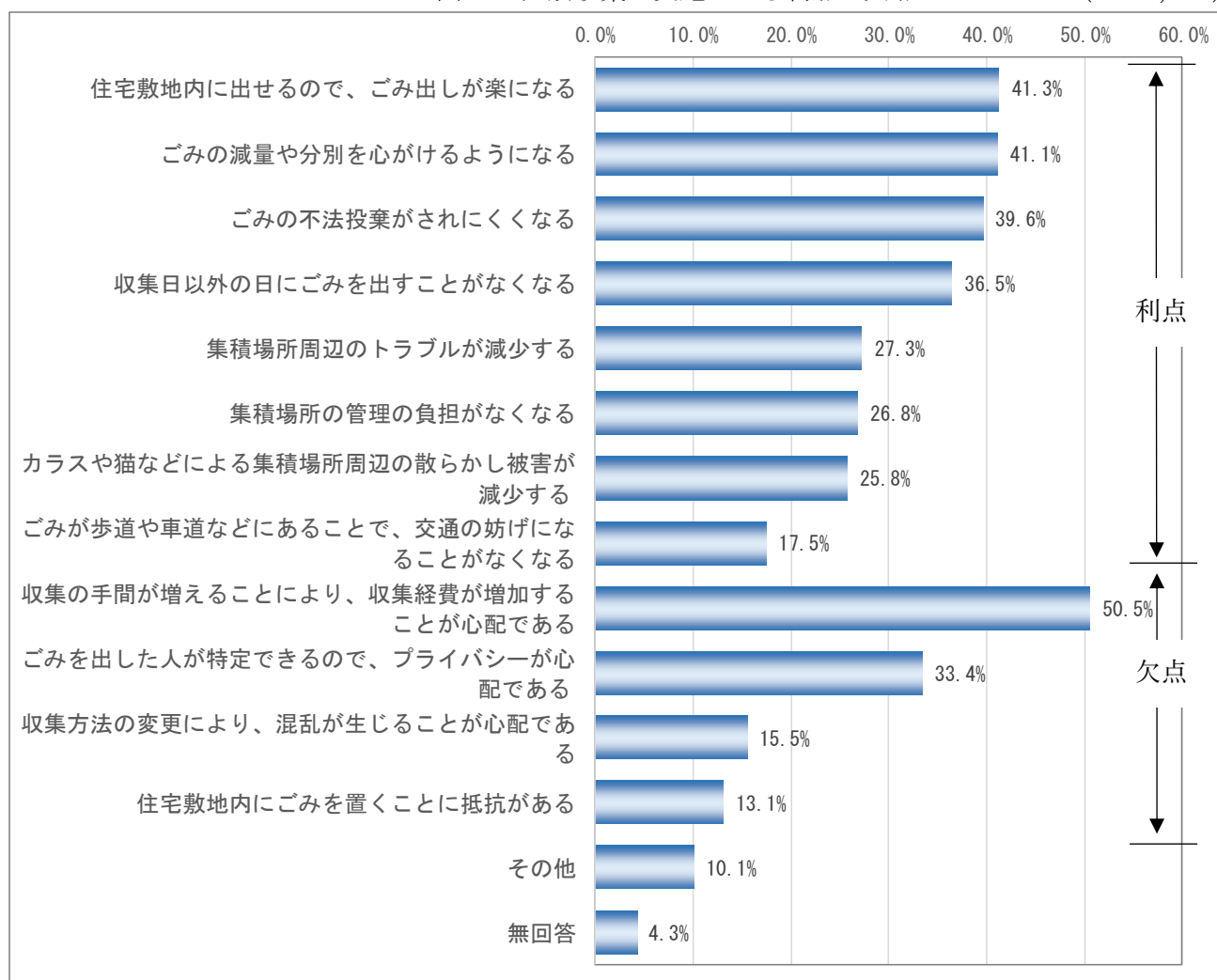


表 11 戸別収集の実施による利点と欠点（クロス集計）

		戸別収集の実施による利点及び欠点														
		利点								欠点						
合計		住宅敷地内に 出せ るので、 ごみ出し が楽になる	ごみの減 量や分別 を心がけ るよう なる	ごみの不 法投棄が されにく くなる	収集日以 外の日に ごみを出 すことが なくなる	集積場所 周辺のト ラブルが 減少する	集積場所 の管理の 負担がな くなる	カラスや 猫などに よる集積 場所周辺 の散らか し被害が 減少する	ごみが歩 道や車道 などにあ ること で、交通 の妨げに なること がなくな る	収集の手 間が増え ること により、 収集費が 増加する ことが心 配である	ごみを出 した人が 特定でき るので、 プライバシー が心配 である	収集方法 の変更 により、混 乱が生じ ることが ある	住宅敷地 内に ごみを 置くこ とに抵抗 がある	その他	無回答	
全体		1122 100.0	463 41.3	461 41.1	444 39.6	409 36.5	306 27.3	301 26.8	289 25.8	196 17.5	567 50.5	375 33.4	174 15.5	147 13.1	113 10.1	48 4.3
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	12 38.7	11 35.5	11 35.5	11 35.5	8 25.8	9 29.0	5 16.1	8 25.8	14 45.2	17 54.8	4 12.9	7 22.6	3 9.7	2 6.5
	30歳代	129 100.0	63 48.8	51 39.5	37 28.7	57 44.2	44 34.1	34 26.4	27 20.9	25 19.4	70 54.3	51 39.5	19 14.7	34 26.4	20 15.5	2 1.6
	40歳代	238 100.0	101 42.4	81 34.0	79 33.2	76 31.9	71 29.8	55 23.1	51 21.4	32 13.4	111 46.6	87 36.6	34 14.3	36 15.1	27 11.3	8 3.4
	50歳代	216 100.0	85 39.4	78 36.1	86 39.8	70 32.4	62 28.7	57 26.4	51 23.6	33 15.3	112 51.9	88 40.7	41 19.0	30 13.9	28 13.0	3 1.4
	60歳代	314 100.0	123 39.2	150 47.8	136 43.3	127 40.4	76 24.2	90 28.7	95 30.3	57 18.2	162 51.6	88 28.0	50 15.9	28 8.9	20 6.4	16 5.1
	70歳以上	180 100.0	76 42.2	87 48.3	89 49.4	64 35.6	40 22.2	54 30.0	55 30.6	37 20.6	87 48.3	41 22.8	23 12.8	12 6.7	13 7.2	17 9.4
	家族の人数	1人	178 100.0	72 40.4	76 42.7	73 41.0	76 42.7	45 25.3	48 27.0	48 27.0	31 17.4	80 44.9	56 31.5	25 14.0	20 11.2	13 7.3
2人		374 100.0	143 38.2	166 44.4	151 40.4	143 38.2	102 27.3	101 27.0	97 25.9	73 19.5	196 52.4	110 29.4	59 15.8	43 11.5	38 10.2	18 4.8
3人		265 100.0	118 44.5	108 40.8	109 41.1	88 33.2	75 28.3	83 31.3	65 24.5	38 14.3	121 45.7	100 37.7	42 15.8	42 15.8	28 10.6	7 2.6
4人		189 100.0	83 43.9	74 39.2	71 37.6	70 37.0	53 28.0	46 24.3	44 23.3	31 16.4	99 52.4	62 32.8	30 15.9	25 13.2	25 13.2	6 3.2
5人		73 100.0	28 38.4	21 28.8	24 32.9	18 24.7	16 21.9	16 21.9	21 28.8	14 19.2	46 63.0	31 42.5	13 17.8	14 19.2	6 8.2	2 2.7
6人以上		29 100.0	15 51.7	13 44.8	10 34.5	10 34.5	10 34.5	5 17.2	9 31.0	5 17.2	15 51.7	13 44.8	3 10.3	3 10.3	2 6.9	1 3.4
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	361 45.3	330 41.4	317 39.8	253 31.7	210 26.3	234 29.4	209 26.2	136 17.1	433 54.3	259 32.5	113 14.2	105 13.2	88 11.0
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	62 31.3	79 39.9	76 38.4	94 47.5	53 26.8	41 20.7	39 19.7	29 14.6	78 39.4	75 37.9	37 18.7	26 13.1	13 6.6	16 8.1
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	29 31.9	38 41.8	31 34.1	44 48.4	29 31.9	16 17.6	28 30.8	22 24.2	38 41.8	31 34.1	18 19.8	14 15.4	10 11.0	6 6.6
	その他	22 100.0	7 31.8	10 45.5	13 59.1	13 59.1	8 36.4	8 36.4	7 31.8	4 18.2	9 40.9	7 31.8	4 18.2	2 9.1	1 4.5	2 9.1
	居住年数	1年未満	32 100.0	13 40.6	12 37.5	11 34.4	12 37.5	8 25.0	7 21.9	4 12.5	8 25.0	18 56.3	15 46.9	3 9.4	9 28.1	5 15.6
1年以上5年未満		118 100.0	55 46.6	50 42.4	47 39.8	54 45.8	37 31.4	26 22.0	31 26.3	20 16.9	48 40.7	46 39.0	15 12.7	25 21.2	14 11.9	4 3.4
5年以上10年未満		112 100.0	40 35.7	49 43.8	38 33.9	39 34.8	38 33.9	27 24.1	26 23.2	17 15.2	53 47.3	44 39.3	14 12.5	16 14.3	8 7.1	8 7.1
10年以上20年未満		210 100.0	83 39.5	74 35.2	69 32.9	76 36.2	64 30.5	55 26.2	48 22.9	41 19.5	103 49.0	69 32.9	31 14.8	36 17.1	26 12.4	7 3.3
20年以上		638 100.0	269 42.2	273 42.8	273 42.8	224 35.1	154 24.1	184 28.8	175 27.4	106 16.6	336 52.7	198 31.0	109 17.1	61 9.6	59 9.2	29 4.5
居住地区		中藤、神明、中央、本町	199 100.0	76 38.2	85 42.7	76 38.2	75 37.7	47 23.6	59 29.6	51 25.6	37 18.6	108 54.3	82 41.2	29 14.6	21 10.6	18 9.0
	三ツ木、岸、中原	161 100.0	78 48.4	66 41.0	59 36.6	54 33.5	45 28.0	43 26.7	47 29.2	27 16.8	86 53.4	44 27.3	27 16.8	22 13.7	18 11.2	5 3.1
	残堀、伊奈平、三ツ藤	239 100.0	113 47.3	100 41.8	105 43.9	89 34.7	68 28.5	67 28.0	66 27.6	42 17.6	136 56.9	86 36.0	37 15.5	30 12.6	23 9.6	8 3.3
	榎、学園、大南	389 100.0	152 39.1	151 38.8	144 37.0	134 34.4	106 27.2	99 25.4	91 23.4	65 16.7	184 47.3	121 31.1	61 15.7	65 16.7	48 12.3	15 3.9
	緑が丘	122 100.0	41 33.6	56 45.9	54 44.3	59 48.4	35 28.7	31 25.4	29 23.8	21 17.2	44 36.1	39 32.0	18 14.8	9 7.4	5 4.1	15 12.3

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問12 ごみの減量やリサイクルを進めるための有効な取り組み(複数回答)

- ごみの減量やリサイクルを進めるための有効な取り組みについては、「スーパーなどの店頭での資源物の回収の拡大」が29.6%と最も多く、次いで「現在のごみと資源物の分別の徹底」(29.4%)、「食品ロスの削減」(27.6%)となっています。

図12 ごみの減量やリサイクルを進めるための有効な取り組み (n : 1,122)

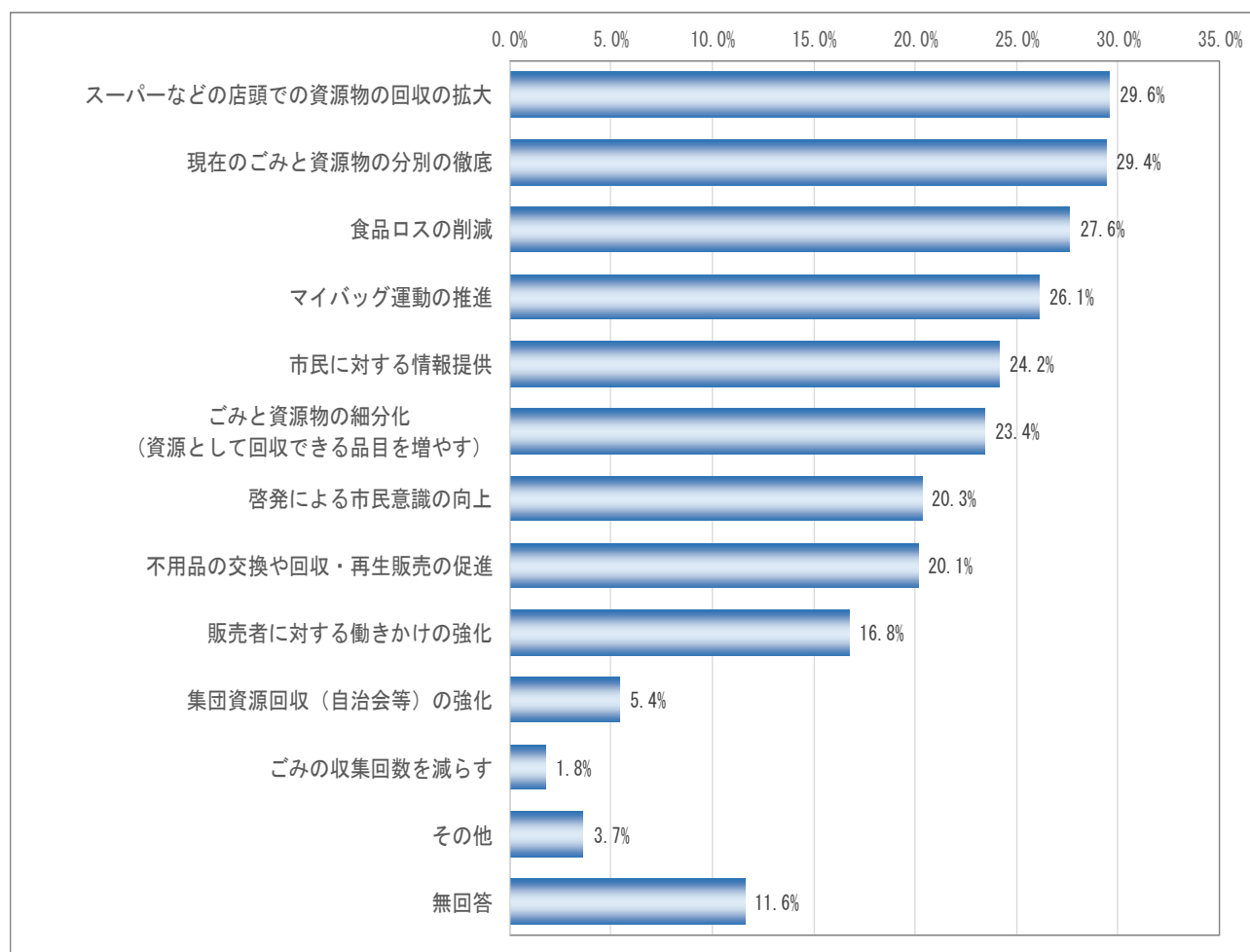


表 12 ごみの減量やリサイクルを進めるための有効な取り組み（クロス集計）

	合計	ごみの減量やリサイクルに有効な取り組み													
		スーパーなどの店頭での資源物の回収の拡大	現在のごみと資源物の分別の徹底	食品ロスの削減	マイバグ運動の推進	市民に対する情報提供	ごみと資源物の細分化（資源として回収できる品目を増やす）	啓発による市民意識の向上	不用品の交換や回収・再生販売の促進	販売者に対する働きかけの強化	集団資源回収（自治会等）の強化	ごみの回収回数を減らす	その他	無回答	
全体	1122 100.0	332 29.6	330 29.4	310 27.6	293 26.1	271 24.2	263 23.4	228 20.3	226 20.1	188 16.8	61 5.4	20 1.8	41 3.7	130 11.6	
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	15 48.4	7 22.6	8 25.8	12 38.7	4 12.9	7 22.6	3 9.7	7 22.6	2 6.5	2 6.5	2 6.5	1 3.2	4 12.9
	30歳代	129 100.0	56 43.4	33 25.6	31 24.0	27 20.9	29 22.5	21 16.3	15 11.6	32 24.8	19 14.7	6 4.7	2 1.6	11 8.5	19 14.7
	40歳代	238 100.0	76 31.9	55 23.1	82 34.5	59 24.8	55 23.1	52 21.8	46 19.3	49 20.6	36 15.1	16 6.7	4 1.7	14 5.9	18 7.6
	50歳代	216 100.0	56 25.9	64 29.6	65 30.1	48 22.2	59 27.3	57 26.4	49 22.7	45 20.8	40 18.5	10 4.6	4 1.9	6 2.8	21 9.7
	60歳代	314 100.0	84 26.8	101 32.2	83 26.4	81 25.8	73 23.2	87 27.7	74 23.6	63 20.1	58 18.5	15 4.8	5 1.6	4 1.3	41 13.1
	70歳以上	180 100.0	40 22.2	67 37.2	39 21.7	64 35.6	48 26.7	36 20.0	37 20.6	26 14.4	30 16.7	11 6.1	2 1.1	5 2.8	26 14.4
	家族の人数	1人	178 100.0	45 25.3	57 32.0	54 30.3	43 24.2	40 22.5	44 24.7	26 14.6	33 18.5	31 17.4	13 7.3	5 2.8	4 2.2
2人		374 100.0	101 27.0	121 32.4	98 26.2	118 31.6	98 26.2	89 23.8	90 24.1	71 19.0	63 16.8	22 5.9	7 1.9	13 3.5	41 11.0
3人		265 100.0	85 32.1	73 27.5	63 23.8	66 24.9	55 20.8	59 22.3	58 21.9	61 23.0	40 15.1	9 3.4	3 1.1	13 4.9	32 12.1
4人		189 100.0	61 32.3	50 26.5	65 34.4	42 22.2	50 26.5	44 23.3	34 18.0	41 21.7	31 16.4	7 3.7	2 1.1	10 5.3	19 10.1
5人		73 100.0	21 28.8	24 32.9	18 24.7	15 20.5	17 23.3	21 28.8	12 16.4	9 12.3	15 20.5	4 5.5	1 1.4	1 1.4	11 15.1
6人以上		29 100.0	14 48.3	4 13.8	10 34.5	8 27.6	8 27.6	4 13.8	4 13.8	6 20.7	5 17.2	4 13.8	1 3.4	0 0.0	3 10.3
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	245 30.7	244 30.6	229 28.7	203 25.5	195 24.5	200 25.1	169 21.2	163 20.5	149 18.7	33 4.1	16 2.0	24 3.0
	管理人のいない集合住宅	198 100.0	54 27.3	60 30.3	52 26.3	59 29.8	45 22.7	44 22.2	36 18.2	40 20.2	29 14.6	19 9.6	1 0.5	11 5.6	25 12.6
	管理人のいる集合住宅	91 100.0	28 30.8	20 22.0	24 26.4	23 25.3	20 22.0	11 12.1	17 18.7	19 20.9	7 7.7	5 5.5	2 2.2	6 6.6	15 16.5
	その他	22 100.0	1 4.5	5 22.7	3 13.6	7 31.8	8 36.4	6 27.3	2 9.1	0 0.0	0 0.0	3 13.6	0 0.0	0 0.0	7 31.8
居住年数	1年未満	32 100.0	14 43.8	10 31.3	5 15.6	13 40.6	6 18.8	8 25.0	2 6.3	9 28.1	4 12.5	1 3.1	1 3.1	3 9.4	2 6.3
	1年以上5年未満	118 100.0	41 34.7	39 33.1	27 22.9	29 24.6	26 22.0	23 19.5	19 16.1	27 22.9	16 13.6	9 7.6	1 0.8	10 8.5	11 9.3
	5年以上10年未満	112 100.0	29 25.9	30 26.8	35 31.3	35 31.3	22 19.6	23 20.5	14 12.5	27 24.1	23 20.5	5 4.5	6 5.4	3 2.7	13 11.6
	10年以上20年未満	210 100.0	63 30.0	47 22.4	73 34.8	55 26.2	53 25.2	53 25.2	44 21.0	40 19.0	23 11.0	11 5.2	3 1.4	6 2.9	29 13.8
	20年以上	638 100.0	181 28.4	203 31.8	168 26.3	160 25.1	161 25.2	154 24.1	145 22.7	119 18.7	119 18.7	34 5.3	8 1.3	19 3.0	74 11.6

（上段は回答数：件 下段は構成比：％）

問13 ごみに関する情報の入手先(複数回答)

- ごみに関する情報の入手先については、「ごみ収集カレンダー」の割合が79.0%と最も高く、次いで「市報「むさしむらやま」」が48.0%となっています。
- 年齢別にみると、全ての世代で「ごみ収集カレンダー」割合が最も高いが、第2位は、10歳代・20歳代及び30歳代は「ごみ分別アプリ」、40歳代以上は、「市報「むさしむらやま」」となっています。また、「ごみ分別アプリ」は、年齢層が低くなるほど、「市報「むさしむらやま」」は、年齢層が高くなるほど、その割合が高くなっています。
- 家族の人数別についてみると、全ての人数で「ごみ収集カレンダー」が第1位、「市報「むさしむらやま」」が第2位ですが、第3位についてみると、3人以下では「ごみ分別辞典」、4人以上では「ごみ分別アプリ」となっています。

図13 ごみに関する情報の入手先

(n : 1,122)

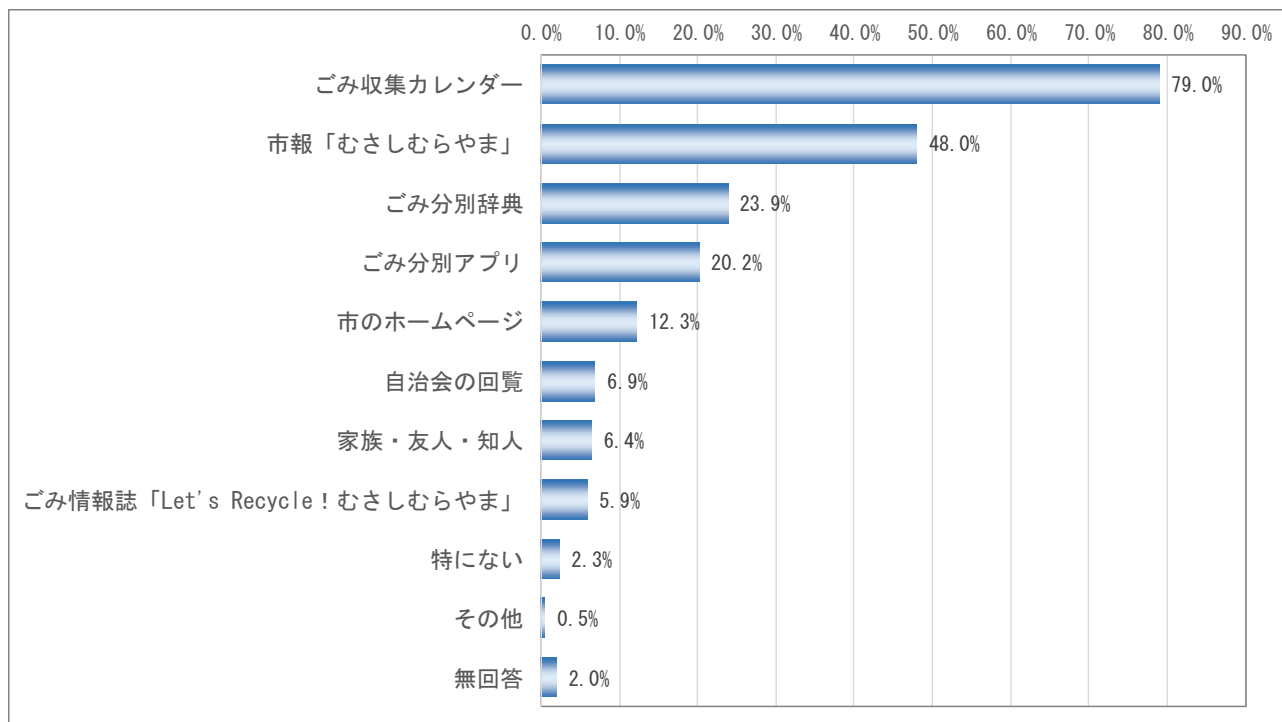


表 13 ごみに関する情報の入手先（クロス集計）

	合計	ごみに関する情報の入手方法											
		ごみ収集 カレンダー	市報「む さしむら やま」	ごみ分別 辞典	ごみ分別 アプリ	市のホー ムページ	自治会の 回覧	家族・友 人・知人	ごみ情報 誌 「Let's Recycle !むさし むらや ま」	特にな い	その他	無回答	
全体	1122 100.0	886 79.0	539 48.0	268 23.9	227 20.2	138 12.3	77 6.9	72 6.4	66 5.9	26 2.3	6 0.5	22 2.0	
年齢	10歳代・20歳代	31 100.0	19 61.3	6 19.4	5 16.1	16 51.6	3 9.7	2 6.5	2 6.5	0 0.0	1 3.2	1 3.2	1 3.2
	30歳代	129 100.0	93 72.1	33 25.6	30 23.3	48 37.2	17 13.2	7 5.4	15 11.6	5 3.9	3 2.3	1 0.8	2 1.6
	40歳代	238 100.0	188 79.0	101 42.4	55 23.1	61 25.6	40 16.8	8 3.4	14 5.9	8 3.4	8 3.4	1 0.4	1 0.4
	50歳代	216 100.0	169 78.2	102 47.2	50 23.1	55 25.5	33 15.3	7 3.2	5 2.3	17 7.9	7 3.2	0 0.0	2 0.9
	60歳代	314 100.0	257 81.8	181 57.6	85 27.1	32 10.2	29 9.2	26 8.3	14 4.5	23 7.3	6 1.9	1 0.3	7 2.2
	70歳以上	180 100.0	149 82.8	109 60.6	40 22.2	12 6.7	16 8.9	27 15.0	21 11.7	13 7.2	1 0.6	2 1.1	9 5.0
	家族の人数	1人	178 100.0	130 73.0	83 46.6	46 25.8	22 12.4	22 12.4	11 6.2	17 9.6	6 3.4	7 3.9	2 1.1
2人		374 100.0	297 79.4	188 50.3	91 24.3	68 18.2	45 12.0	37 9.9	20 5.3	31 8.3	6 1.6	4 1.1	7 1.9
3人		265 100.0	219 82.6	128 48.3	63 23.8	57 21.5	34 12.8	13 4.9	11 4.2	14 5.3	8 3.0	0 0.0	5 1.9
4人		189 100.0	150 79.4	87 46.0	48 25.4	50 26.5	26 13.8	8 4.2	16 8.5	9 4.8	1 0.5	0 0.0	2 1.1
5人		73 100.0	60 82.2	32 43.8	13 17.8	20 27.4	8 11.0	7 9.6	6 8.2	6 8.2	1 1.4	0 0.0	1 1.4
6人以上		29 100.0	20 69.0	15 51.7	4 13.8	7 24.1	2 6.9	1 3.4	1 3.4	0 0.0	3 10.3	0 0.0	1 3.4
住居の種類		戸建て住宅	797 100.0	643 80.7	392 49.2	199 25.0	168 21.1	93 11.7	49 6.1	44 5.5	60 7.5	15 1.9	4 0.5
	管理人のいない集合 住宅	198 100.0	153 77.3	91 46.0	45 22.7	34 17.2	27 13.6	17 8.6	15 7.6	4 2.0	8 4.0	1 0.5	4 2.0
	管理人のいる集合住 宅	91 100.0	67 73.6	34 37.4	16 17.6	21 23.1	14 15.4	7 7.7	8 8.8	1 1.1	2 2.2	1 1.1	3 3.3
	その他	22 100.0	14 63.6	16 72.7	5 22.7	1 4.5	4 18.2	3 13.6	4 18.2	1 4.5	1 4.5	0 0.0	2 9.1
居住年数	1年未満	32 100.0	24 75.0	10 31.3	8 25.0	14 43.8	9 28.1	3 9.4	2 6.3	0 0.0	1 3.1	1 3.1	0 0.0
	1年以上5年未満	118 100.0	79 66.9	37 31.4	32 27.1	42 35.6	18 15.3	8 6.8	6 5.1	3 2.5	5 4.2	1 0.8	1 0.8
	5年以上10年未満	112 100.0	84 75.0	52 46.4	34 30.4	20 17.9	18 16.1	6 5.4	3 2.7	6 5.4	4 3.6	0 0.0	2 1.8
	10年以上20年未満	210 100.0	172 81.9	88 41.9	49 23.3	55 26.2	26 12.4	9 4.3	11 5.2	13 6.2	6 2.9	1 0.5	4 1.9
	20年以上	638 100.0	518 81.2	347 54.4	142 22.3	93 14.6	67 10.5	51 8.0	49 7.7	44 6.9	10 1.6	3 0.5	15 2.4

(上段は回答数:件 下段は構成比:%)

問14 自由意見

- 326 人の方から自由意見がありました。(単位：人)

地 区	男	女	計
1 中藤、神明、中央、本町	20	30	50
2 三ツ木、岸、中原	19	19	38
3 残堀、伊奈平、三ツ藤	25	39	64
4 榎、学園、大南	60	87	147
5 緑が丘	6	21	27
合 計	130	196	326

- 自由意見を内容ごとに分類すると以下のとおりとなります。(単位：件)

分 類	件 数
① 有料化・戸別収集に関する意見	185
② 現在のごみ収集に関する意見	57
③ ごみ出しへの意識・マナーに関する意見	48
④ 市の情報発信に関する意見	25
⑤ ごみの分別に関する意見	19
⑥ リユース・リサイクルに関する意見	18
⑦ 集積所の管理に関する意見	16
⑧ 事業者への働きかけに関する意見	14
⑨ 資源物の抜き去りに関する意見	7
⑩ その他の意見	25
合 計	414

- それぞれの意見については 56 ページ以降に示していますが、概ね次のような意見として概括されます。

<① 有料化・戸別収集に関する意見>

- ・武蔵村山市の良さの一つが「ごみの回収が無料」であったのに、その良さが無くなる。
- ・有料化すると不法投棄が増えるのではないか。
- ・高齢者や低所得者にとっては、これ以上の金銭負担は大きな重荷になる。
- ・子育て世帯、樹木が多い世帯など、どうしてもごみが多く出てしまう家庭などがあり、有料化するのであれば、配慮が必要である。
- ・有料化により、ごみの排出が抑制され、ごみ問題に対する意識も高まる。
- ・戸別収集になるとプライバシーの問題が発生するのではないか。
- ・戸別収集になると、現在の集積所の扱いについて検討する必要がある。
- ・戸別収集は責任の所在が明確になり、ごみの出し方にも配慮する意識が生じる。

<② 現在のごみ収集に関する意見>

- ・ごみの回収時間の統一・変更、回収頻度を増やすなどの工夫をしてほしい。
- ・容器包装プラスチック・ペットボトルの回収頻度を増やしてほしい。
- ・粗大ごみの申込方法や排出方法を充実してほしい。

<③ ごみ出しへの意識・マナーに関する意見>

- ・ごみの出し方が悪く、ごみが散乱していることがある。
- ・収集日と違うごみを出し、残っていてもそれを持ち帰らない人がいる。
- ・環境のためにも、一人一人がごみを少なくするよう意識していくことが大切である。
- ・子どもの頃からのごみ問題を含めた環境教育に学校や、地域、家庭で取り組んでいくことが大切である。

<④ 市の情報発信に関する意見>

- ・ごみ出しのルールをもっと分かりやすく知らせてほしい。ごみ分別辞典は古く載っていないごみも多くみられる。時代状況に応じて改定すべきである。
- ・外国人や高齢者世帯など、情報が届きにくいところへの周知強化を図ってほしい。
- ・ごみを減らすことの必要性や具体的な方法等を発信してほしい。

<⑤ ごみの分別に関する意見>

- ・容器包装プラスチックとペットボトルは分ける等、分別をもっと細かくするべきである。
- ・分別が分かりにくく、もっと単純で分かりやすくしてほしい。

<⑥ リユース・リサイクルに関する意見>

- ・フリーマーケットの開催や資源物回収ボックスの充実により、ごみのリサイクルをさらに推進すべきである。
- ・資源がどのようにリサイクルされているのか気になる。

<⑦ 集積所の管理に関する意見>

- ・集積所に出されているごみが風等で飛んでいることがあり、対策が必要である。
- ・ネコやカラスなどにより、ゴミが散乱していることがあり、対策が必要である。

<⑧ 事業者への働きかけに関する意見>

- ・店頭で資源物等の回収ボックスを充実するよう働きかけてほしい。
- ・商品の包装が過剰であることが多く、ごみ減らそうとしても限界があるため、ごみが出ないような販売、生産を働きかけてほしい。

<⑨ 資源物の抜き去りに関する意見>

- ・資源ごみの持ち去り業者がみられるので、監視体制等の強化をすべきである。

【中藤、神明、中央、本町】

<男性>

年齢	記述内容
40 歳代	・リサイクルボックスがあれば、ゴミが減り資源が増えると思います。その資源を市の利益に変える仕組みづくりを考えて欲しいです。ゴミで素敵な村山を！
40 歳代	・水曜日の段ボールなどの収集は月に1回か2回にして、缶とビンの収集を増やして欲しいです。
40 歳代	・見た目にゴミ袋がなくてもしっかり見て欲しい。収集忘れがある。 ・戸別にするならカラスよけネット等を配ってほしい。 ・ゴミを減らすことが目的としたら大きさではなく1回の重さの制限をすればいいと思う。(燃やせるごみ限定ですが) ・ゴミ処理場の意見を聞きたい。⇒生ごみばかりだと温度が保てず、炉が壊れる話を聞いたため。 ・もちろん成果が表れトップをとれたら市民へ還付してほしい。
40 歳代	・府中市はプラスチックごみに対して可燃、不燃とは別に資源として無料で回収しているが、対して調布市はプラごみを有料袋を使用しないと回収しない。当市にあたっては、府中市に習って欲しい。(有料導入後について)
40 歳代	・海外や国内のリサイクルの進んでいる所を参考にし、取り入れる。
40 歳代	・戸別収集に変更しても、アパートなどは集積場所での収集になると思うのですが、今でも分別などがされていずに、収集拒否の紙を貼られたりしている袋が放置されているのをよく見かけます。 ・戸建ての住人はきちんと対応出来ると思いますが、管理人が不在のアパートなど収集(住人への周知)が課題だと思います。
50 歳代	・ゴミ袋の有料化等の安易な方法ではなく、市民の立場に立った有料化にして欲しい。
50 歳代	・市内の収集業者は2社で行っていますが、有料化、個別収集を実施するのであれば入札をして市内を細分化して、6社程度にして実施すれば収集料金が減少するのではないのでしょうか。もちろん品質も大事です。検討をお願いします。
50 歳代	・有料化になると必ず不法投棄が増えると思います。他市へ行くと、コンビニ、大型スーパー、家電量販店の駐車場の端に、ゴミがあるのが何度か見た事があります。一人が捨てる何人の人も捨てる光景だと思いました。
50 歳代	・プラスチックに代る物が、早くできればいいと思います。
60 歳代	・資源ごみの回収は毎週でなくてもいい。むしろプラごみは毎週回収してほしい。
60 歳代	・プラスチック容器製品を購入する機会が多く、結果週1回の収集でも1袋では足りなくなることがあります。以前住んでいたところ(他県)では、ペットボトルを別に出すようになっていた。瓶に関しては、お酒の一升瓶とドリンクなどの小さなものとは別になっていました。 ・燃えそうなビニール(サランラップ)のものなど、不燃ごみ扱いになっているのがよくわかりません。(燃やすときに有害物質が発生?)
60 歳代	・経費がかかるのは仕方ないが、出来るだけ経費のかからない方法をお願いします。

60 歳代	・資源ゴミとリサイクル品は無料にしてほしい！
60 歳代	・有料にすると、不法投棄が増すのが見え見えで、家に捨てられたらどこが責任を取ってくれるのですか？
60 歳代	・有料化になると、「金を払っているんだから」という身勝手な考えの方が増えるのではないですか？
60 歳代	<p>・質問事項が公平中立ではない。有料化ありきの質問であり、これをアンケートと称するのは極めて悪質な誘導である。このようなアンケートを企画立案した者は、責任を取らなければならない。</p> <p>・ゴミ有料化には反対である。意識の低い住民が多数の地域で有料化すると、不法投棄が増え環境を悪化させ、その後始末に返って経費がかかる。やりきれなくなって再度無料化するとなったら見つとも無さは極まる。誰がその責任を取るのか。</p>
70 歳以上	<p>・ごみカレンダーに分別品の種類わけをもっと詳しく書いてください。分別冊子をわざわざ見なくてすむように、カレンダーに追加して分別しやすくしてほしい。</p> <p>・隔週ごとに収集して欲しいです。</p>
70 歳以上	・資源ゴミを出す日に新聞紙をまとめて出すと、持って行ってしまう人（業者）がいる。
70 歳以上	・もし、戸別収集が不可能となった場合でも、希望者には有料で収集可能にして下さい。老人はシルバー人材センターの利用を考えるしかないのです。どれほど高額になるのか、ぞっとします。

<女性>

20 歳代	<p>・よくマイバッグ持参でポイントが付与されたり、袋を必要とするとお金がかかったりしますが、結局ゴミ捨てに袋が必要になるので意味がないと思います。必要以上に袋を溜めない。それをゴミにしないのが目的なのであれば、スーパーなどにいないビニール袋を持ち寄るか、ゴミ収集を改革しないとイケないと思います。例えば、ゴミの汚れのつきにくい、くっつきにくい袋でゴミ収集業者の方が中身を出して回収→袋はその場にまとめて置いて帰る→各自洗って再利用。もしくは袋は業者が持ち帰り洗う（このあたりで別業者への料金がかかって有料化はあり◎）代わりに洗ってある袋を置いて帰る。などはどうでしょうか。</p> <p>・レジャーシートのような素材で出来た（PP織物）ガーデンバックや、ガーデンバケツ、ガーデンゴミ袋と呼ばれるものがあります。</p>
30 歳代	<p>・今年武蔵村山市に引っ越してきました。ゴミ袋無料という事が決め手でした。有料化せず頑張って欲しいです。</p> <p>・ごみ収集が昼過ぎに来ているみたいで、8時までに出す意味があるのかなと思っています。</p>

30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・他市に住んでいて燃えるゴミ、燃えないゴミ袋は有料であったが、ゴミを減らそうと思った。村山は道路へのポイ捨てが目立つと感じた。空ぼり川（本町）は結構ゴミがすごい。ゴミが目立つと治安悪化にも繋がるし、不快である。街へ看板を作るとかでも良いし、もっと市役所が本気で街の浄化に力を出してもいいのではないか。もし、川のゴミ拾い（子供も）とかのイベントがあれば喜んで参加したいのでその辺の情報もバンバンしていいと思う。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1人の心がけなので、なかなか難しいと思いました。どれだけ自分がやったとしても、誰かがどこかに捨ててしまったら同じ扱いになることは避けて欲しいです。自分に出来ることは、ルールを守り各曜日に決められたゴミを出すだけです。負担だけ（お金）（心の負担）を避けて頂きたいと思います。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・おむつは、有料にしないでください。粗大ゴミの出し方が大変なので、連絡なしでいつでもゴミ捨て場に持っていけるようにしてほしいです。 ・プラスチックも週2回にしてほしいです。（お店の外の回収ボックスに持って行けない時があるため）
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋に料金がかかっていないので、助かっている。 ・容器、プラスチックとは別にペットボトルだけで集めても良いのではないかと思う。日を別々にするとか。一緒の袋に捨てられているのを見ると、どう処理されているのか？と思う。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ集積場所の近くに住んでいるため、カラスや猫に荒らされたゴミの片づけをしたり、分別ルールを守らず収集されなかったゴミの世話をしたり…。集積場から離れた場所に住む方は、見て見ぬふり。一度集積場へ出したゴミは、うちの物ではないという感じで、間違えた日に出しても知らん顔。他の家のゴミの面倒をみるのは、もううんざりです。自分の家のゴミに責任を持つために、戸別収集、ゴミ袋の有料化、大賛成です。もし、戸別収集が導入された時は、今までの集積場所へゴミを出さない様対策をお願いしたいです。 ・プラゴミの日が毎週あった方がいいと思っています。不燃ゴミの週はプラゴミが大量にたまってしまい、大変です。週2でもいいくらいです。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・集合住宅に住んでいるが、どうしても誰が出したゴミかわからない為か、間違えた曜日にゴミを出している人がいるので、いつまでもゴミが集積所に残っている。個別にゴミを集めに来てほしいが、集合住宅の場合は難しいのか？
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・まわりの市町村はほとんどゴミ袋有料化されているので、武蔵村山市だけこのまま無料と言うわけにはいかないのでしょうかから、有料化は仕方がないと思います。戸別収集については、その方が回収しやすいのであれば構いませんが、ある程度まとまって置いてある方が回収しやすいのでは？と思ってしまいます。ごみ収集車も今よりちょこちょこ停まって回収するのは大変なのではないでしょうか？でも反面、どこの家のゴミかはっきりわかるし、間違えて出してしまうと家の前に置いてあれば、その家の人が片付けるしかないので、集積場に置きっぱなしというのは無くなっていいと思います。有料化になることで、大人も子供もゴミを減らす意識が高まって有料化になることで、大人

	も子供もゴミを減らす意識が高まってくれるといいです。私もこれまで以上に努力していきたいと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、容プラ、ペット回収日が1ヶ月のうち(4週のうち)1日だけ不燃ごみにあてられていて、2週間は家での保管となります。プラごみはコンパクトにして捨てたりしますが、どうしてもかさばるのが悩みです。ペットボトル(つぶす)や、トレー類はスーパーへ持って行き捨てていますが(回収箱へ)、1週間プラごみ収集がないのはかなりきつい。特に夏場。だからよその人がゴミを捨てに来る。何とか改善を。 ・このようなアンケートをどんどん実施した方が良いと思う。意識向上につながる。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・他県などで実施している「夜間収集」を希望する。(カラス、ネコ被害回避のため) ※現在収集時間が午後1時くらいなので特に夏の燃えるゴミの日は臭いがする。(カラス、ネコ被害も)せめて10時くらいまでには収集してほしい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・月に2回くらいフリーマーケットでセールをしたらいいと思う。出店も抽選だと面倒になるので、小さなスペースにしてなるべくたくさんの人々が参加できるように。そんな機会があれば物は巡り、ゴミも減るのでは。誰かのゴミは誰かの宝かもしれないし。 ・不燃ゴミは月2回だと有り難いです。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと、ゴミを少なくできるように意識をしていきたいと思います。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・村山団地の引っ越しの際に出る不法投棄をよく目にします。あのようゴミを置いて行かれると、そこへどんどんゴミが集まってしまい山になってしまっています。有料化や戸別収集で良くなることも多いかもしれませんが、一部の勝手な考えの方々による害も懸念されます。ごみの有料化はせざるを得ないと思いますが、問題も山積みだと思えます。商品の過剰包装や、スーパーのトレーでのパック売り、詰め替えより本体の方が割安な値段での販売などもありますし上手くことが進むことを願うばかりです。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集業務に関わる方達に感謝します。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの商品(食品を含む)にプラを使い過ぎている。プラ収集のない週があるので家の中にゴミのスペースが大きく邪魔になっている。1週飛ばしても量は倍になるだけで全く意味がなく、臭いも不快。 ・商品トレーや装飾のためだけのトレー、中身を多くするためのトレー等廃止すべきものがたくさんある。また、23区は分別がない(ペットや缶はあるが)都下に限って有料とすることは平等ではない。個人の負担を増やす前に出来ることは他にあると思う。 ・若い世代は生活だけでも大変なのに有料ゴミ地域に住んでいてかわいそう。有料でない地域に人は移り住むと思う。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃ゴミの翌週のプラゴミの量が多く困ります。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料ゴミ袋を黄色の色付きの物を作成してください。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋有料にあたり、ごみ収集袋は同じ色にしてほしい。袋のロス無くすため。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋は貰わないようにしていますが、お店の方から入れてくれることも多く、たまりがちです。収集用に使える様シールと収集用袋両方あると良いですね。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣の市の中で武蔵村山市がゴミの有料化をしていない市として、クローズアップされています。最善な方法を取り組んでも有料化を導入しなくてはいけないのでしたら、市民として協力していく気持ちで協力したいと思います。

60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで有料化せずありがとうございます。私の所の集積所はいつもきれいに出されており、気が付いた人が清掃しあっています。個人の気持ち、大切ですね。ご近所さんありがとうございます。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸建ての住宅に住んでいて私の家の前に集積場があるので、ゴミを出すには良いのですが回収日と違う品物がある時がたまにあって持ち帰ることもなく、目につきます。もう少し意識を持ってもらいたいです。ご苦労様です。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の方には、戸別収集は良いことだと思います。(足や体調の悪い方)ただ、今ゴミの収集は問題なく進んでいる様に思います。(家の近くではない)一度に戸別収集にしては、働く人の負担が増えるのではないのでしょうか。 ・村山市の分別は、他の市町村にくらべリサイクルの基準が甘いように思います。(プラごみの収集など)本当にリサイクルが進むように分別を進めた方が良いと思います。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・道路沿いにゴミを置くことで、抜け道となっている集積場所に捨てていく他市ナンバーの車が見られます。 ・ゴミを個別収集の際袋のみを置くのではなく、個別 BOX を用意し、収集日には自宅の前に出すことで意識を高める。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミに関しては、年末年始を除き(土日も)、暑い日も寒い日も雨の日も、雪の日も収集して頂いて本当に感謝しています。ただ、この頃は音楽が少し小さくて。近所の人に話したら、クレームがあるのかもしれないね、と。クレームもあるかと思いますが。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ゴミ有料化は、時代の流れの中では仕方のない事と承知できる。戸別収集については、市内の道路の状況も良く考えて、車道にゴミ袋が転がる、カラスが増加する等、また収集に時間と手間がかかる(働く人の立場を考えて)なので、市内でも戸別に向いている所と、現状の集積所でルール、マナーが守られている所はそのままで良いと思う。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止のために市民全体が意識を高めて出来るだけゴミを少なくすることが大切だと思う。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ分別をもっと詳しく書いてほしい。分かりにくいし、不明な点が多い。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・リサイクルやゴミ減量の必要性をもっと発信した方が良いと思う。 ・小学校、中学校などでもその必要性を教えたり、焼却場の見学、海のプラスチックゴミ等のビデオなど見せて、関心を高めるように工夫されると良いと思う。 ・草や枯葉など、生ゴミとは別に木の枝等と一緒に収集にすると良い。

【三ツ木、岸、中原】

<男性>

年齢	記述内容
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋が有料でない分税金が他の市よりも高いと聞いたことがあるけれど、ゴミ袋が有料になると負担があまりにも多く生活苦になりかねない。 ・オムツはどうしても使うもので、ゴミ袋を毎回有料の物を使うとなると、1ヵ月どれだけの出費になるのかと。少子高齢化と言うけれど、子供のいる自分たちにとってはかなりの痛手。税金が上がるばかりで良くはならないのが現実。 ・分別をきちんとするよう心掛け、収集担当の人や事業所の負担を減らす取り組みを呼びかけては？
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋が無料という最大の魅力があり、戸建てを購入してしまい、有料化されたら後悔しかありません。市民の声を聞いてほしいです。有料化は反対です。武蔵村山市の良さがなくなります。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・東大和みたいにオムツは無料にしてほしい。子育て世帯へのゴミ袋の配布（オムツも有料の場合）
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化にする場合は、市民に対して一定量のゴミ袋を無料で提供すべき。一定量を超える場合は、ゴミ袋（有料）を購入して利用することで無料分に抑える努力が出てくると考える。その場合はゴミ袋はある程度の価格を取って良いと考える。ゴミ袋の一定量は家族の人数や子育て家庭等によって決めることで市民から理解が得られるのではないかと。すべてを有料化は市民の理解は得られないと考える。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年といわず、もっと早く有料化すべきです。10年、20年の日本や地球の事を考えたら遅いくらいだと思います。 ・子供達が笑って暮らせる武蔵村山市であることを切に願い、市民として協力したいと思います。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ゴミの持ち込みシステムの方法が分かりづらく、やりづらい。武蔵村山にゴミ処理場を設置した方が良いのでは。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・夏場の生ゴミの腐敗や、雨天時に濡れてゴミの重量がさらに増える可能性があるため、対策が必要です。ルールを守るのが大前提となりますので、ご近所で未回収のままカラスなどにおそわれて散乱とかは困ります。 ・低所得者が有料でゴミを出すのを嫌がり、他の事業所（コンビニやジョイフル本田など）に不法投棄した場合の罰則の検討が必要と思われます。 ・ゴミの減少を考えるようになると、消費活動が抑え込まれる可能性もあります。有料化に伴う市民のメリットがなく、市だけが恩恵を受けるのは問題があります。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、村山団地の建て替えがされています。解体前の建物の前にゴミが溢れています。本来は各家庭で収集日に出すものと思いますが、ルール違反だと思います。 ・団地に住んでいる方は低所得者が多いので、有料のゴミ袋を購入してゴミを出すことが出来るか心配です。

40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プラを分別してもリサイクル率が低く、8割は燃やす、捨てるのが現状の中、ゴミ有料は良くない。無料ゴミはプラ、古紙類、カン金属。有料ゴミは燃やせるゴミ、不燃系ゴミ、有害ゴミ、ビン。SNS、ユーチューブ、TVなどで市をアピールしている人はゴミ袋を粗品として渡す。 ・まず大事な事は、武蔵村山市の人口を増やす事。企業を呼び、税金（収入）を増やす事が先ではありませんか？
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭で不要になった粗大ゴミで特に大型家電品（冷蔵庫など）で、買い替えしない場合は処分する方法が不明です。 ・粗大ゴミの品目別手数料の一覧にないものについても対応して頂きたいと思います。（市のHPでも確認できませんでした）
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃ゴミ、プラ容器の日ですが、これは形があると持って行かない。（これはおかしいです。容器を細かくすると持って行くが、同じですよ）不燃ゴミは、鉄・銅で金属は良いようですが？
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみの減量化していくことには賛成です。ペットボトルや包装が過剰だったりする商品を減らし、リサイクル可能なビンなどを使用するようになれば、劇的にごみの減量化につながると思います。 ・多摩各市町との有料化への比較についてですが、例えば、介護保険料や学校・保育園での給食費負担、健康保険料など社会福祉の負担なども武蔵村山市は市民のために平準化負担縮小を目指す心構えがあるのか聞きたい。 ・ごみの減量対策と、有料化はイコールではないと思います。短絡的な発想は、市政や市民、自然環境にとって危険です。狭山丘陵が不法投棄で汚されていくのを見たくありません。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ集積所に以前カラスが来ていましたが、カラスの模造品（空気を入れるタイプ）を設置したら来なくなりました。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ゴミ持ち込みの場所が遠すぎるので、収集に来てもらわねばならず、手をかけてしまって申し訳ない。もっと近くにあれば持ち込みも楽なのに。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・是非戸別収集にしていきたい。理由は問 11 の回答。各自責任を持って、ゴミを出すようになる。ゴミの減量にもなると思う。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・集合住宅のゴミ集積場所には、分別ルールを守らない人が少なくないような気がする。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地開発で設けられたゴミ集積スペースに外部の者が廃棄（曜日で決められたもの以外）したり、特定の者が持ち去りしたりするのでパトロールなどの対策してもらいたい。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・なぜゴミ収集が有料になるのか？現在の市税収でまかなえないのか？素朴な疑問がありますので啓蒙に努めて下さい。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの有料化とゴミが減るとの関連性はどうかな？生活していれば、ゴミは出ますよ！出たゴミの処理方法を見直す必要があるのでは？物を買わない、飯を食わない、そうすればゴミは出ません。そんな生活をしろと言うのかな？役所として、ゴミの処理方法を考えなさい。ゴミを減らす事だけが、対策ではないよ！

<女性>

20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが無料なのは、武蔵村山市の大きい押しポイントだと思うので、続けてほしいです。そのために分別を出来るだけ心掛けています。リサイクルとかもしてみたいけど、あまり具体的にどうすれば良いか分かりづらい。ゴミ分別アプリで分からないものは調べますが、スマホで出来るし、分かりやすくとても助かります。
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税が上がったり、子育て世代には今とても苦しいです。私達は昨年、武蔵村山市に引越ししましたが、ゴミ袋が無料ということでとても助かっています。(子育て中は、粉ミルクやオムツ、色々なゴミが出るため) 出来れば、このまま無料でお願いしたいと思います。 ・有料化するなら、燃えるゴミのみとか。プラゴミや古紙など(再利用できるものは、無料にするなどしてほしいです。オムツ専用ゴミ袋の配布など。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集はぜひ行ってほしいです。近隣トラブルが一番嫌なので。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不要になった物品を住民から集め、リストにして広報誌に掲載してはいかがでしょうか(例えば、ベビーカー等) 欲しい人に譲ることでごみを削減できると思います。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化反対！！
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンペーン用に制作されるもの(ボールペン、メモ、クリアファイルその他もろもろ)は、ゴミになりがちなので、断るようになっています。市でも配布してるようなら無くしていった方が良くと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ゴミが有料になる時に、皆が一斉に回収をお願いしたため回収に時間がかかったのを覚えています。有料化になったら、その時以上に混乱が起こるのではないのでしょうか？また、社会的に問題になっている「ごみ屋敷」がふえるのでは？ ・いつかは有料になるとは思いますが、市民にわかりやすい方法、分別等をしっかりとしたいです。(市町村によって違うので) 有料化へ向けて我が家でもゴミの出し方など、見直して行きたいです。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ有料化によって不法投棄が増えるので市の条例で罰則を定めることは出来ないのでしょうか？
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・岸に住んでおります。有料化になれば空堀川残堀川また里山民家など、ゴミの不法投棄が増えると思います。また、まだ使える物などゴミとして出されているのも多く見ることがあります。もっとリサイクル又なおして使うなど再生に力を入れて欲しい。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の人が前日に出す。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋をゴミ入れにするのはいいと思います。わざわざ別の袋を使用すると、その分のゴミが増えると思います。また、買いに行く手間が面倒です。 ・市民税を支払っているのに、その中で対応してほしいです。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・大物の家具(二段ベッド、学習机など)を譲りたいが、市報に載せる事ができれば、欲しい方も見つけやすいのではないかと。 ・市内ではゴミBOXは撤去されたのに、なぜアパートには新たに設置しなければならないのか。 ・畑に近いのですが、畑の方々はよく野焼きをしています、私は仕方ないと納得はしています。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・モデル地図をつくり、戸別収集の手順を作り上げていってはどうか。

60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ有料化は賛成です。もっと早く実行しても良かったのでは・・・と思う時もあります。 ・我が家の雑草や枝・葉をいかに小さくしてゴミを出すか、これから考えて行きたいと思っています。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・年金のため、有料ゴミになると負担が多い。生活保護家庭、母子家庭には無料配布するのであるならば、年金家庭よりお金を頂いているのではと思います。おかしくないですか？
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの有料化の収入の使い道を明らかにするとともに、戸別収集による人件費など、市民の負担にならないようにお願いします。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・是非有料化にしてほしい。自宅前に出すようになれば、前日にゴミを出してカラス等のゴミの散らかし等、自分の家の前だと自分で片付けをするようになるのでは。ルールを守らない人達にとっては、自分の責任の自覚をわかってほしいです。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・月 1 回プラスチックゴミが休みになるので、次の週は溢れます。それに引き換え、瓶などは隔週なのにほとんどありません。回収の仕方を変えられませんか？
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルなどの回収、リサイクルも飽和状態と聞きます。リサイクルにきちんと出すだけでなく、皆が使わないようにする意識改革をしないといけない所まで来ていると思います。

【残堀、伊奈平、三ツ藤】

<男性>

年齢	記述内容
20 歳代	・ただでさえ駅も無いのに、ゴミを有料化したらますます武蔵村山市に住む必要性が無くなるので、他市に移る人が増加する可能性があるので、やめた方がいいと思います。そして市民が減少し、モノレールも来なくなると思います。
30 歳代	・ごみ処理の有料化は、不法投棄・コンビニ等への悪質な投棄が増すだけです。武蔵村山市は、他の市より道に落ちているゴミの数も少ない。 ・「ゴミをゴミ箱に」が出来ない人間を罪とすべきです。武蔵村山市がその先駆けとなるすばらしい町になることを期待しています。
30 歳代	・ゴミ回収業者の負担を減らし、迅速な回収をしてほしい。ゴミの量が多い時は、いつまでも回収に来られず、ずっとゴミが置いてあります。もし、有料化したらまず回収する人員と、回収車を増やして対応してほしい。
30 歳代	・モノレールとかくだらない事にお金、人、時間等使うくらいなら、ゴミ処理に使えばいいと思います。処理場の能力は高い方が良く、それだけで環境なんかにも良い。未来をみてやるべきである。多角的に、同時並行でそうしないと一つの成功と数多くの大失敗を生む。
40 歳代	・有料化した場合、その分を減税するべきである。
40 歳代	・ゴミをもっときれいに処理してもらいたい。汚く出すとカラスがいたずらをするのできれいに処理してください。
40 歳代	・生ごみなど市の助成金を出し、土の肥料など出来る工夫や、ペットボトルの細分化できる機器の貸し出しなど対応出来る部分もあるのでは？
40 歳代	・もともと決まっていた集積場所からいつのまにか当番制で自宅前に置くことになった。自宅前は車1台分のスペースしかないため自分の当番の時には車が出せなくなってしまふ。早急に解決してほしい。
40 歳代	・ゴミの分別が分からない物が多い。もっと細かく詳しく解説してほしい。
40 歳代	・プラゴミを資源である事をアピールして、燃やせるごみを減少させてはどうでしょうか。プラゴミが資源だと思えば、プラゴミをなるべく分別して捨てると思います。
40 歳代	・他県から転入してきた市民として、本市はまだまだ3R等のアピールが不足していると感じる。このアピール、取り組み不足というまま、安易に有料化を目指す現状には強く反対したい。行政として、本当に市民に課題解決を呼びかけられているのか？現状の説明を届けようとしているのか？振り返りを求む。
40 歳代	・ゴミを捨てるだけなので、袋に金をかけるのはおかしい。有料化する事によって、得をする者がいる。その為に市民が犠牲になるのはおかしい。庶民をバカにし過ぎである。業者などとの癒着は庶民には関係ない。どんどん住みにくい土地になる。災害時は、沢山ゴミが出るから分別がどうこう言わず、空いている土地で焼却をしていかないと、大変な事になる。有害になるのも困るので、木材とかそういう物。
50 歳代	・ゴミ回収業者のモラル、危険な行動が多い。委託で実施ということは、税金を使用されていると思う。仕事に対するモラルの徹底をお願いします。

50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・市民税を払ってメリットを感じるゴミ無料回収が無くなるなら、残念です。東京都で唯一無料で続けられたらいいと思います。東京で唯一駅がない武蔵村山市です。出来れば、モノレールが出来るまでは、無料化して武蔵村山市のメリットとしてゴミ無料があると良いです。または、「モノレールはいらない」ですから、ゴミ無料化継続して欲しいです。 ・ゴミ回収ステーション（リサイクルセンター）1~2ヶ所作る。（市役所近くなどに） ・ゴミ焼却炉を自前で持つ。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・個人の意識も大切ですが、個人の消費欲を刺激することで成り立っている経済の仕組みが大問題だと思います。安売りしていたから必要以上のものを買ってしまったというようなことが多くの人に経験されていると思うので、そのあたりのことも議論していく必要があると思います。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・レジ袋型の有料ゴミ袋も用意してほしい。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃ゴミの月一回の収集は不便です。水曜日の紙を1周おきにして、不燃ゴミを交互に収集だと有難いです。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ネコヤカラス、強風等によるごみの拡散が増加するのでは。 ・集合住宅の住人に対する扱いは徹底できるのか。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・このアンケートの結果を公表し、どのように進めていくかを市報等で示して欲しい。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化の見返りとして戸別収集することで、納得を得ようとしているようにしか思えない。 ・本当に（真剣に）ゴミの減量を考えるのなら、まず戸別収集を数年間実施し、適正なゴミの出し方を各家庭に周知したうえで、各家庭に必要なゴミ袋の数を配布し、これを超える分については有料のゴミ袋を購入してもらうようにしてはどうか。 ・奨励金等を出すことにより、ゴミの減量した家庭の努力に報いる方法もいいのではないか。26市で最後に有料化なので他市との差別化をしないと、武蔵村山市はゴミ減量の為作為であったということになる。 ・これらに必要な経費は滞納納税（国保税）の徴収率を10%アップすることで対応出来ると考えます。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・可能であればゴミ処理は、現状の無料化で施策検討をお願いします。 ・市民にもゴミ減量化の協力をお願いをしていただき進めてもらいたい。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・袋の大きさについて。10リットルでは大きすぎるので、5リットルもあれば良い。10リットルでは、6日~10日分になるので。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・たぶんいくら頑張ってもゴミは減らないので、最新の高温焼却炉を導入する。そして、月3千円以上のゴミの有料化。中途半端では無理。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・各自治体有料化がだいぶ進んでいますが、村山は導入が遅れすぎているのでは？小平市と同じ処理場と聞いていますが、小平市の話も聞いてみてはいかがでしょうか（たしか昨年4月から可燃袋、不燃袋、プラ等の袋に分けてゴミ袋があると思います。）
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ有料化ありきのアンケートは取らないでほしい。一般財源から負担すべきである。・低所得者には苦しい。

<女性>

20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・各ゴミ捨て場によって変わるとは思いますが、ゴミ捨て場に、ゴミ収集の曜日の案内がない場合があります。確認できるように、全てのゴミ捨て場への設置をしたほうが良いのでは？と思います。 ・また、有料化することによって生じる、プライバシーの侵害や景観が損なわれる事などにも、よく目を向け検討した方が良いと思われます。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみなど回収時間がとても遅い日が多いと思います。資金、人手不足なことは理解出来ませんが、有料になり戸別収集になった場合は更に時間手間がかかるとは思います。 ・雨が降っている時の資源ごみや、燃えるごみの時のカラス被害、不燃ごみの隔週時のプラスチックの多さ・・・道路にあふれるほどあって車で通る時に邪魔になっている場合など。早く回収して欲しい時が本当に多くあるので、戸別収集には反対です。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックか、燃やせないゴミか判断に迷うことが多々にある。どの程度容器をきれいにすればプラスチックごみとして出せるのか？
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを回収する時間がバラバラすぎる。(燃えるごみなど朝9時に来るときもあれば、午後3時くらいに来るときも・・・)朝9時～10時に来てもらえれば、カラスやネコの被害も減ると思う。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化は賛成です。確実にゴミは減ります。市民税との関係はどうなっていますか。 ・単純にゴミ袋が有料になるだけであれば反対です。 ・武蔵村山だけ他の市と比べて取り組みが遅い理由はなぜですか？正直遅すぎです。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミを減らすためなのか野焼きが近場で多く、煙やにおいに困っている。ほぼ毎日、1年中畑で燃やされていて、洗濯物への匂い移りや、家の中にも煙が入ってくる。市に相談を数回したが、全く変わらない。子どものぜんそくにも悩んでおり、パトロールなどして欲しい。十小南の交差点を横田基地側に行ったところの畑です。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・森の近くだと落ち葉の処理が大変。 ・集積所の後処理。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・燃えないゴミの日にプラスチックゴミの収集がなく、困っている。有料化になるのならば、収集日についてももう一度しっかり考えて欲しい。 ・燃えないゴミの日も月に1回しかないのも困る。武蔵村山市内での引越しの際、とても困った事がある。 ・有料化するのなら、他市に劣らないくらい、収集日を年末ギリギリまで設ける等、市民が有料化に伴いマイナスなイメージだけを抱かないように工夫して欲しい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみカレンダーをもっと詳しく（細かく）記載してほしい。他市から引っ越してきたのですが、武蔵村山はあいまいな感じがします。 ・プラスチックの回収は毎週してほしい。不燃ごみは資源の日とかに収集してもらえると助かります。お願いします。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ネコ、カラスのゴミ荒らしは問題だと思う。 ・各家庭での収集は出しやすいメリットもあるけど、隣の家の方とのトラブルが多くなると思う。猫などが動かし散らかしたゴミが自分の家の敷地に入っていたらそれを片付

	けるのは誰よ？ってことになる。有料化になるのは仕方ないけど、今までのように収集所に出して回収してほしい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プラごみ、不燃ごみが同じ曜日なので不燃収集があるとプラは翌週の収集となりその際の集積所は山盛り、あふれ出るプラゴミ袋・・・になってしまう。 ・年末年始も最終プラ、開始プラだとありがたい。世の中プラばかりなので・・・
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の方や、1人暮らしの方で分別せずに出してそのまま放置されたゴミがずっとあるが、そういう人はいくら伝えてもダメなのだろうと諦めている。 ・盗まれた自転車がなぜか何台も放置されていて困っている。自己負担で捨てないといけないのは腑に落ちない。 ・引っ越し人（又は住人）が粗大ゴミを置いてそのまま放置されている。なにかいい対策を！！
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・個別収集に賛成しています。むしろ早くこの案が欲しかったぐらいです。なぜなら、5世帯の方はキッチンと出してはくれています。時々、間違えてもそのままにせずそれぞれ間違えた方は持ち帰ってくれています。でも明らかにその方（高齢の方）が出したであろうゴミを持ち帰らず、そのままに最近なっています。外にも出られない方なのか、最近気づいてもそのままにしているのです。自治会にも入っていない5世帯なので、代表の方はいない状態なので汚いところには汚いのが集まると思っているので、私の家で次の日または、決められた日に出しています。 ・風がないからと、網の中に入れたい方もいます。関係のない方も出している時もあります（2ヵ月に1回など）違う市から無料の武蔵村山にゴミを（嫁いだ先の子供さんのゴミ）持ってくる方もいました。そういうトラブルも無くなると思います。 ・ゴミ袋が有料となると例えば、拾ったゴミ、風で飛ばされた市の指定以外の袋でゴミの場合はどうなるのでしょうか？今までは、拾ってレジで頂く袋に一括に捨てていましたが、ハッキリ言って有料の袋を使ってまで入れたくないというのが心情です。他の市の袋も結構高いのを目にしているの、有料にするなら網の義務化、名前または番号（プライバシーもコストも考えると難しいですか）または、バーコードなどちゃんと袋だけでなく自分のごみ以外の不法投棄に対しての方法も検討してもらいたいと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事の勤務時間の都合で朝8時に出すことが出来ません。また、集積場所掃除の当番を昼間に行わなければならないので、時間の都合も付きません。戸別収集にした方が結果ゴミ量が減少するようなので、早期にゴミ袋有料、戸別収集にしてほしいです。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ゴミはいつでも出せるように回収BOX等を設置してほしい。その上で資源ゴミの収集日を少なくし、燃えるゴミの日を細分化していく事で、一日の収集場所が減る為、時間短縮になるのでは。戸別収集は良いと思いますが、収集が遅くなる事でカラス被害も多くなると思うので、対策を考えてほしい。 ・今現在、目の前に収集所がありますが、そこは他の地区の為出せずに少し離れた収集所に出しています。地区別ではなく、近くの収集所でも許可してほしい。 ・レジ袋の有料化も進んでいますが、市内のスーパー、コンビニのレジ袋をゴミ袋とし

	<p>て使える物にしてほしい。ゴミの有料化になった時にも、使える事を明記し、使えるように協議して下さい。</p>
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化にあたり、一世帯の負担を大きくしないでもらいたいです。1袋のゴミ袋の金額が高いと、スーパーやコンビニに捨てる人も多くなるのではないかと不安です。出来る限りのゴミの減少に取り組みたいと思いますが、どの様な事が出来るかが、まだ知識が足りていない様な気がします。 ・国や市などが詳しく伝える（アドバイス）工夫をして頂けたら、もう少し意識が変わると思います。 ・リサイクルに関しては、積極的にもっと出来るようにメリットを増やすなど、考えてもらえると嬉しいです。メリットがあれば、面倒だけど頑張って回収している場所に持って行こう！という気持ちが出ると思います。（そういう人が増えると思います）
40 歳代	<p>・他の地域に比べ、ゴミの分別、リサイクルなどかなりゆるい（いい加減）な感じだと、常々思っています。環境のことも考え、早くゴミの有料化、細分化（リサイクル）をして頂けたらと思います。家族内でも意識の低い人も多いため、意識向上を図れるよう、して頂けると嬉しいです。（年齢が高いほど、意識が低いと感じます）</p>
40 歳代	<p>・市外のゴミを市内の親族の家に持ち込み捨てる。市外に持っている自身の畑のゴミを大量に市内のゴミ捨てへ捨てる。→自宅近くの集積所で起こっている事です。</p>
50 歳代	<p>・マナーが悪い人が多いので、早く有料化してほしいです。</p>
50 歳代	<p>・生ごみよりプラごみが多いので、収集休みはとても困る。燃えないゴミは土曜にして欲しい。</p>
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭はゴミのもととは生産していない。企業から購入するものがゴミとなる。よって家庭に負担を求めるのではなく、販売企業にゴミ処理代金を請求すべきである。他市町村でゴミ負担を市民でやっているなどから”仕方ないよね”と武蔵村山市も安易に思うのではなく、原理、原則に基づく効果的な施策に頭とお金を使って欲しい。この様に考えれば、全国的に例はなく一躍注目され、それこそが自らの行動する街づくりである。市民の税金でゴミ代金を賄うのは当然と考え。別徴収は論外ですね。 ・このアンケートの金額も250万かかっている。何を期待しているのかも不明。これならば、2800世帯ではなく、市民投票で有料化の是非を問うことを期待したい。
50 歳代	<p>・それぞれのモラルの問題ではあると思いますが、公平かつ徹底を心がけてほしい。</p>
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プラゴミの日を毎週にして頂きたいです。 ・不燃の日を土曜日。夏場が大変なので、月に1回収して頂けたらと思います。
50 歳代	<p>有料化とは、他市の様に袋の販売による有料化か、一括で支払いを求めるものか（税金のように）、どちらを想定しているのでしょうか？</p>
50 歳代	<p>・ゴミ分別アプリはとても重宝しています。でも年配の方は使えないと思いますので、ゴミ分別辞典と併用はして欲しいです。いつもゴミ収集をされている方達は、道路等邪魔にならない様、気を使っているのがわかります。ご苦労様です。いつもありがとうございます。</p>

60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ どんどんと生活しづらい社会になってます。税は増えていくのに、出すゴミにまで金をとるとは。ひとり親とか、子育て年齢は手厚く保護するが、年金を減らされてこの先医療代まで上がりそうな時に、これ以上の物を年寄りから取って行ってほしくない。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武蔵村山市は、以前よりゴミに対しての意識が低いと思っていました。それは、市があまり力を入れてこなかったと思っています。市民よりも市がもっとリーダーシップを取って動いてほしいです。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各人のごみ回収への意識を高めることが大事だと思います。武蔵村山市だけの事と考えず、ひいては世界の地球温暖化への歯止めになるよう啓発運動も大切かと思っています。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ マンションやアパートなど、集合住宅のオーナーがもっとごみ処理に力を入れて欲しいです。決められた日、時間に出さないため風が吹くと庭にゴミが集まってきて本当に困っています。入居する方も、貸す方ももっと自覚して欲しいので、市側からきちんと働きかけてほしいです。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的に有料化にする意味が分かりません。ゴミ処理の費用が税収で賄えなくなっているのでしょうか？ 広く浅く負担する意味では各家庭ごとに有料化も仕方がないと思います。その方法もゴミ袋を購入して・・・ということになるのでしょうか？ 具体的にどういう方式で実施しようとしているかによってアンケートの答えも変わって来ます。有料化の流れは、全国的なものなので納得できますが、ゴミの減量につながるのかといえば？ です。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミの分別、生ごみの水切りなど、前述の項目にはかなり注意を払ってはおりますが、商品の過包装がとても腹立たしく思います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ セロファンに包んだレタスをプラ皿に乗せてラップとか（私は見て呆れるだけで買いませんが） ・ 旅行土産の箱、詰め物の多いこと。 <p>見映えや体裁重視の物が多い。いくら一般市民が努力しても、特にプラごみは溜まる一方です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レトルト食品の袋（特にカレー）はつい便利なので食べますが、必ず洗剤洗いをし、水切りしてプラごみで出しますが洗剤を使うと下水処理に余計に負担がかかるかな～と思いつつ。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 近隣の市が有料化になってるからという考えから有料化にするのは、やめて欲しいです。むしろ有料化にせず、分別を細分化して資源としてもらえると嬉しいです。これは、市民の意識がゴミに対して向上しないといけないですね。一市民として、勉強したいと思っています。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武蔵村山市に限らず、ゴミ処理は子供の頃からの意識が大切。学校教育の中、社会教育の中等で、もっと教えるべき。（男性ももっと知るべき）大人になってからの対処法ではなく、家庭全員で認識を高める。 ・ 高齢者でゴミ出し、分別がわかりにくくなる人も今後増えるので、できれば分別が（プラ、燃えるもの）などが一緒に処理できる施設を希望します。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> 集合住宅のゴミ集積所が道路沿いにあり、マンション以外の方が大型ごみを捨てている。個人なのか、お金を取って捨てる回収業者なのか本当にひどくて困っています。

60 歳代	・現在のゴミ収集状況で、家の廻りでは特にトラブルはなく、時間も曜日もしっかりと守って出してくれているので、特に問題に思った事はありません。
60 歳代	・外国の方や単身者の方（特に男性）への、ゴミ分別指導を徹底していただきたい。
60 歳代	・他市でペットボトルのみの回収があるのですが、武蔵村山市では、ペットボトルもプラの容器も一緒です。全国的に統一された方が良いのではないのでしょうか？
70 歳以上	・庭の枝木、雑草などのゴミは減らせないので配慮が必要だと思います。
70 歳以上	・ペットのいる家では、異常な量のゴミを出します。有料化と言う事は、その量に応じて負担するようになるのでしょうか。ゴミの軽減指導はして頂けるのでしょうか。

【榎、学園、大南】

<男性>

年齢	記述内容
20 歳代	・「容器包装プラスチック・ペットボトル」の回収は週1回であるため、その1回に「不燃物」の回収日をあてるのはナンセンスである。
20 歳代	・ゴミ対策で費用がかかり、個人負担が導入されるのは仕方ないが、まず他の予算等を見直し、財源を確保して欲しい。 ・導入するならゴミ袋の有料化だと専用のゴミ袋を作るコストも無駄にかかり、個人にもわざわざ用意する手間が増えるので住民税をP9、問9の金額分増税して頂く方が助かります。事業者の事業系一般廃棄物の金額を上げる事も検討して頂きたいです。
20 歳代	・ゴミ捨て場にカメラを設置してほしい。粗大ゴミをゴミ捨て場に置いて行く人が多くいるので、特定し指導してもらいたい。 ・タバコのポイ捨ても多すぎる。市内禁煙にしてもらいたい。
20 歳代	・環境の為等と言うが、市の財政不安定で資金集めをしようとしているようにしか思えない。納得できる説明ができるまで行うべきでない。
30 歳代	・プラスチックを燃やせるごみの中に入れて欲しい。
30 歳代	・東大和市みたいにペットボトル回収機をもっと導入すべき。
30 歳代	・分別したゴミがその後どのように処理されているのかを示して欲しい。それがわからないので、どうゆう目的意識を持って分別していいのかがわからない。例えば、燃えるごみに関してはもちろん焼却しているのかと思いますが、「燃えるゴミに〇〇を入れると焼却時に有害物質が発生するから入れてはいけない」とか、「プラスチックごみはこういう手順でリサイクルするので、ペットボトルとラベル・キャップは分けてから捨てるべき」「すべて高温で焼却するので分ける必要はない」等の情報が欲しい。 ・プラスチック容器に紙のラベルが貼りついているゴミなどは、紙ラベルが綺麗に剥がせない時など、燃えるごみとして出すべきなのか、プラスチックごみとして出しても問題ないのかいつも迷います。
30 歳代	・不燃物の回収日を金曜日にして欲しい。(容プラは1週間回収がないと庭に置かないといけなくらいたまる)
30 歳代	・プラスチック、ペットボトルの回収がない週を無くして欲しい。なくすなら紙の週を1週不燃にして欲しい。有料化は袋ですよ？
30 歳代	・年配者の意識啓発には限界がある。一方今後、市の中核を担う学生や若者世代(30代)に対する取り組みは、SDGSの目標年度での目標達成の観点から有益であると考えられるため是非注力願いたい。
30 歳代	・私が以前に住んでいた、北海道千歳市はゴミ袋がそれぞれ市の指定袋であり、且つその容量に応じて5010円、10020円、20040円・・・とゴミ袋に処理料金が課せられておりました。袋代が高いため、圧縮や限界までゴミを入れる等工夫ができました。合理的で、市民の負担が増加しないのであれば、有料化であっても問題はないと考えます。
30 歳代	・出来る限りこのまま無料化で進めてもらいたい。最近、市報がカラーになったが、今まで通りの市報で構わないのでその経費を削減してゴミ処理用に充当してもらいたい。

30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化や戸別収集することで、道路や店舗、公園などへの不法投棄が心配。町全体がキレイになるようにする為なら、まだ他にやり方があるのかな？と思います。 ・資源ゴミなど分別がしっかりされていない時を、ゴミ捨て場で目にする時があります。リサイクルへの市民の意識をもっと向上していくべきだと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集については反対です。集積場所の管理を住民等で向上させれば、カラスや猫からの被害へ対策が可能ですが、住宅敷地内では他人が勝手に介入することが難しくきちんと管理できる意識の持ち主ではない場合、動物や害虫のみならず臭いやイメージ（町の）など問題が増えると思います。また、通行人などゴミ捨て場の感覚でゴミを置いていくのも心配です。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみの依頼をネットやアプリから出来るようにして欲しい。 ・プラスチックの回収は必ず毎週にして欲しい。 ・缶、瓶を同日の回収にして欲しい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ごみの受け入れを土曜日か日曜日にやってほしい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ処理費用を完全な有料化でまかない、市税からはゴミ処理費用を支出しないようにしてほしい。その代わりに市税をその分だけ安くすべきと考える。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺に緑がたくさんありそれに係るゴミ袋の費用が大きくなりそうで心配です。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集になった場合、今の集積場所のあり方が心配。宅地開発で作られた場所で、住人が分割して土地代金を支払った。使用しなくなった場合は、どうになってしまうのだろう？また、道路に面しておりフリースペースとなってしまう不法投棄が心配である。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・宅地開発等で設けられた共有名義の集積場所は、戸別収集になった場合どのようになりますか。他市の例等を教えてください。 ・家庭ごみを有料化する場合は、農地や私有地に不法投棄されたごみの回収は無料にするなど、不法投棄されたごみの対策を考えてください。 ・戸別収集方式については、問題の無い集積所もあることから選択制としていただきたい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルのキャップ、ラベルの分解の手間は省きたい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃ゴミの日が月 1 回火曜日にありますが、水曜日に移動していただきたい。プラゴミよりも古紙の方が少ないので。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみ有料化には反対です。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集は理想ですが、何かやっかいな新しい問題が起きる気がします。暴力団を取り締まった。でも半グレのような集団が生まれました。現状の制度で、要注意地点から問題を片付ければと思います。マンションとかひどいですね。 ・問題が起きたら徹底しますではなく具体的な対策を聞き、それが実施されてるかの確認はいかがですか。 ・ごみ対策課のメンバーの素直な声（こうしたい！〇〇いやだ〜！）とか、聞きたい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者だけに押し付けず、販売側（ゴミが少ない商品、分別が分かりやすい商品）、国と地方のゴミ分別のわかりやすさ、そして消費者と全てが努力して良くなると、ゴミは少なくなるといし、分別のルール違反はなくなるとい。

40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・各施策を実行することは、当然だと思いますが、丁寧な説明と段階的に実行する着意が必要だと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化、戸別収集は必要だと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋有料化にして、ゴミを減らすようにすべきだと思います。低所得者や年金暮らしの方には、一定数のゴミ袋を市役所で無料で配布して、配慮すれば良いと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・古くから武蔵村山市に住んでいる方のゴミに対する意識を変えないといけないと思います。(迷ったら燃えるゴミでOK) ゴミがどう資源になるか、処理されたかを理解できると、分別意識の向上になると思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家の前のマンション、アパートが道路に面している所にゴミの集積場があるが、とにかく汚い。ルールを守らず捨てている人、自転車で遠くから来て捨てている人を何回も目撃している。正月はゴミが不法投棄され、カラスに荒らされ、道路に散乱している状態。何の対策を行うにしろ、市民の意識が向上されないといけない。 ・アンケートもインターネットでお願いしたい。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・他県から転入して参りましたが、ゴミ袋が指定されていないことで、正直、助かっていると感じます。 ・このまま継続して頂きたい反面、一部負担をすることで良いと感じられるように市民がなるようであるならば、ゴミ袋の有料化などをされるのも良いのではと感じます。 ・このことにより、意識は変わる事と思われませんが、有料化に伴う懸念事項の検討も忘れず、検証下さい。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の収集方式は、収集場所になっている家が外れくじ状態です。戸別収集することで、ゴミの出す日の間違い、放置がなくなると思います。今は他人の家の前に出すと思って意識が低くなっているのでは？と思います。現に近くのゴミ捨て場及び自宅前は度々そういうことがあります。 ・紙ごみをトラックに積んでいる人を前に見かけました。たまに見回った方がよいと思います。 ・いつもごみ収集してくださっている方に感謝いたします。ごみ収集していただいているおかげで毎日気持ちよく過ごすことができます。ありがとうございます。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集はコスト・渋滞増の観点からまだ早いと思います。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・今の状況でゴミを回収、処理は本当に大変だと思う。ただ、生活していく中でゴミはどうしても出るものである。いかに不法投棄にならないようにまた、相互が不満にならないようにしていただきたい。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・モノレールの早期実現、住民税の減額、公園の整備
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ収集戸別化の具体的な方法を知りたい。例えば、ゴミ袋をネット、かご等で防御してあっても持って行ってくれるか等
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある街づくりのために、街の緑化を進めるべきと思うが、各家庭の樹木の剪定枝は無償にすべきだと思います。

50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ分別辞典のゴミ分別一覧表に載っていないゴミがたくさんあり、悩む事があります。発行した年も古く改訂版の発行を望みます。 ・ゴミ分別辞典に載っている充電式電池のリサイクル協力店に行っても、ボックスが見当たりません。本当に設置しているのですか？
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミとなる様な物を販売しない様に、事業者への指導が必要。個人には限界がある。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・他市ですが、認知症の親が一人暮らしでゴミの分別が出来ず、収集日も忘れて出せないのですが、武蔵村山市でもそういう方が増えているのではないのでしょうか？ヘルパーさんが、きちんとされている家は良いですが、いわゆるゴミ屋敷となり、近所に迷惑になる可能性が高い方々に、ゴミ有料化を理解して頂く事を思案して頂きたいです。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・現状踏襲を希望します。資源ゴミの回収、回数を増やすなど。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・「ゴミ減量」と言うが、現在のゴミの内訳をもっと細かく分析し、それぞれをどう減らせるか、現状分析と戦略が全く見えてこない。協力しても効果があるのか、ないのか、もわからない。個人個人の行動、善意に期待する施策には、限界があるので、仕組みとして減量出来るようにする。インセンティブを与えるなどしないと、大した効果は出せないのではないかと。家庭での減量努力には限度があると思う。残念ながら武蔵村山市はあまり民度が高くない様に思うので、有料化による不法投棄が心配です。小金井で効果があったのは、焼却場問題で揉めたからでしょう。小金井と比べてもちょっと、どうかと思う。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・雷塚自治会の資源回収は、他への見本ではないかと思われる。又、店頭での資源回収箱を置くように、指導強化も進めて頂きたい。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に有料化をはかり、歳入額を福祉の増進に回すこと。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・多摩地域 26 市の中で、収集ごみの量が 3 番目に多いとの事ですが、データがないので実感出来ません。26 市の有料・無料の区分と月別のゴミ収集量がわかる一覧表があれば理解しやすいと考えます。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化を実施し、市民の 1 人 1 人人口減少の責任意識を持たせる。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・野良犬は少ないが・・・野良猫が多い。無責任にえさを与える人が多い。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・相も変わらず新聞紙が”どろぼう”されているのが非常に問題。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・こうしたアンケートはネット使った方が集計も楽だし、費用も少なく済むかと。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみの持ち去りの件はよく考えて下さい。持ち去る白のトラックは堂々と時間を知っているように回収して行きます。その金額が市税に影響を与える金額だと思いません。そんな簡単な対策なしで単に”有料化”だけを考えるのはおかしいです。 ・きつとこんなアンケートを集めて、”市民の意見は聞きました”とか市報に載せて有料化の意義を述べるのでしょうか？！そんな方法で有料化することには”絶対”に反対です。財政云々は単なる詭弁にすぎませんから・・・ ・小平・村山・大和衛生組合はあのかなりお金をかけた”えんとつ”冊子を見る限り、かなりの金持ちです。あんな冊子にお金をかけているのですから、事業の方にお金をかければ各市の負担額も減るという事実もある事を考えるべきでしょう？！ ・武蔵村山市内には、大型スーパーは”イオン”のみです。大南地区は買い物はすべて立川 or 東大和市です。スーパーでの回収場所がないことも改善して欲しいです。

60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃物回収のタイミングをプラスチック・ペットボトル回収日から、古紙など回収日に変更した方が量的な状況に相応しているように思います。不燃物回収の翌週のプラスチック・ペットボトルの量が倍増してしまうので、調整して頂けると助かります。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・路上へのゴミポイ捨て、タバコ吸いがらのポイ捨てが非常に多い。団地内敷地内にも目立つ。ポイ捨て禁止条例を、武蔵村山市として制定すべきである。 ・家電等のリサイクルに積極的に、市として取り組むべき。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・村山アパートのゴミ収集場所があまりに汚い。清掃できないですか？
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・スーパーで買い物はマイバッグの持参にする。 ・レジ袋は有料にする。 ・ゴミの有料化は1カ月当たり最低300円位が妥当だと思う。 ・戸別収集にすると、ゴミ出し方に責任を持つようになる。 ・集合住宅（アパート）の住民のゴミ出しが悪く、1個の袋に（紙+プラゴミ+不燃ゴミ）など分別されてなく、ゴミ出しルールが守られていない。 ・有料化になったら、ゴミの出し方も減量して考えるようになると思う。 ・住民一人一人がきちんと分別する事が重要で、小学校の教育の中でも徹底させる事が大切です。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・現在でも戸別収集されている所もあり、有料化の前に、戸別収集を先に実施し、その後有料化へとすすめて頂きたい。有料→戸別収集という考え方は、いかがなものなんでしょうか？サービス（戸別収集）が先だと思います。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・収集車のメロディをもっと高く鳴らして頂きたい。分からない時があります！
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・市内転入者への徹底指導 ・風の強い時の飛ばされ防止策は？
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ネットをBOXにすると「風、カラス、ネコ被害がなくなる」
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの軽減については、早急に解決するように。ゴミの有料化を促進すること。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・たまに回収の忘れあり。

<女性>

10 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・洋服など無料でリユースしあえる回収場所などあったらうれしい。 ・賞味、消費期限切れで販売できなくなった食べ物など捨てるのではなく、無料もしくは低価格で販売する運動など行って欲しい。→イオンモールなどで再利用できる制度を！！
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋が指定になれば、マイバッグに移行するだろうと思います。私は5年前まで住んでいた他市が、有料指定ゴミ袋化してそんなに抵抗を感じなかったのです。有料指定ゴミ袋化が、一番手っ取り早いのではと考えます。 ・今住んでいる戸建に越して来て2カ月。はじめはゴミ捨てマナーも良くてよかった、と思っていたのですが、慣れた為か、最近は回収されないゴミがあることが多く、本当に困っています。

20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋を有料化した場合、その集めたお金で飲み食いはしないで下さい！
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・以前はゴミ有料地域に住んでおり、経済的負担が気になっていた。武蔵村山市へ引越してきた理由の一つに「ゴミが有料ではない」という点も大きく関わっている。なんとかこのまま無料であってほしいと思う。
20 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・市民税も高いように思うが、より支出が増えるようなら、次引っ越す時は武蔵村山市を選ばない。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・不燃ごみの回収回数を増やして欲しい。 ・有料にすると不法投棄や、コンビニに捨てる人などが増えると思う。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・燃やせないゴミの日に容器包装プラスチック、ペットボトルも回収して頂きたい。1週間出せないと結構な量と、それに伴う臭いが気になってしまうので。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・古紙回収は毎週でなくても大丈夫ですが、プラスチックは毎週回収があるほうがいいです。不燃は別の曜日に（月1のままでいいので）して欲しいです。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅の前が収集所になっており（3戸分）、カラスの被害などがあるとどの家のゴミでも自分が片づけをしなければならない。違う曜日のゴミが間違っ出された際も、自分が近所の家庭に声かけをしているので精神的な負担がある。よって戸別収集をぜひして頂きたい。 ・家庭ごみの有料化もそれによってゴミに対する意識の高まり、ゴミが減ると思うので賛成。何とも思っていないや、反対の人は自分の家の前に他人の家のゴミを出される不快感を味わってほしい。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・出来るだけ有料にしないでもらえたらありがたいです。有料にする場合でも、お安く済むと助かります。 ・ゴミの分別アプリがとても助かっていますので、これからも続けて欲しいです。引っ越してきてやっとゴミの種類の分別や日付に慣れたのでこのまま色々日付によって分かれてくれていると助かるかなと思っています。前にいた場所は分かりづらかったので（アプリとかもなかったです）今の分別や一か所で日付によって回収するものが違うルールが個人的にはとてもありがたいです。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・キレイな街であって欲しいです。ゴミの有料化により不法投棄、家や駐車場への配置、溜めこみの増加により汚い街になることは避けて頂きたいです。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋を有料化する際は、できれば様々なサイズの袋を小⇔大、安い⇔高いで用意してほしい。大きなサイズの袋しかない、例えば肉の処理などで早めに捨てたい生ゴミが出た時に、袋がいっぱいになっていないのに捨てなければならなくなりもったいない。 ・有料化ルールを守らずノーマルのビニール袋で捨てられたゴミが、収集されずにどんどん集積所に溜まって行ってしまうのではないかと心配。有料化自体は構わないが、ルールを守らないゴミに対してはどのような対策を考えているのか知りたいです。 ・つい最近まで粗大ゴミ持ち込み無料の市に住んでいた、武蔵村山市に越してきて粗大ゴミ廃棄費用が高くて手続きが煩雑で驚いた。平日日中は仕事でなかなか時間が取れない人も多いと思うので、わざわざごみ対策課に連絡しなくてもいいようにするなど、手続きを簡便にすれば粗大ゴミの集積所への投棄も減るのではないかなと思う。

30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ゴミ有料化には反対です。有料化すれば、道などにゴミを捨てる人が増えると思います。又、今まで分別やリサイクルをしていなかった人は有料化しても分別やリサイクルをしないと思います。主に、分別、リサイクルに関心があり、普段から行っている方は主婦の方がほとんどだと思うのですが、そういった方ほど小さなお子様がいたり削減できないゴミ（紙オムツなど）が多く、負担がふえてしまうので可哀想ではないかと思うのですが…。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・都内で数少ないゴミ出し無料の市だったので、とてもありがたかったのですが、ゴミの量の現状を知ると有料化も仕方のない事なのかと思う。ゴミ袋を指定のものとして、購入するのだと思うが、価格が高くない様をお願いしたい。隣市の東大和市は高いと思います。大サイズで10枚入300円位にして欲しい。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵村山市は、家庭ゴミが無料なので、大変助かっています。今回のアンケートを機にもう一度ゴミの分別ができていたか、どうしたらゴミが減らせるのか考えようと思いました。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・いつもキビキビと素早くゴミを回収して下さる業者さんに、感謝しています。特に夏の時期は熱中症など体調不良になられないか心配になる程です。仕事だから当然といえばそれまでかもしれませんが、戸別収集に移行した場合の業者さん方の雇用等も気になるところです。普段あまり知ることのない、そうした事情も「ゴミに関する情報」として知る事ができると、自分達のゴミを扱ってくださる方への感謝、ゴミ減量への意識等と家庭教育として我が子達により正確に伝えていけると思っています。
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルを店などの回収ボックスに持って行っても、すぐに回収ボックスがいっぱいになったり、時間がかかったりするので、袋の中に入れてままでの回収か、一度に大量に出せる回収の形にしてほしい。 ・有料化反対！ ・電車も通っていないし、特に何も無い村山市なのにゴミにお金かける位なら、駅や人が集まる遊べる場所とか作って欲しい！そういうところにお金を出したい！
30 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸建の戸別回収をしても集合住宅はそのままでは意味がないと思う！集合住宅も1軒1軒回収を行うか、専門のゴミ回収業者をマンション、アパートごとに手配してもらいたい！（費用はマンション、アパートオーナー負担）集合住宅のゴミの出し方が一番ひどいので！
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の家から出すゴミに責任を持てるので、戸別収集に賛成です。有料化することでゴミを減らそうと意識すると思います。分別していないゴミも多く、収集されないこともあるので、戸別になれば分別しようとして一人一人意識するのではないのでしょうか。 ・おむつ、草木、プラは今まで使っていた袋を使えると助かります。すべて指定された袋ではない方が、負担も少なくてすみます。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋の有料化は望んでいません。特に現在困っていることはないが、プラスチックごみの回収の日が1週空いてしまうのが困ります。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで無料での回収、ありがたかったです。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミの有料化はなんとか見直して欲しいです。これは武蔵村山の自慢の1つが減ってしまいます。住みやすい町の1つの理由が、ゴミの無料な点だと思っています。

40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックごみの日に1週休み（燃やせないゴミの日）なのは、やめてほしい。（プラごみが一番増えるので）ビン回収を月1回とかにして、その時に燃やせないゴミにした方が良くと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・水曜日の資源ごみ古紙の日の回収時間が、8：30 までに出してくださいなのに、8：20 とか 8：30 には来てしまうのは早すぎるので困ります。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集に移行する場合各家庭に防護ネットを無料配布してくれるのか？
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい焼却施設を作るとの事ですが、例えば焼却時の熱を使って発電や、温水プールを作る等有効活用をして欲しいです。 ・都内ではダイオキシンに配慮した焼却施設を使っているのか。プラスチック製品も燃やせるごみとして出しているようです。杉並区高井戸の施設など、ぜひ見学なさって情報交換などして都内との格差を無くして欲しいです。リサイクルできるプラスチックは資源として回収しています。 ・このアンケートの結果を市報などに載せて欲しいです。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・市の特徴上（団地）有料化することで不法投棄が多くなるのではないかと感じます。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・これ以上負担を増やさないでください。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化でないのは、周辺地域と比較してもないように思うので、とても良いことだとは思いますが、しかし、分別ルールや、守れない人もいます。これらが有料化によって解決できるのではないとも思います。モラルによるものもありますが、個人的には有料化しない方が消費者としては経済的、時間的にもありがたいのですが。でも現状データで見ると、勧めざるを得ない状況も理解は出来ます。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プラスチックの収集を週1回実施してほしい。（燃やせないゴミの日を古紙などの日にしてほしい）古紙などのゴミより、プラごみの方が多いため。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・容器、プラスチックの収集を毎週にして頂きたいです。3週間に1回不燃しか収集していただけない日があるので、容器プラを2週間捨てられないため、向かいの家のゴミを自分の家の庭先に置かれてしまいカラスの心配や気分の悪い思いをしています。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・2年ほど前に武蔵村山市に引越してきましたが、ゴミ処理に関しては近隣の市と比べてマナーなども含め遅れている印象がありました。現在無料なのは非常にありがたいとは思いますが、有料化と戸別収集に関しては賛成で導入するべきだと思います。ゴミの量が多いのも結局無料であるからとゴミの分別に対する意識が低いからだと思います。以前住んでいた市は、だいぶ前よりゴミ有料化などを導入していましたが、袋の値段は可燃ごみと容器・プラスチック（ペットボトルは有料袋なし）では値段が違う（可燃ごみの方が高い）ので、そうすると不必要な可燃ごみは減らそうという意識があったので、そういう工夫があるとよいと思いました。 ・導入にあたってはその辺のゴミ出しマナー（ネットなどをやる事など）も市民に周知徹底して頂けると良いと思います。

40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・正直に言えばゴミを出すのに袋を購入するのは嫌です。 ・でも、有料袋を導入することでゴミの量が減少したり、リサイクル率が向上して環境へ良い影響を与えることができるのであれば、可能な範囲での協力はしたいと思う。 ・有料袋の導入後は、ゴミの量・リサイクル率などを施策に対する効果や有料袋による収入の使い道などしっかりと市民に報告してもらいたいと思います。 ・ゴミの分別方法の変更など、いつの間にか変わっていたりするので市からのメールなどでもお知らせしてもらえると、知る機会が増えて周知しやすいのではないかと思います。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミが無料の市は少ないのでとても感謝していました。迷惑にならないように、分別して出してきました。有料化は残念です。 ・雨水対策が非常に不満な上にゴミの件も不満。駅がないのも不満。市民の意識改革で、ゴミ有料化を延期する工夫もして欲しいです。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化にするなら、最初の 50 枚（一世帯）は無料で配布し、それ以上に必要になった場合は有料ゴミ袋を買う様な方がゴミを少なくしようと意識が高まる。実際にこの方法を導入している市があり、その効果は実証されている。ゴミ袋を有料化することだけに目を向けるのではなく、そういういい効果をもたらしている市の情報も集めて、検討しないと意味がない。最初に月初めに 50 枚等無料のゴミ袋を毎月配布すれば、有料で購入するのが嫌な為、その中でゴミをどう少なくするか皆考える。逆にゴミ袋をただ有料化した市は、ゴミは減っていないと実証されている市が多い。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・断捨離ブームで手離すものが幅広くなっているので、粗大ゴミなど金額など分かりやすくしてほしい。 ・使う期間の短い、子どもの物などもう少し簡単に譲り合い出来る場所など作ってもらえたら嬉しい。 ・いつもゴミ収集車に来てくれる方々は親切な方が多くて、子どもにも手を振ってくれたり、感謝しています。暑い日も寒い日も頑張ってくれている、その方々の為になるなら、ゴミ袋有料化も考えてもいいのかなと思っています。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化や戸別収集に移行する際の反発を少なくするために、もう決まっているのに形だけするアンケートならそれこそお金のムダ。別の所に使えば良いのに…。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・資源として出したゴミが本当に再利用されているかが、気になります。ただのゴミになっているのでは？なので、ペットボトルなどはなるべくイオンの回収ボックスに入れています。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによるのだろうが、住宅密集地の狭い私道を、スピードを出して走るので怖い。小学生の登校時間と重なる事もあるため、気をつけて欲しい。庭から飛び出す子どももいるだろう。
40 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・今の生活状態では何もかもが値上がりして、その上ゴミまでも有料化では、母子家庭だと先行きかなりの負担になりそうで…心配です。なぜ有料化にするのか、詳しく知りたいです。

50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・資源ごみの日を1日減らして不燃ゴミを充てて欲しい。プラが日にちがあくと、缶の日と重なりゴミの置き場所がベランダになる。 ・資源ごみの日に、新聞、古着を持って行かれる。古着でも持って行かれることは気持ち悪い。11月にも春日部ナンバーの2t車が集合住宅のゴミを持って行っている。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭ごみ有料化、戸別収集にすれば自宅の前に置くという事になればゴミを出すということ、収集してもらうということにもっと意識を持つようになるのではないのでしょうか。自宅の前に出すようになれば、いかに少なく、いかにコンパクトにというそれぞれが工夫するのではないのでしょうか？そう思わない人もいるのが現実ですが、私は有料化、戸別収集には大賛成です。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・R4年からなどではなく、R3年から始めたら良い。オリンピック後には始められるよう進めてください。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミのいたづらをされています。出したゴミを庭に返されたりしました。仕事をしていしますので、収集まで見てもらえません。今はうちのゴミだとわからないように袋を周りの方と一緒にしたり、下の方に出したりしています。 ・個別になるとプライバシーも守られなくなります。今のままの収集を希望します。 ・市役所にも相談に行きましたが、警察にとの事で電話をしました。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣で有料化している中で、無料で収集してくださるのは助かっています。本来は市町村単位での取り組みではなく、生産者から消費者までのすべての流過程において検討すべき問題であると思います。 ・消費者側のみの取組に関しては収集までの間、散らかさない、小さくまとめるというのはすぐに出来ることなので本来プラスチックなどかさばるものを出来るだけ切って小さくすることはリサイクルに支障があるのか知りたいところです。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミはどうしても出てしまう物で、各自が減らす努力をしなければいけないと思います。 <ul style="list-style-type: none"> ・こんな風にしたらこれだけゴミが減らせるとか ・これはリサイクルできますよとか ・再生品にはこういうものがありますとか <p>個々の意識が変わって行くような具体的な情報の提供、共有ができるといいのではないかと思います。</p>
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・消費税も上がりこれ以上負担をかけてはいけないので有料化反対です。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・プリンスの森の近くに住んでいますが、毎年枯れ葉のゴミが大変です。1日に40ℓのゴミ袋が1袋使います。期間も長いです(秋～春)台風や強風後も……。これを有料化されると大変迷惑。枯れ葉(プリンスの森の)は別に無料で出せる様(例えば、シルバーの人達が掃いた後に出たゴミ袋の山の所に一緒に出していいとか)対策して頂きたいです。(その際にビニール袋の提供などお願いしたい)
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・近武蔵村山市もそろそろかなとは覚悟していますが、貧困住民が多いとされるこの市で有料化となると、様々な問題が発生しそうです。 ・資源ごみの日、特に紙類が他の業者に持ち去られています。・有料化後の現ゴミ集積所はどのようになるのですか？

50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビ、ラジオで聞いたことがあります（自治体によって違いはあるかと思いますが） ・生ごみの水が切れてないことで燃やすのに経費がかかる ・プラスチックの油汚れは資源に出来ない。 ・ペットボトルの中身が残っていたり、ラベルが取られてないと資源にならない。 ・プラスチックを袋でひとまとめした上に更に容量の大きい袋に入れることが手間になる等。なぜその様にした方がよいか、又カラスなどから荒らされない方法等、もっともっと情報を発信して欲しいです！
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・無料で収集してくださっていることを、あらがたいと思っています。現状維持が良いです。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・武蔵村山市に住んで 14 年目になりますが、手元にあるのが平成 23 年 3 月発行のゴミ分別辞典なので、最近捨てようと思って調べた物が載っていなかったりします。その後更新されているのでしょうか。今は分別アプリ等で調べられるのかもしれませんが、やはりいつでもすぐに見られる用紙の方がありがたいと思います。廃棄物処理券の取扱店も変更になっているようなので、情報提供頂けると助かります。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ収集の仕事をしているお兄さんたちへ。暑い日も寒い日も天気の悪い日も、ご苦労様です。お兄さんたちは、私がゴミの事で質問したり、慌てて走ってゴミを出しに行くと、元気に愛想よく答えてくれます。おかげ様で、その日一日を気持ちよく過ごす事ができます。いつもありがとうございます。うちの近所は、皆マナーを守っているので、特にトラブルなどはありません。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・他市から転入して 2 年です。ゴミの有料化と戸別回収は、同時に導入した方が良いでしょう。どのみち反対意見が多い事案ですから、導入時期をずらすと同意を得るのに手間がかかるだけです。 ・資源ゴミは無料にしてほしいです。きれいに洗って分別して。それでも有料では分別する気持ちが萎えます。きちんと分別すれば、お得に捨てられる。だから頑張る、頑張れる。 ・ゴミの有料化は消費税と同じで導入しなければ、立ちゆかない事、それでも押しつけだけでは理解を得るのは難しい。ものは言いようで、エコ心をくすぐり、努力すれば報われる…という楽しみを付加してやりたい家事の一つにできるといいですね。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ収集戸別収集について、有料化になったら困る。ここで、消費税も上がり、家庭での負担が増えていくのは反対。収集の方の負担が大変ではないか、財源確保に重点を向け過ぎか、結局人件費が増えていくのではないかと思う。ルールを守る徹底は出来ないものか。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・庭木、雑草などのゴミは、引き続き無料での収集を要望します。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・上水高校の反対側アパートの生ゴミはいつもカラスに荒らされている。 ・プラについて、どこまで不燃ゴミで、どこまで燃えるゴミなのかははっきりしてない。 ・ペットボトルは、プラのままでもいいのか？ ・収集で困った事例をどんどん発表してほしい。

50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・転居による不用品（生ゴミ含む可燃、不燃、プラスチック等）の置き去りを見た時、決められた日以外の処分方法をご検討頂けたら、大変良いと思います。転居時のゴミ処分方法について、市報などで情報公開や、例えば引越しシーズンの集中的な呼びかけ等、よろしくお願い致します。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・集積場所が住宅購入の際、各家庭所有権あり、登記簿に記載されている。各住宅敷地内にゴミを出すことになったら、集積場所の所有権、登記簿記載されている面はどうなるのか。今まで通り集積場所に出せる方が、街の外観がいい状態で保てるような気がします。
50 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・資源回収を行っている商業施設が少ない為、東大和のお店へ行く事が多いです。そこで、買い物をしてしまうので、市内での買い物は最近減ってきました。 ・回収ボックスはわかりやすい場所に設置していただくか、設置場所を提示してほしいです。店内外一周探し回って、やっとあった、やっぱりなかったが多かった。多くの市民は、ゴミに対して高い意識を持っていると信じています。その意識を生かせる環境づくりに期待しています。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・現在は道路脇に何件かでまとめてネットを掛けていて”カラスなどの散らかし”はないが、各家庭で玄関前にゴミ袋で出すようになると、ネットを各家でかけるようになるのかどうか、カラスはネットがかけていなければ袋がまとめていなくても突っつくのでは？ ・もし、各自でネットを使用した場合、収集に手間がかかるように思う。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ収集の方々のきびきびした働き方にいつも感心しています。大変な仕事を暑い時や、寒い時やって頂き感謝しています。戸別収集になると更に業務が大変になりそうですが、これからもよろしくお願い致します。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・収集時間が出すまでに朝 8 時までになっていますが、日によって収集が遅くなる場合があります、地区によって午前・午後の収集の区分けを明記してもらえると助かります。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・産廃と思われるゴミが長期山積みになっているところに対して指導をしてほしい。 ・大規模な集合住宅は管理組合内でゴミ処理にあたるべきと思う。（外部委託など） ・紙資源の持ち去りを取り締まってほしい。（リサイクル率の低下を招いている） ・子育て中の方には十分な配慮を
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者だけの世帯は分別が出来ていないことが多いように見受けられる。特に男性高齢者の単身の方は、生ごみ（燃やせる）とそれ以外でしか分けられない方が多い。 ・若者の単身生活者などごみ減量やリサイクルに関心を持たない方々に対しての働きかけが必要だと思います。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・村山団地の人々のゴミ出しの事で、建て替えが進み多くの人達の引っ越しがあると、ありとあらゆるゴミ、粗大ゴミなどがうず高く捨てられているのを目にすることです。特に、粗大ゴミ回収のためのシールが貼られている訳でもなく、くれらを収集するのは私達の税金です。ゴミ出しのルールを作るのは大切ですが、ゴミを出す人達の意識向上の啓発が大事と考えます。村山団地やアパート、マンションなどで不法に出されたゴミは各々の管理者（オーナー、自治会など）の責任と費用において行うべきと考えます。支払った税金が不当に使われるのは許し難いと考えます。

60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・端末を使いこなせない人には、ゴミ収集のカレンダー・ごみ分別辞典などは便利で良いと思う。 ・有料化は少し抵抗がある。 ・市専用のゴミ袋を買入、回収もそれ以外は回収しない（案） <ul style="list-style-type: none"> ・ゴミ袋を買入することで少しでも量を少なくするのでは ・スーパーなどの買い物もマイバッグを使うようになるのでは ・月に（?円）と言うやり方では、今とあまり変わらないのでは
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダーにより分別回収がしっかりできている。 ・わからないものは不燃日に出しているが、資源ごみを細分化されるといいと思う。 ・業者にゴミを出さない製品づくりを進めさせてほしい。買い物するとプラスチックを買っている気がするほどである。昔は新聞紙（誌）に包んでくれていたと思う。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・立川市、東大和市は有料化ですが、1 ヶ月 500 円の負担でなく 2~3 倍以上かかっています。ゴミ袋がかなり高い。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・市も頑張れば市民も頑張れる。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・外国人がやっている飲食店のゴミ出しが、曜日に関係なく出している。分別もしていない。周りは迷惑しています。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・東大和は、イトーヨーカドー、セブンイレブン全店でペットボトル回収しています。Nanaco カードかざし、機械に入れ 5 個で 1 ポイントになり、利用している人をよく見かけます。武蔵村山は、イオンと WAON の使えるコンビニで設置していただくと嬉しいです。近くの店舗にペットボトルを出してはいますが。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化されても構わないが、共同で購入したゴミ置き場はどうするのか？相談する所があるのか？
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・粗大ゴミを集積所に置きっぱなしにしている人がいて、一向に引き取る様子がありません。調査の徹底や、厳しい警告が必要と思います。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・有料化は、そこから資金を得る事より、持ち出し料を減らす事の啓蒙の方に理由がある。だから料金は少なくしてほしい。
60 歳代	<ul style="list-style-type: none"> ・もっと分別ゴミの具体的なリストを出してほしい。例えば、汚れているプラスチック製品は燃えるゴミ？プラスチックゴミ？とか。不明瞭な分別のリストを出して下さるなら、他の人が出したゴミ袋の中をわざわざ開いて裁くという迷惑行為が無くなるのではないかと思います。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・近い将来有料化になるんでしょうね。少額の年金暮らしをしている者としては、月に何百円かと思いますが出費が増えることは辛いです。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・植木を剪定すると大量のゴミが出ます。その時は何らかの措置が取られますようお願い致します。
70 歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・戸別収集では特に収集業者の回収時刻をしっかり守るよう十分に教育指導をしてから実施する様特にお願致します。（現状のままでは問題があります）

70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・日々のごみ処理業務お世話様です。特に休日でも回収していただき感謝しています。ありがとうございます。 ・ゴミ処理のマナーや、リサイクルは学校で子供達にも教えて頂きたいと思います。その子供達が、大人になった時日本はもっと良くなるのでは・・・と願っています。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミは住宅地に分別してその日に出していますので、問題はありますが時々収集日以外の物を出す人もいます。 ・生ごみについては、なるべく出さないようにしていますが難しいです。 ・プラスチックが海にたくさん流れているという話を聞き、何とかならないものなのかと思えます。なるべくプラスチックのものはと思うのですが、あまり生活の中に入れてしまっていて、買物に行く時には袋を用意するくらいです。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ減量に向けて努力していきます。今回のアンケートで多くの事が理解出来ました。ありがとうございます。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・何時も道路などきれいにして頂きありがとうございます。ゴミの件は私達の地域の皆さん意識が高いので順調です。 ・武蔵村山市は、ゴミが無料なので他の市に比べて素晴らし市だと思っています。なるべくなら無料にしてください。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発により市民意識を向上させるべき取り組みを徹底させ、それを継続すること。それにより、効果を上げたなら有料化する必要はなくなるのでは。 ・今まで熱心にごみ減量などを市民に働きかけてきましたでしょうか？いい加減にゴミを出している人が多すぎる。自治会にも働きかけを。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・年金生活者です。歳を重ねるごとに、医療費、冷暖房費が増えています。この上ゴミ有料化になったら…。どうぞ低所得者にご配慮をお願い致します。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・回収日等の届出を義務付けして、届け出のないものは有料とする。
70歳以上	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルやビンのシールをはがして、ゴミ置き場に出すと知ったのは、最近の市報を見て知りました。 ・市民のゴミの出し方の不備な点をもっと強く行政の方で指導して欲しい。悪気なくやっていることもあると思う。 ・他市も有料化しているから、武蔵村山市もやるという事はやめて欲しい。税金を払っているのだから、そこで工面すべきではないかと思う。

【緑が丘】

<男性>

年齢	記述内容
30 歳代	・有料化は導入してもいいと思うが、紙おむつを使う子育てや介護をしている家庭には何か助成？的なものがあると良いかなと思う。少し安くゴミ袋が買えるなど。
30 歳代	・ゴミの量を減らすのが、有料化の目的であるのならば見当違いのように感じます。それならば、分別の細分化や自治会単位での焼却炉の設置等、出来る事をしていった方が市民からの反発は少ないのではと思います。
60 歳代	・月に1回の収集がある不燃物の日にプラスチック、ペットボトルなど出している方がいますが、ごみ収集車が全て回収しています。私はカレンダー通りに出していますが、いかがなものでしょうか。ちょっと疑問を感じます！！
60 歳代	・分別せずに黒いゴミ袋に何種類ものゴミを入れ、平然と集積所に出す行動が信じられません。モラルの低さ、常識のなさ、呆れるばかりです。同じ市民として恥ずかしい限りです。情けない！！
60 歳代	・スーパーにパートにいらっしゃる方より良く聞きます！各家、集合住宅等でゴミ出しは当たり前になっている昨今、家ゴミをスーパーまで持って行って、捨てているとの事です！自分達は、市がここまで収集して頂いているのに、信じられない現実に驚いています。一人一人の問題ですが、出来る限りちゃんと分別していきたいですね！武蔵村山市は最後に残った（有料化ではない）市ですが、来年あたりから有料化に（金額なるべく少なく）踏み切った方が良いのでは？
70 歳以上	・ゴミ圧縮について、現在は皆様出来る人は良いですが、私は左半身が動かず出来ません。申し訳ないですが、出来る事、出来ない事もあります。

<女性>

40 歳代	・有料が進んでいる中、低所得者の自分にとっては有料でないことが一番良いのですが、そうでなくなった時負担が大きくなるのは本当に大変。
50 歳代	・何かもう有料化が決まっているようなアンケートで嫌な気分になりました。有料化なんて反対に決まっている。有料化にすれば分別するようになるからって聞きましたけど、逆だと思えます。不法投棄が増え、それに税金を使う事になると思えます。金、金、金、でイヤになる。
50 歳代	・高齢者にわかりやすい分別の表があるといい。アプリを使えない人には配慮してほしい。
60 歳代	・減量、再生は困難ですが、これからも協力していきたいと思っております。
60 歳代	・不燃ごみの回収がせめて月2回あると助かります。
60 歳代	・有料化反対です。
60 歳代	・プラスチックごみが多く出ると思うので、日数を増やして欲しい。
60 歳代	・団地に住んでいるので、年に1回ぐらいゴミ当番があります。生ごみ、プラ、缶、ビン等まぜこぜにして捨てる人が多くトレーなどは洗ってなく、当番の人が大変です。 ・団地内では各ブロックなどにわかれています自身の号棟のゴミ置き場におかず、他の棟にまぜこぜの袋を捨てる人がいて困っています。

60 歳代	・発泡スチロールが多すぎる。販売者にも強化することが必要だと思います。
60 歳代	・都営住宅の住民の分別意識が低いので、自分の住まいと言う意識を強めるために、何か良い方法を考えてほしい。 ・粗大ゴミをゴミ置き場に放置する人を特定する様カメラの設置は出来ないのか。
60 歳代	・ゴミの分別の仕方が甘すぎる。
70 歳以上	・集積場所を設置していない所ではゴミ袋が歩道に置いてあり時には散乱していることもあり、早急に何とかして欲しいと思います。
70 歳以上	・緑ヶ丘の村山団地に外国人が入居したときに、市役所に届け出た時にゴミ処理に関することを丁寧に説明をして頂きたいと思います。
70 歳以上	・今でも家庭ごみをコンビニのゴミ箱に捨てている人がいるので、本当に今後は不法投棄がますます増えると思うと心配です。
70 歳以上	・燃えるゴミの袋と、金属、有害物の袋だけ有料というのはどうでしょうか。
70 歳以上	・自治会レベルで対応するののひとつの方法だと思いますが。 ・自治会と言ってもそこには人間関係が入っていますから、政治、宗教等に縛られ、「ゴミ」ひとつ取ってもなかなか良い方法は見つからないと思います。最善より、その時出来る範囲でやっていくしかないと思います。特に、団地は難しく人のずるさが、ゴミ問題にはっきりと表れてきます。良心的に対応する側の気持ちを、少しでも汲み取って下さると嬉しく思います。
70 歳以上	・集団資源の自治会での強化は、若年層の回収作業での協力が少なく、高齢者だけでは困難になっています。
70 歳以上	・公園、空き地などに不法投棄する人を徹底的に厳しくやってほしいです。
70 歳以上	・老人の一人暮らしです。アプリも見なければ、長い説明文も苦手です。出来れば、出来るだけ細かい一覧の一見で分別種類が分かる表。又は、小冊子（保存版）などを配布、又は有料で。有料袋に移行する時に出して頂ければ幸いです。
70 歳以上	・燃えないゴミの日を火曜じゃなく、水曜日の方がプラスチックがたまらないのではないのでしょうか？資源ゴミは意外と少ないので。
70 歳以上	・中国人のマナーの悪さには驚くばかり。話をして注意をすると、日本語がわかりませんなど言って、終わってしまう。注意できず困っている。